

約手續ニ著手ノ日ヨリ十日以前ニ管轄地方官廳ニ之ヲ差出ス
ヘシ

豫約出版法

(明治四十三年四月十
六日法律第五十五號)

- 第一條 代金ノ全部又ハ一部ヲ前收シ文書圖書ノ頒布ヲ豫約スル出版ニ對シテハ出版法ニ依ルノ外尙本法ヲ適用ス
- 第二條 發行者ハ左ノ事項ヲ記載シ内務大臣ニ届出ツヘシ
 - 一 題號
 - 二 發行ノ年月日及順次發行ノ場合ハ其ノ豫定年月日
 - 三 著作者ノ氏名
 - 四 内容、製本及紙數ノ概要
 - 五 豫約定價及代金前收ノ方法
 - 六 發行所
 - 七 發行者ノ氏名、生年月日、法人ナルトキハ其ノ名稱及代表者ノ氏名
- 前項ノ届出ハ書面ヲ以テシ發行者又ハ其ノ法定代理人ヨリ豫約手續ニ著手ノ日ヨリ十日以前ニ管轄地方官廳ニ之ヲ差出スヘシ
- 第三條 豫約出版法ニ付出版法ニ依リテ爲ス出版届書ニハ第二

條ニ依リテ届出ヲ爲シタルコト及其ノ年月日ヲ記載スヘシ

- 第四條 發行者又ハ其ノ法定代理人ハ第二條ノ届出ト同時ニ保證金トシテ管轄地方官廳ニ左ノ金額ヲ納ムヘシ
 - 一 豫約定價十圓未満ハ金五百圓
 - 二 豫約定價十圓以上ハ金千圓
- 保證金ハ命令ヲ以テ定ムル種類ノ有價證券ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得
- 第五條 發行所、發行者ノ法定代理人、發行者法人ナルトキハ其ノ名稱及代表者ニ變更アリ又ハ發行者能カヲ失ヒ死亡若ハ解散シ又ハ死亡若ハ解散ニ因リ法律上豫約出版ヲ廢絶スルノ已ムヲ得サルニ至リタルトキハ十日以内ニ内務大臣ニ届出スヘシ
- 前項ノ届出ハ書面ヲ以テシ發行者又ハ其ノ法定代理人、其ノ死亡ニ係ルトキハ相續人、相續人定マラス又ハ相續人ナキトキハ戶主若ハ同居ノ親族、法人ノ合併ニ因ル解散ニ係ルトキハ其ノ法人ノ權利及義務ヲ承繼シタル法人、破産ニ因ル解散ニ係ルトキハ破産管財人ヨリ管轄地方官廳ニ之ヲ差出ヘシ
- 第六條 法律上已ムヲ得サルニ非サル豫約出版ノ廢絶又ハ第二條第一項第一號乃至第五號ノ變更及死亡若ハ解散ニ因ラサル發行者ノ新舊發行者又ハ其ノ法定代理人ヨリ其ノ事由ヲ具シタル書面ヲ以テ豫メ管轄地方官廳ヲ經由シ内務大臣ノ許可ヲ

受クヘシ

- 前項ノ許可ハ豫約當事者ノ解除權行使ヲ妨ケラルルコトナシ
- 第七條 相續人又ハ法人ノ合併ニ因リ其ノ權利及義務ヲ承繼シタル法人ハ豫約出版ニ關スル權利及義務ヲ承繼ス
- 第八條 保證金ニ對スル權利及義務ハ發行者變更ノ場合ニ於テ承繼發行者之ヲ承繼ス
- 第九條 保證金ハ適法ニ豫約出版ヲ廢止シ又ハ完全ニ豫約ヲ履行シタル後ニ非サレハ其ノ還付ヲ請求シ又ハ其ノ債權ヲ讓渡スルコトヲ得ス但シ國稅徵收法及之ヲ準用スル法令ヲ適用シ又ハ豫約解除若ハ豫約不履行ニ因リ代金返還若ハ損害賠償ヲ命スル判決ヲ執行スルハ此ノ限ニ在ラス
- 第十一條 ノ罰金又ハ刑事訴訟費用ヲ完納セサルトキハ檢事ハ保證金ノ全部又ハ一部ヲ之ニ充ツルコトヲ得
- 第十條 發行者又ハ其ノ法定代理人ハ保證金ノ關額ヲ生シタル場合ニ於テ之ヲ填補スヘシ
- 第十一條 第二條、第四條ノ規定ニ依シテ豫約手續ニ着手シ又ハ第六條若ハ第九條ニ違反シ又ハ管轄地方官廳ノ督促ヲ受ケタル後七日以内ニ保證金ヲ填補セサル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス
- 第十三條 又ハ第五條ニ違反シタル者ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス
- 第十二條 明治卅三年法律第五十二號ハ前條ノ犯罪ニ之ヲ準用

ス

- 參照 法律第五十二號 明治三十三年三月十三日 法人ニ於テ租稅ニ關シ事犯アリタル場合ニ關スル件【第一條】法人ノ代表者又ハ其ノ雇人其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ租稅及葉煙草專賣ニ關スル法規ヲ犯シタル場合ニ於テハ各法規ニ規定シタル罰則ニ於テ罰金科料以外ノ刑ニ處スヘキコトヲ規定シタルトキハ法人ヲ三百圓以下ノ罰金ニ處ス【第二條】法人ヲ處罰スヘキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス【第三條】法人ヲ處罰スルノ裁判確定シタル日ヨリ罰金ニ關シテハ一月以内科料ニ關シテハ十日以内ニ之ヲ完納セサルトキハ民事訴訟法第六編ノ規定ニ從ヒテ其ノ執行ヲ爲ス此ノ場合ニ於テハ檢事ノ命令ヲ以テ執行力ヲ有スル債務名義ト同一ノ効力アルモノトス
- (前項ニ依リ執行ヲ爲スニハ執行前裁判ノ送達ヲ爲スコトヲ要セス)
- 第十三條 本法ハ新聞紙、出版法第二條但書ニ依ル雜誌及官廳ニ於テ出版スル文書圖書ニ之ヲ適用セス

豫約出版ニ關スル願届書式

(第一號書式)
豫約出版届(豫約着手十日以前二通)

一、題號
 二、發行ノ年月日
 三、著作者ノ氏名
 四、内容製本紙數ノ概要
 五、豫約定價及代金前收方法
 六、發行所及名稱
 七、發行者ノ氏名生年月日
 右ハ年 月 日ヨリ豫約手續ニ着手致候ニ付保證金 圓
 觀聽ニ納メ置候條此段及御届候也
 年 月 日

内務大臣

殿

住所

發行人

氏

名 〇

(第二號書式)

豫約出版届出事項變更願

一、舊事項

二、新事項

右ハ何々ノ事由ニ由リ變更致度候ニ付御許可相成度此段及御願候也

年 月 日

住所

内務大臣 宛 發行人 氏 名 〇
 (第三號書式)
 履行届
 一、題號
 右ハ年 月 日ヨリ豫約手續ニ着手致 年 月 日豫約者
 何名ニ對シ完全ニ義務ヲ履行仕リ候條此段及御届候也
 年 月 日

内務大臣

宛

住所

發行人

名 〇

(第四號書式)

廢絶届 (届書二通)

一、題號

右ハ年 月 日豫約手續ニ着手致候處今何々ノ事由ニ依リ廢絶致度候條特別ノ御詮議ヲ以テ御許可相成度別紙何何(寫)添付此段及御願候也

年 月 日

住所

發行人

氏

名 〇

内務大臣

宛

新聞紙法

(明治四十二年五月六日法律第四一號)

第一條 本法ニ於テ新聞紙ト稱スルハ一定ノ題號ヲ用ヒ時期ヲ定メ又ハ六箇月以内ノ期間ニ於テ時期ヲ定メスシテ發行スル著作物及定期以外ニ本著作物ト同一題號ヲ用ヒテ臨時發行スル著作物ヲ謂フ

同一題號ノ新聞紙ヲ他ノ地方ニ於テ發行スルトキハ各別種ノ新聞紙ト看做ス

第二條 左ニ掲クル者ハ新聞紙ノ發行人又ハ編輯人タルコトヲ得ス

- 一 本法ヲ施行スル帝國領土内ニ居住セサル者
- 二 陸海軍軍人ニシテ現役若ハ召集中ノ者
- 三 未成年者、禁治産者及準禁治産者
- 四 懲役又ハ禁錮ノ刑ノ執行中又ハ執行猶豫中ノ者

第三條 印刷所ハ本法ヲ施行スル帝國領土外ニ之ヲ設クルコトヲ得ス

第四條 新聞紙ノ發行人ハ左ノ事項ヲ内務大臣ニ届出ツヘシ

一 題號

二 掲載事項ノ種類

三 時事ニ關スル事項ノ掲載ノ有無

四 發行ノ時期、若時期ヲ定メサルトキハ其ノ旨

五 第一回發行ノ年月日

六 發行所及印刷所

七 持主ノ氏名、若法人ナルトキハ其ノ名稱及代表者ノ氏名

八 發行人、編輯人及印刷人ノ氏名年齢但シ編輯人二人以上アルトキハ其ノ主トシテ編輯事務ヲ擔當スル者ノ氏名年齢

前項ノ届出ハ持主又ハ其ノ法定代理人ノ連署シタル書面ヲ以テシ第一回發行ノ日ヨリ十日以前ニ管轄地方官廳ニ届出ツヘシ

第五條 前條第一項第一號乃至第三號ノ事項ノ變更ハ變更ノ日ヨリ十日以前ニ第四號若ハ第六號ノ事項又ハ持主、編輯人、印刷人ノ變更ハ變更前又ハ變更後七日以内ニ前條ノ手續ニ依リ發行人ヨリ之ヲ内務大臣ニ届出ツヘシ但シ持主變更ノ届出ニハ死亡ニ因ル場合ノ外新舊持主又ハ其ノ法定代理人ノ連署ヲ要ス

第六條 死亡シ又ハ第二條ニ該當スルニ至リタル發行人ノ權利人及義務ヲ承繼シタル發行人ハ其ノ發行人ト爲リタル日ヨリ七日以内ニ前條ノ手續ヲ爲スヘシ

前項ノ場合ノ外發行人ノ變更ハ變更ノ日ヨリ十日以前ニ前條

ノ手續ヲ爲スヘシ

第七條 新聞紙ハ届出ヲ爲シタル發行時期又ハ發行休止ノ日ヨリ起算シテ百日間、三回發行ノ期間ヲ通シテ百日ヲ超ユル新聞紙ニ在リテハ三回發行ノ期間之ヲ發行セサルトキハ其發行ヲ廢止シタルモノト看做ス

第八條 發行人若ハ編輯人死亡シ又ハ第二條ニ該當スルニ至リ後任ノ發行人若ハ編輯人一箇月以上本法ヲ施行スル帝國領土外ニ施行スル場合ニ於テハ假發行人若ハ假編輯人ヲ設クルニ非サレハ新聞紙ノ發行ヲ爲スコトヲ得ス

第九條 編輯人ノ責任ニ關スル本法ノ規定ハ左ニ掲クル者ニ之ヲ準用ス
一 編輯人以外ニ於テ實際編輯ヲ擔當シタルモノ
二 掲載ノ事項ニ署名シタル者
三 正誤書、辯駁書ノ事項ニ付テハ其ノ掲載ヲ請求シタル者

第十條 新聞紙ニハ發行人、編輯人、印刷人ノ氏名及發行所ヲ記載スヘシ

第十一條 新聞紙ハ發行ト同時ニ内務省ニ二部管轄地方官廳、地方裁判所検事局及區裁判所検事局ニ各一部ヲ納ムヘシ

第十二條 時事ニ關スル事項ヲ掲載スル新聞紙ハ管轄地方官廳ルニ非サレハ其ノ新聞紙ヲ發行スルコトヲ得ス但シ關額ヲ生シタル日ヨリ七日以内ハ此ノ限りニ在ラス

第十七條 新聞紙ニ掲載シタル事項ノ錯誤ニ付其ノ事項ニ關スル本人又ハ直接關係者ヨリ正誤又ハ正誤書、辯駁書ノ掲載ヲ請求シタルトキハ其ノ請求ヲ受ケタル後次回又ハ第三回ノ發行ニ於テ正誤ヲ爲シ又ハ正誤書、辯駁書ノ全文ヲ掲載スヘシ

正誤、辯駁ハ原文ト同號ノ活字ヲ用フヘシ
正誤、辯駁ノ趣旨法令ニ違反スルトキ又ハ請求者ノ氏名住所ヲ明記セサルトキハ之ヲ掲載スルコトヲ要セス

第十八條 官報又ハ他ノ新聞紙ヨリ抄録セシ事項ニシテ官報又ハ新聞紙ニ於テ正誤シ又ハ正誤書、辯駁書ヲ掲載シタルトキハ本人又ハ直接關係者ノ請求ナシト雖其ノ官報又ハ新聞紙ヲ得タル前後條ノ例ニ依リ正誤シ又ハ正誤書、辯駁ヲ掲載スヘシ但シ料金を要求スルコトヲ得ス

第十九條 新聞紙ハ公判ニ付スル以前ニ於テ豫審ノ内容其ノ他檢事ノ差止メタル捜査又ハ豫審中ノ被告事件ニ關スル事項又ハ公開ヲ停メタル訴訟ノ辯論ヲ掲載スルコトヲ得ス

第二十條 新聞紙ハ官署、公署又ハ法令ヲ以テ組織シタル議會出版關係法規

ニ保證トシテ左ノ金額ヲ納ムルニ非サレハ之ヲ發行スルコトヲ得ス

一 東京市、大阪市及其ノ市外三里以内ノ地ニ於テハ二千圓
二 人口七萬以上ノ市又ハ區及其ノ市又ハ區外一里以内ノ地ニ於テハ一千圓
三 其ノ他ノ地方ニ於テハ五百圓

第十三條 保證金ニ對スル權利及義務ハ發行人變更ノ場合ニ於テ後任發行人之ヲ承繼スルモノトス

第十四條 保證金ハ發行ヲ廢止シタルトキニ非サレハ其ノ還附ヲ請求シ又ハ其ノ債權ヲ讓渡スルコトヲ得ス但シ國稅徵收法及之ヲ準用スル法令ヲ適用シ又ハ名譽ニ對スル罪ニ因ル損害賠償ノ判決ヲ執行スルハ此ノ限ニ在ラス

第十五條 保證金ヲ納ムル新聞紙ニ關シ發行人又ハ編輯人罰金又ハ刑事訴訟費用ノ言渡確定ノ日ヨリ十日以内ニ之ヲ完納セサルトキハ檢事ハ保證金ノ全部又ハ一部ヲ之ニ充ツルコトヲ得

第十六條 保證金ハ其ノ關額ヲ生シタル場合ニ於テ之ヲ填補スニ於テ公ニセサル文書又ハ公開セサル會議ノ議事ヲ許可ヲ受ケスシテ掲載スルコトヲ得ス請願書又ハ訴願書ニシテ公ニセラレサルモノ亦同シ

第二十一條 新聞紙ハ犯罪ヲ煽動若ハ曲庇シ又ハ犯罪人若ハ刑事被告人ヲ賞恤若ハ救護シ又ハ刑事被告人ヲ陷害スルノ事項ヲ掲載セルコトヲ得ス

第二十二條 第四條乃至第六條ノ届出ヲ爲サス若ハ届出ヲ爲スモ實ヲ以テセス又ハ保證金ヲ納メ若ハ之ヲ填補スヘキ場合ニ於テ之ヲ納メ若クハ之ヲ填補セスシテ發行シタルトキハ正當ノ届出ヲ爲シ又ハ保證金ヲ納メ若ハ之ヲ填補スル迄管轄地方官廳ニ於テ新聞紙ノ發行ヲ差止ムヘシ

第二十三條 内務大臣ハ新聞紙掲載ノ事項ニシテ安寧秩序ヲ紊シ又ハ風俗ヲ害スルモノト認ムルトキハ其ノ發賣及頒布ヲ禁止シ必要ノ場合ニ於テ之ヲ差押フルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ内務大臣ハ同一主旨ノ事項ノ掲載ヲ差止ムルコトヲ得

第二十四條 内務大臣ハ外國若ハ本法ヲ施行セサル帝國領土ニ於テ發行シタル新聞紙掲載ノ事項ニシテ安寧秩序ヲ紊シ又ハ風俗ヲ害スルモノト認ムルトキハ其ノ本法施行ノ地域内ニ於ケル發賣及頒布ヲ禁止シ必要アル場合ニ於テハ之ヲ差押フルコトヲ得

新聞紙ニ對シ一年以内ニ二回以上前項ノ處分ヲ爲シタルトキハ内務大臣ハ其ノ新聞紙ヲ本法施行ノ地域内ニ輸入又ハ移入スルヲ禁止スルコトヲ得

第二十五條 前項第二項ニ依ル禁止ノ命令ニ違反シテ輸入又ハ移入シタル新聞紙及第四十三條ニ依ル禁止ノ裁判ニ違反シテ發賣又ハ頒布スルノ目的ヲ以テ印刷シタル新聞紙ハ管轄地方官廳ニ於テ之ヲ差押フルコトヲ得

第二十六條 本法ニ依リ差押ヘタル新聞紙ニシテ二年以上其ノ差押ヲ解除セラレサルトキハ差押ヲ執行シタル行政官廳ニ於テ之ヲ處分スルコトヲ得

第二十七條 陸軍大臣、海軍大臣及外務大臣ハ新聞紙ニ對シ命令ヲ以テ軍事若ハ外交ニ關スル事項ノ掲載ヲ禁止シ又ハ制限スルコトヲ得

第二十八條 第二條ニ該當スル者ニシテ事實ヲ詐リ發行人又ハ編輯人ト爲リタルトキハ三月以下ノ懲役又ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十九條 第三條ニ違反シタル者ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス
第三十條 第四條乃至第六條ノ届出ヲ爲サス若ハ届出ヲ爲スモ實ヲ以テセス又ハ第四條第一項第一號第四號乃至第六號ニ關シ届出ノ事項ニ違反シタル行爲ヲ爲シ又ハ第十一條ニ違反シタルトキハ發行人ヲ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第三十一條 第四條第一項第二號又ハ第三號ニ關シ届出ノ事項ニ違反シタル行爲ヲ爲シタルトキハ發行人及編輯人ヲ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第三十二條 第八條第一項ニ違反シタルトキハ發行人死亡シ又ハ第三條ニ該當スルニ至リタル場合ニ於テハ實際發行ヲ爲シタル者其ノ他ノ場合ニ於テハ發行人ヲ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第三十三條 第十條ニ違反シ又ハ掲載ニ實ヲ以テセサルトキハ發行人編輯人ヲ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第三十四條 第十二條第一項、第二項、第十六條ニ違反シ又ハ第二十二條ニ依ル禁止ノ命令ニ違反シタルトキハ發行人ヲ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十五條 第十七條第一項、第二項、又ハ第十八條ニ違反シタルトキハ編輯人ヲ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第三十六條 第十九條、第二十條ニ違反シタルトキハ編輯人ヲ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十七條 第二十一條ニ違反シタルトキハ編輯人ヲ三月以下ノ罰金又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十八條 第二十三條ニ依ル禁止若ハ差止ノ命令、第二十四條ニ依ル禁止命令、第四十三條ニ依ル禁止ノ裁判ニ違反シタル

ルトキハ發行人、編輯人ヲ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス情ヲ知リテ其ノ新聞紙ヲ發賣又ハ頒布シタル者ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十九條 第二十三條第一項、第二十四條第一項、第二十五條ニ依ル差押處分ノ執行ヲ妨害シタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十條 第二十七條ニ依ル禁止又ハ制限ノ命令ニ違反シタルトキハ發行人、編輯人ヲ二年以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十一條 安寧秩序ヲ紊シ又ハ風俗ヲ害スル事項ヲ新聞紙ニ掲載シタルトキハ發行人、編輯人ヲ六月以下ノ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十二條 皇室ノ尊嚴ヲ冒瀆シ政體ヲ變改シ又ハ朝憲ヲ紊亂セムトスルノ事項ヲ新聞紙ニ掲載シタルトキハ發行人、編輯人、印刷人ヲ二年以下ノ禁錮及三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十三條 第四十條乃至第四十二條ニ依リ處罰スル場合ニ於テ裁判所ハ其ノ新聞紙ノ發行ヲ禁止スルコトヲ得

第四十四條 本法ニ定メタル犯罪ニハ刑法併合罪ノ規定ヲ適用セス
第四十五條 新聞紙ニ掲載シタル事項ニ付名譽ニ對スル罪ノ公訴ヲ提起シタル場合ニ於テ其ノ私行ニ涉ルモノヲ除クノ外裁

判所ニ於テ惡意ニ出テス専ラ公益ノ爲ニスルモノト認ムルトキハ被告人ニ事實ヲ證明スルコトヲ許スコトヲ得若其ノ證明ノ確立ヲ得タルトキハ其ノ行爲ハ之ヲ罰セス公訴ニ關聯スル損害賠償ノ訴ニ對シテハ其ノ義務ヲ免ル

附 則

新聞紙條例ハ之ヲ廢止ス
本法施行前ヨリ發行スル新聞紙ニシテ本法ノ規定ニ依リ保證金ニ關額ヲ生ズルニ至リタルトキハ本法施行ノ日ヨリ三年間其ノ填補ヲ猶豫ス
第二十六條ノ規定ハ本法施行前ノ差押ニ係ル新聞紙ニ之ヲ準用ス

新聞紙法ニ關スル願届書式

(第一號書式)

新聞紙發行届 (第一回發行年月日ヨリ十日以前ニ届書ニ通)

- 一 題號 何々
- 二 掲載事項ノ種類 何々
- 三 時事ニ關スル事項掲載ノ有無(有、無)
- 四 發行時期 日刊又ハ毎月何回(何日若クハ不定)
- 五 第一回發行年月日 何年何月何日
- 六 發行所所在地及名稱

- 七 印刷所在地及名稱
- 八 持主氏名、原籍、居住地、生年月日
- 九 發行人 同上
- 十 編輯人 同上
- 十一 印刷人 同上

右ハ新聞紙法ニ據リ發行致候間(管轄廳ニ保證金何圓納置候條)此段及御届候也

年 月 日

發行人 氏 名 印
 持主 氏 名 印
 內務大臣 宛

(第二號書式)

新聞紙改題届 (變更十日
 届書二通)

- 一 現在ノ題號
- 二 變更ノ題號

右 年 月 日ヨリ改題致候間此段御届申上候也

年 月 日

住所 氏 名 印
 發行人 氏 名 印
 內務大臣 宛

(第三號書式)

何新聞紙記載ノ種類變更届 (變更十日
 届書二通)

- 一 現在ノ記事ノ種類
- 一 變更ノ記事ノ種類

右 年 月 日ヨリ變更致候間此段御届申上候也

(保證金ヲ納メス發行シタルモノヲ變更シテ保證
 金ヲ要スルモノト爲サントスルノ例ハ左ノ如シ)

右 年 月 日ヨリ變更致候ニ付保證金何圓(若ハ有價證
 廳へ納置候間此段御届申上候也)

年 月 日

發行人 氏 名 印
 編輯人 氏 名 印
 印刷人 氏 名 印
 內務大臣 宛

(第四號書式)

何新聞紙發行人變更届 (變更前又ハ變更後七
 日以内、届書二通)

現在發行人 氏 名
 原籍及居住ノ地

新發行人 氏 名

年 月 日
 年 月 日
 年 月 日

內務大臣 宛

(第五號書式)

何新聞紙編輯人(印刷人)變更届

舊編輯人(舊印刷人) 氏 名 印

原籍及居住ノ地

新編輯人(新印刷人) 氏 名 印

年 月 日

右ノ通り 年 月 日ヨリ變更致候間此段御届申上候也

年 月 日

舊編輯人(舊印刷人) 氏 名 印
 新編輯人(新印刷人) 氏 名 印
 發行人 氏 名 印
 內務大臣 宛

(第六號書式)

何新聞紙發行時期變更届 (變更前又ハ變更後七
 日以内、届書二通)

一 舊發行ノ時期

一 新發行ノ時期

右ノ通り 年 月 日ヨリ變更致候間此段御届申上候也

年 月 日

(同 乙)

何新聞紙發行人變更届 (變更前又ハ變更後
 七日以内、届書二通)

舊發行人 氏 名

原籍及居住ノ地

新發行人 氏 名

年 月 日

右舊發行人何誰 年 月 日死亡(法律上資格ヲ失ヒ)候
 ニ付(何誰假發行人ノ名義ヲ以テ引續發行致處候) 年
 月 日ヨリ右ノ通り變更致候間此段御届申上候也

年 月 日

舊發行人 氏 名 印
 假發行人 氏 名 印
 (假發行人アリタルトキハ連署ス)
 原籍及居住ノ地
 新發行人 氏 名 印

内務大臣 宛 發行人 氏 名 ㊦

(第七號書式)

何新聞紙發行所(印刷所)變更届

- 一 舊發行所(舊印刷所)所在及名稱
 - 一 新發行所(新印刷所)所在及名稱
- 右之通り 年 月 日ヨリ變更致候間此段御届申上候也
- 年 月 日

内務大臣 宛 發行人 氏 名 ㊦

納本ニ就テノ注意

○書籍ヲ出版シ雜誌ヲ發行スル毎ニ左ノ如ク納本スルコトヲ要ス

書籍(出版法ニ依ル雜誌モ同シ)

内務省警保局圖書課(出版届ト共ニ) 二部

○新聞紙法ニ據リ發行スルモノハ發行ト同時ニ左記ニ納本ヲ要ス

内務省警保局圖書課 二部

警視廳官房ニ檢閱係 一部

(東京)地方裁判所檢事局 一部

(東京)區裁判所ニ檢事局 一部

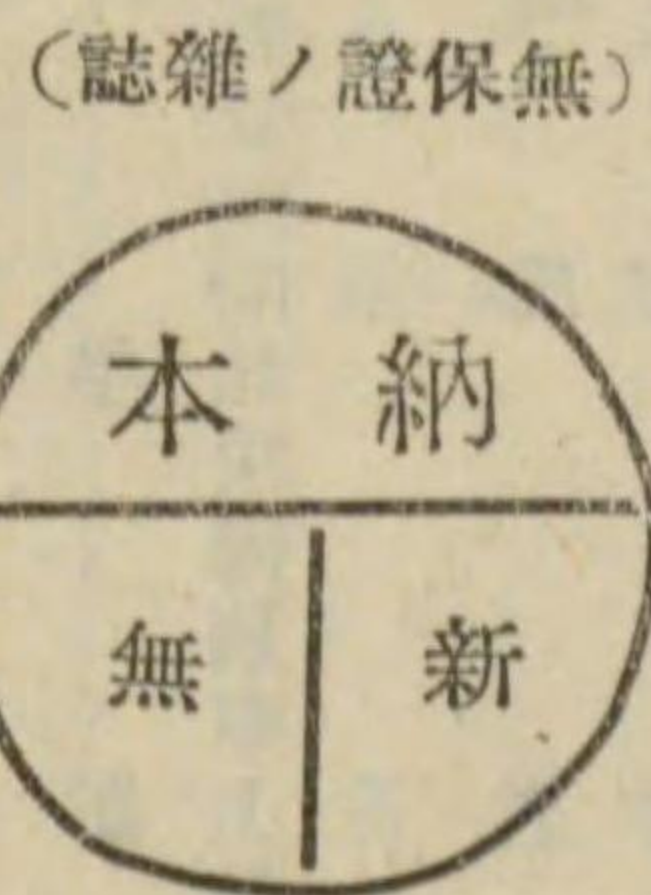
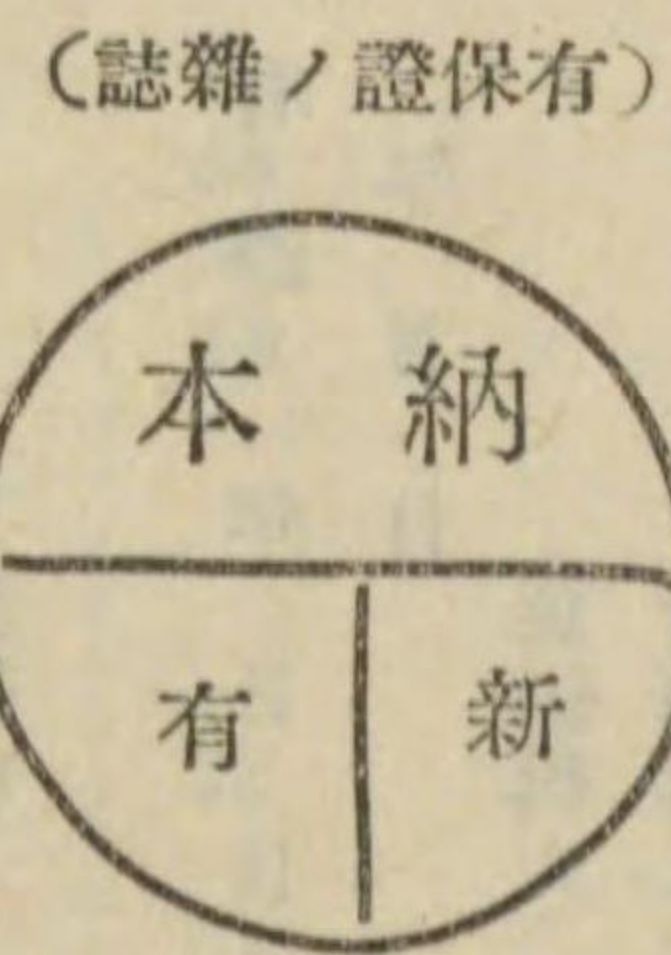
差出郵便局 一部

所轄警察署 一部

○本届出及納本ヲ怠リタルトキハ新聞紙法違反ニ據リ處罰サルコトアルヘシ

○本屆書ハ警視廳檢閱係へ提出ヲ要ス

○納本ニハ表面ニ左記ノ印ヲ(直徑四寸)印ヲ押捺スルコト



第三種郵便物認可規則

(明治四十年八月十七日、逓信省令第三十五號、大正八年省令第二十五號改正)

第一條 第三種郵便物ノ認可ヲ受ケムトスル者ハ本規則ノ定ムル所ニ依リ發行地所轄ノ逓信局へ願出ツヘシ

第二條 第三種郵便物ト爲スヘキ定期刊行物ハ左ノ條件ヲ具備スルモノニ限ル

- 一 毎月一回以上逐號定期ニ發行スルコト
- 二 記載事項ノ性質終期ヲ豫定スヘカラサルコト
- 三 書籍ノ性質ヲ有セサルコト
- 四 政事、時事、農事、工事、商事、學術、技藝、統計等公共ノ性質ヲ有スル事項ヲ報道論議スルヲ以テ發行ノ目的ト爲シ且汎ク公衆ニ發賣スルコト

第三條 本規則ニ依ル認可ヲ受ケムトスル定期刊行物ノ發行人ハ左ノ事項ヲ記載シタル願書ニ見本二部ヲ添へ差出スヘシ

- 一 題號
- 二 記載事項ノ種類
- 三 發行人
- 四 發行所
- 五 發行人ノ住所
- 六 發行ノ定日

第四條ノ一 本規則ニ依ル認可ノ效力ハ認可ヲ受ケタル號ヨリ發生スルモノトス

最後ノ發行ノ次ノ定日ヨリ起算シ三十日ヲ過キテ發行セサルトキハ其ノ效力ヲ失フ

第四條ノ二 第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物ノ發行

人ハ其ノ定期刊行物發行ノ際之ヲ差出スヘキ郵便局(郵便物ノ集配事務ヲ取扱フ局ニ限ル)ヲ豫メ發行地所轄逓信局ニ届出ツヘシ之ヲ變更シタルトキ亦同シ

第五條 第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物ノ發行人ハ其ノ發行毎ニ先ツ發行地所轄ノ逓信局及其ノ指定シタル郵便局ニ見本一部ヲ差出スヘシ

第六條 第三條第一號乃至第三號ノ事項ヲ變更セムトスルトキハ其ノ發行人ヨリ發行地所轄ノ逓信局ニ願出テ其ノ認可ヲ受クヘシ此ノ場合ニ於テ發行人ヲ變更セムトスルトキハ新舊發行人連署スルコト能ハサルトキハ其ノ事由ヲ願書ニ説明スヘシ

第七條 第三條第一項及第三項ノ出願人ハ左記ノ割合ニ依リ手数料ヲ納ムヘシ

- 一 新ニ第三種郵便物ノ認可ヲ受ケムトスルトキ又ハ第三條中二事項以上變更ノ認可ヲ受ケムトスルトキハ金拾圓

二 第三條中其ノ一事項ニ對シ變更ノ認可ヲ受ケムトスルトキハ金五圓

前項ノ手数料ハ逓信局又ハ管理事務分掌一等局ノ指示ニ從ヒ郵便切手ヲ以テ納付スヘシ

第八條 第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物及其ノ臨時増刊並其ノ發行人左記各號ノ一ニ該當スルトキハ認可ヲ取消スヘシ

郵便規則摘要

(明治三十九年九月逓信省令、第四十二號)

一 第二條各號ノ條件ヲ缺キタルトキ

二 第四條ノ二ノ届出ヲ怠リタルトキ

三 第五條見本ノ差出ヲ怠リタルトキ

四 第六條ノ手續ヲ怠リタルトキ

五 届出ノ事項事實ト相違アルトキ

第九條ノ一 第四條ノ一第二項ニ依リ認可ノ效力ヲ失ヒタルモノ及前條ニ依リ認可ヲ取消サレタルモノ又ハ之ヲ繼承シタリト認メタル定期刊行物ニ對シテハ情狀ニ依リ再ヒ認可ヲ與ヘサルコトアルヘシ

第九條ノ二 第三種郵便物ノ認可ヲ受ケサル刊行物ニ第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタルコトヲ表示スヘキ文字ヲ印刷シタルトキハ發行人ヲ百圓以ノ罰金ニ處ス

附 則

第十條 本規則ハ明治四十年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十三年九月逓信省令第七十三號第三種郵便物發行規則ハ本規則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第十一條 從來ノ規程ニ依リ現ニ第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物ニシテ本規則ニ抵触セシテ發行スルモノハ尙其ノ效力ヲ有ス

第二十條 定期刊行物ハ其ノ刊行物初頁上部ニ其ノ名稱、發行期日、回数、逐號番號、發行年月日何年何月何日第三種郵便物認可ノ文字、次頁以下ハ上部ニ其ノ名稱又ハ略記號、發行年月日及第三種郵便物認可ノ文字ヲ印刷スヘシ但シ冊子トナシタル刊行物ハ最初及最終ノ頁面ノミニ印刷スルコトヲ得

第二十一條 定期刊行物ハ本紙ノ重量ニ超過セス本紙ト同性質ノ記事、廣告又ハ書、書圖ヲ印刷シ之ニ本紙ノ名稱、番號、並ニ發行ノ年月日及附録ノ文字ヲ記入シ且冊子ト爲ササルモノニ限リ附録トシテ之ヲ本紙ニ添付スルコトヲ得

第二十二條 緊急時事ヲ報道スル爲メ臨時ニ發行スル定期刊行物ノ號外ハ定期刊行物ト同一ノ取扱ヲ爲ス

定期刊行物ノ號外ハ之ニ本紙ノ名稱、發行ノ年月日何年何月何日第三種郵便物認可及號外ノ文字ヲ記入スヘシ

第二十三條 定期刊行物ニハ其發行者ニ於テ其ノ記事ニ關スル物品ニシテ本紙ノ重量ヲ超過セサルモノニ限り之ヲ綴込又ハ貼付スルコトヲ得

第三種郵便物ニ關スル願届書式

(第一號書式)

(發行所ヲ他ノ逓信局區内ニ移轉スル場合ニ限ル) (當局經由ヲ要ス)

發行所變更願

年 月 日 第三種郵便物認可

舊發行所

新發行所

右之通り 月 日ヨリ變更致候間御認可相成度及御願候

年 月 日 右發行人 氏 名

(新發行所々轄逓信局長名) 逓信局長 殿

(第二號書式)

(見本差出) 局名 經由 (朱記)

發行所變更届

年 月 日 第三種郵便物認可

題 號

出版關係法規

舊發行所

右之通り 月 日ヨリ變更致候

年 月 日

右發行人 氏 名

東京逓信局御中

(第三號書式)

(見本差出) 局名 經由 (朱書)

發行所臨時變更届

年 月 日 第三種郵便物認可

題 號 第何號

右 月 日發行スヘキ處臨時 月 日ニ變更致候

年 月 日 右發行人 氏 名

東京逓信局御中

(發行日臨時變更ハ翌月及次ノ發行日ニ涉ルコトヲ得ズ)

(第四號書式)

(見本差出) 局名 經由 (朱記)

發行人住所變更届

題 年 月 日 第三種郵便物認可
 號 舊住所
 新住所
 右之通り 月 日ヨリ變更致候
 年 月 日
 東京逓信局御中
 右發行人 氏 名 ㊟
 (第五號書式)
 (局本差出) 經 由 (朱記)
 休刊屆
 年 月 日 第三種郵便物認可
 題 號 第何號
 右 月 日發行スヘキ處休刊致候
 年 月 日
 東京逓信局御中
 右發行人 氏 名 ㊟
 (第六號書式)
 (局本差出) 經 由 (朱記)
 第三種郵便物差出局變更届(見本一部添付)

題 年 月 日 第三種郵便物認可
 號 舊差出局
 新差出局
 右ノ通り 月 日ヨリ變更可致候
 年 月 日
 東京逓信局御中
 右發行人 氏 名 ㊟
 (第七號書式)
 (局本差出) 經 由 (朱記)
 臨時増刊發行届
 年 月 日 第三種郵便物認可
 題 號
 右 月 日第 號臨時増刊トシテ發行致候
 年 月 日
 東京逓信局御中
 右發行人 氏 名 ㊟
 (第八號書式)
 (局本差出) 經 由 (朱記)

發行定日變更届

題 年 月 日 第三種郵便物認可
 號 舊發行定日
 新發行定日
 右之通り 月 日發行分ヨリ變更致候
 年 月 日
 東京逓信局御中
 右發行人 氏 名 ㊟
 (九 號書式)
 (局本差出) 經 由 (朱記)
 體裁變更届
 (雜誌體ヨリ新聞紙體ニ又ハ新聞紙體ヨリ雜誌體ニ變更ノ場合ニ限ル)
 年 月 日 第三種郵便物認可
 題 號
 右刊行物 月 日發行第 號ヨリ見本ノ通り體裁變更致候
 年 月 日
 東京逓信局御中
 右發行人 氏 名 ㊟
 出版關係法規

各種届書類ニ關スル注意

- 一 届書類ハ總テ見本差出局ヘ差出スコト
- 一 用紙ハ可成半紙ニツ折ヲ用ヒ綴補上必要ニ付兩端一寸程空欄ヲ置クコト

第三種郵便物注意事項

- 一、第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物ヲ其ノ發行定日前ニ郵便ニ差出ス場合ハ其ノ刊行物ニ「何月何日印刷納本」ト印刷シアルモノニシテ其ノ納本日以後ニ差出シタルモノニ限リ第三種郵便物ノ取扱ヲ爲ス
- 二、第三種郵便物認可規則第五條ニ依ル見本ハ必ス發行日前遅クモ發行當日迄ニ當局並ニ指定局ニ差出スコトヲ要ス若シ發行日ノ翌日以後ニ納本セラルルモノニ對シテハ認可規則第八條ヲ適用スル乎又ハ郵便物ノ引受ヲ停止ス
- 三、定期刊行物ハ郵便規則第二十條ニ依ル成規各印刷事項ヲ必ス印刷スヘキコト
- 四、第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物ニシテ其ノ發行定日ニ至リ發行シ得サル時又ハ定日ニ發行シ得ラレサルコトニ豫測シ得ヘキ時ハ必ス發行定日臨時變更届ノ提出ヲ要ス若シ何等ノ届出モナク定日ヨリ遅レテ發行セラルル時ハ認可規則

則ニモ違背セラルルニ付第三種郵便物ノ取扱ヲ爲ササルカ又ハ認可ヲ取消サルル事アルヤモ計リ難キニ付注意セラレタシ

五、第三種郵便物ノ認可ヲ受ケタル定期刊行物及ヒ其ノ臨時増刊ニシテ題號ノ外ニ「何々記念號」又ハ其ノ他ノ特殊名稱ヲ附スル場合ハ其ノ字格カ本題號ヨリ小ニシテ且ツ其ノ内容ハ平常ノモノト同一種類ノ記事ヲ包容スヘキヲ必要條件トス若シ其ノ名稱カ内容總括的説明ト認メ得サルモノ又ハ其ノ字格カ本題號ヨリ大ナルカ或ハ本題號ノ文字カ明瞭ヲ缺ク字體ヲ以テ表示セルモノハ總テ別種ノモノトシテ取扱フニ付若シ臨時増刊等特殊ノモノヲ發行セラルルトキハ豫メ本條件ヲ具備スル様注意セラレタシ

約束郵便取扱承認規則

(大正十二年二月二十四日 逓信省令第二十一條)

- 第一條 約束郵便ノ取扱承認ニ關シテハ本令ノ定ムル所ニ依ル
- 第二條 約束郵便ノ取扱ヲ受ケムトスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル申込書ヲ所轄逓信局長ニ差出シ其ノ承認ヲ受クヘシ
 - 一 題號又ハ名稱
 - 二 約束郵便ト爲スニ依リ郵便料ノ低減ヲ受クヘキモノハ其

- ノ事由
 - 三 差出回数(定期日アルモノハ定期日ヲモ記載ヲ要ス)並毎回ノ差出箇數(料金ヲ異ニスルモノ毎ニ)ノ概算高
 - 四 差出郵便官署名無集配三等郵便局ヲ指定スルヲ得ス)
 - 五 申込人ノ住所氏名
- 逓信局長ニ於テ必要ト認ムルトキハ前項ノ差出郵便官署ヲ指定シ又ハ變更セシムルコトアルベシ
- 郵便規則第二十四條ノ一ノ適用ヲ受クル約束郵便ノ承認ヲ受ケムトスルトキハ手數料金十圓ヲ納付スヘシ
- 第三條 本令ニ依リ約束郵便ノ承認ヲ受ケタル後前條第一項各號ノ事項ヲ變更セムトスルトキハ豫メ其ノ旨ヲ所轄逓信局長ニ届出ツヘシ但シ郵便規則第二十四條ノ一ノ適用ヲ受クル約束郵便物ノ題號又ハ申込人ヲ變更セムトスルトキハ一事項ニ付手數料金五圓ヲ納付シ所轄逓信局長ノ承認ヲ受クヘシ
- 第四條 前二條ノ手數料ハ逓信局長ノ指示ニ從ヒ郵便切手ヲ以テ納付スヘシ
- 第五條 約束郵便物ノ差出人ハ約束郵便料後納ノ擔保トシテ所轄逓信局長ノ指示ニ從ヒ通貨又ハ國債ヲ提供スヘシ但シ差出人官公署公共團體、社寺、學校又ハ營利ヲ目的トセサル法人ナルトキハ此ノ限ニ在ラス
- 前項ノ擔保ハ約束郵便差出數ノ異同ニ應シ之ヲ増減セシムル

コトアルヘシ

第六條 差出人約束郵便取扱ノ必要ナキニ至リタルトキ又ハ其ノ差出郵便官署ヲ他ノ逓信局區内ノ郵便官署ニ變更セムトスルトキハ其ノ旨ヲ所轄逓信局長ニ届出ツヘシ

前項ノ届出アリタルトキハ約束郵便ノ取扱承認ハ其ノ效力ヲ失フ

第七條 郵便規則第二十四條ノ一ノ適用ヲ受クル約束郵便物ニシテ引續キ三月以上又ハ最近一年間ニ五月以上同條ニ依リ差出ヲ休止シタルトキハ其ノ承認ヲ取消スヘシ

第八條 約束郵便物ノ差出人左記各號ノ一ニ該當スルトキハ約束郵便ノ承認ヲ取消スコトアルヘシ

- 一 本令ニ違反シタルトキ
- 二 約束郵便料ノ規定ノ期間迄ニ納付セサルトキ

第九條 前二條ニ依リ約束郵便ノ承認ヲ取消シタルモノニ對シテハ其ノ情狀ニ依リ再ヒ約束郵便ノ承認ヲ與ヘサルコトアルヘシ

第十條 本令ニ依リ所轄逓信局長ニ提出スヘキ書類ハ總テ約束郵便物差出郵便官署ヲ經由スヘシ但シ逓信局ト差出郵便官署ト同一行政區内ニ在ル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十一條 第六條乃至第八條ニ依リ約束郵便ノ取扱承認ノ效力ヲ失ヒタルトキハ第五條ニ依リ擔保ハ之ヲ差出人ニ還付ス但

シ料金ノ滞納アルトキハ該擔保(國債ヲ擔保トナシタルモノナルトキハ之ヲ賣却シ其ノ金額ヨリ賣却費用ヲ引去リタル殘額)ヲ未納料金ニ充テ過剩額ハ之ヲ還付シ不足額ハ之ヲ追徴ス

附 則

本令ハ大正十二年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

約束郵便取扱規則ハ之ヲ廢止ス

約束郵便取扱規則ニ依リ承認ヲ受ケタル約束郵便物ハ本令ニ依リ承認ヲ受ケタルモノト看做ス

郵便規則摘載

(明治三十三年九月逓信省令第四十二號)

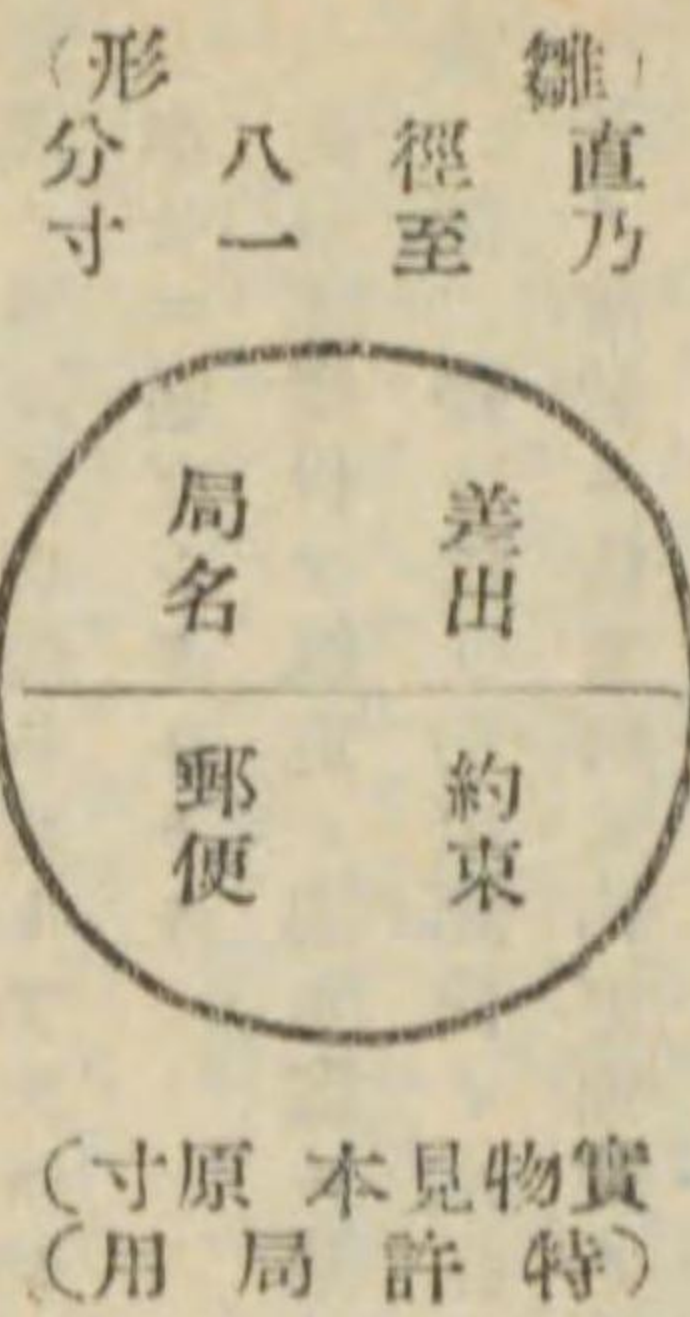
第二十四條ノ一 第三種郵便物ニ非サル印刷物ニシテ毎月一回以上繼續刊行シ且發行ノ都度其ノ當月又ハ其ノ翌日中ニ一月ノ發行ニ付百通以上差出スモノハ約束郵便トシテ特ニ承認シタル場合ニ限リ其ノ料金ヲ前條ニ該當スルモノハ重量五十匁又ハ其ノ端數每ニ其ノ他ノモノハ重量三十匁又ハ其ノ端數每ニ金二錢トス第二十三條第二項ノ規定ハ前項ノ印刷物ニ之ヲ準用ス

第六十四條ノ一 定期刊行物、書籍及印刷物ハ別ニ定ムル所ニ依リ所轄逓信局長ノ承認ヲ受ケ約束郵便ト爲スコトヲ得

第六十四條ノ二 約東郵便物ハ通知ヲ要セサル留置ト爲スノ外
他ノ特殊取扱ト爲スコトヲ得ス

第六十四條ノ三 約東郵便ニハ日附印ヲ捺捺セス

第六十四條ノ四 約東郵便物ニハ切手ヲ貼付セス差出人ニ於テ
左記雛形ノ印章ヲ捺捺スヘシ



前項郵便物ノ料金ハ毎月分ヲ翌月二十日迄ニ所轄逓信局長ノ
指示ニ從ヒ通貨ヲ以テ之ヲ納付スヘシ

第六十四條ノ五 約東郵便物ハ特殊ノ包装ヲ要スルモノノ外強
質ナル白又ハ淡色ノ紙ヲ以テ包装シ帶紙ヲ用フルトキハ其ノ
幅二寸以上トシ宛所ハ成ルヘク左ノ例ニ依リ明瞭ニ縦書スヘ
シ

何(府)何々(配達郵)局區内
何(縣)何々(便局名)局區内
何(町)字何々番地
何(村)字何々番地

第六十四條ノ六 約東郵便物ハ郵便官署ノ指示ニ從ヒ其ノ題號
又ハ名稱及簡數等ヲ記載シタル郵送票ヲ添ヘ之ヲ豫メ承認ヲ
受ケタル郵便官署ニ差出スヘシ

第六十四條ノ七 郵便官署ニ於テ必要アリト認メタルトキハ其
ノ差出場所ヲ指定スルコトアルヘシ

郵便官署ハ差出人ヲシテ約東郵便物發送上必要ナル區域毎ニ
之ヲ結束シテ差出サシムルコトアルヘシ

第六十四條ノ八 郵便官署ハ必要ニ應ジ差出人ニ對シ約東郵便
物ノ見本ヲ提出セシムルコトアルヘシ

約東郵便ニ關スル注意

- 一、約東郵便ノ申込ヲナサムトスル者ハ申込書(第一號雛形)
擔保提供書(第二號雛形)及見本一部ヲ差出スヘシ
- 二、約東郵便取扱承認規則(以下取扱承認規則ト稱ス)第五條
ノ擔保額ハ當該郵便物一箇月分郵送料ノ倍額以上トシ其ノ種
類ハ現金又ハ國債ニ限ル且ツ國債ノ價格ハ額面ニ依ル
- 三、國債ハ擔保提供書(第二號雛形)ニ種類、額面、記號番號
枚數及附屬利札等洩レナク記載スヘシ
- 四、題號又ハ名稱、差出個數、差出局、申込人又ハ其住所ヲ變
更セムトスル時ハ第三號雛形ノ届書又ハ願書ヲ差出スヘシ
- 五、差出個數増加ノ場合ハ前號届書ニ不足額ニ相當スル擔保金

額ヲ記載シタル擔保提供書(第二號雛形)ヲ添付スヘシ差出
個數減少ノ場合ニアリテハ届書餘白ニ還付ヲ受クヘキ擔保ノ
種類ヲ附記スヘシ此記載ナキトキハ當局ニ於テ便宜査定スヘ
シ

六、申込人ノ變更ハ願書(第三號乙雛形)ニ新舊申込人連書ス
ヘシ舊申込人ノ連書ヲ得サルトキハ變更ノ事實ヲ證明スルニ
足ルヘキ書類ヲ添付スヘシ

新申込人ニ於テ舊申込人ノ提供セル擔保ヲ繼承セムトスルト
キハ届書ニ其旨ヲ記載シ之ニ領收證書又ハ受領證書ヲ添付ス
ヘシ又新ニ擔保ヲ提供スルモノニアリテハ必要ナル擔保金額
ヲ記載シタル擔保提供書(第二號雛形)ヲ添付スヘシ

七、擔保ノ組替ヲセムトスルトキハ還付ヲ受クヘキ擔保及ヒ之
ニ代ルヘキ擔保ヲ詳記シタル請求書(第四號雛形)ヲ差出ス
ヘシ

八、申込人ニ於テ手数料又ハ擔保ノ納付ノ通告ヲ受ケタルトキ
ハ遲滞ナク指定ノ箇所ニ納入スヘシ

九、手数料ハ當局又ハ差出局ヘ納入スルモノトス此ノ場合ハ承
認書交付ヲ以テ手数料領收ノ證トス

十、擔保ハ現金ハ郵便局ニ納入シ證券ハ日本銀行ニ寄託シタル
上其受領證書ヲ當局又ハ差出局ニ差出スモノトス納付人ハ
以上執レノ場合ニ於テモ領收證書又ハ受領證書ヲ取置クヘ

十一、手数料及擔保ヲ納入セサル間ハ願出ニ相當スル約東郵便
ノ取扱ヲナサス

十二、申込人ハ取扱承認規則第六條ノ郵送票用紙ヲ第五號雛形
ニ依リ調製スヘシ但シ同票ハ複寫紙ニヨリ二通ヲ作成シ内一
通ハ差出人ニ於テ保管シ置クヲ便宜トス

十三、約東郵便ヲ取消サムトスルモノハ第六號雛形ニヨリ其届
書ヲ差出スヘシ

十四、擔保ノ還付ハ當局ヨリ之ヲ納付人ニ通知ス但拂渡ハ左記
方法ニヨリ取扱フ

一、現金ハ指定郵便局ニ於テ拂渡ヲ爲ス

二、證券ハ當局ニ於テ受領證書ニ拂渡ノ事由ヲ證明シテ交付
ス

前項ニ依リ現金ノ拂渡又ハ受領證書ノ交付ヲ受ケムトスルト
キハ領收證書又ハ受領證書相當欄ニ受領證印ノ上之ヲ差出ス
ヘシ

十五、證券利札受領ノ爲メ印鑑證明ヲ必要トスルトキハ願書
(第七號雛形)ヲ差出スヘシ

十六、約東郵便ニ關スル印鑑ハ常ニ一定シ置クコトヲ要ス改印
シタルトキハ保證人ヲ立テ速ニ届出ツヘシ

十七、外國ヘハ約東郵便トシテ差出スコトヲ得ス

約束郵便ニ關スル願届書式

(第一號雛形)

約束郵便申込書

- 一、題號又ハ名稱 帝國商報
 - 二、約束郵便トナスニヨリ郵便料ノ郵便規則第二十四條ノ一ノ適用低減ヲ受クヘキモノハ其事由ノ郵便料ノ低減ヲ受ケサルモノハ第ヲ受クルモノ(郵便料ノ低減ヲ受ケサルモノハ第三及第四等種別ヲ記載スヘシ)
 - 三、差出回数(定期日アルモ) 毎月一回二十日
 - 四、毎回差出個數(概算) 三十枚以内五千箇
 - 五、差出郵便官署名 東京中央郵便局
 - 六、申込人住所氏名 日本橋區蠣殼町壹番地甲野太郎
- 右約束郵便トシテ郵送方承認相成度別紙擔保提供書並ニ郵便物見本壹部相添及御願候
- 年 月 日

東京遞信局長 殿 右 甲 野 太 郎 印

(第二號雛形)

約束郵便擔保提供書

一金壹百圓也 又ハ

現金

一 第四分利公債證書額面壹百圓也

内 譯

百圓券ハ號五〇〇三壹枚 但昭和十年十二月(券面記載年月) 渡以降利札附屬

右東京商報ノ約束郵便擔保トシテ提供ス

年 月 日

東京遞信局長 殿 日本橋區蠣殼町壹番地 甲 野 太 郎 印

(第三號甲雛形)

約束郵便變更届(願)

昭和十年十月一日約甲第二〇〇號承認東京商報

新差出局、又ハ新差出個數又ハ新題號又ハ新住所 何 々

舊差出局、又ハ舊差出個數又ハ舊題號又ハ舊住所 何 々

右及御届候、右承諾相成度候)

年 月 日

住所 何 々 何 々

某 印

東京遞信局長

殿

(第三號乙雛形)

約束郵便申込變更届

昭和十年十月一日約甲第一〇〇號承認東京商報

新申込人 住所 何 々

舊申込人 住所 何 々

右約束郵便申込人變更致度候間承認相成度新舊申込人連署ヲ以テ及御願候

追テ擔保ハ新申込人ニ於テ全部承繼セルト共ニ本日迄ノ未拂料金ハ新申込人ニ於テ引受ケ支拂可申候也

年 月 日

東京遞信局長 殿 新申込人 何 某 印 舊申込人 何 某 印

(第四號雛形)

約束郵便擔保組替請求書

昭和十年十月一日約甲第一〇〇號承認東京商報

出版關係法規

還付ヲ受クヘキ擔保 現金 昭和十年十月一日納

一金壹百圓也 又ハ

大日本帝國政府四分利公債證書額面壹百圓也 壹枚

内 譯

壹百圓券ハ號 第壹貳參參號

代用擔保

一 特別五分利公債證書額面壹百圓 壹枚

内 譯

五拾圓券甲ヲ號三九一番、三九二番、貳枚 但昭

和十年十二月渡以降利札附屬

右約束郵便擔保組替相成度此段請求候也

年 月 日 住所 何 々 何 々 東京遞信局長 殿 某 印

(第五號雛形)

約束郵便物郵送票

三五九

約東郵便物郵送票		差出人 氏名	
題號又ハ名稱	重量別個數	合計	摘要
頁以内	頁以内		
頁以内	頁以内		
頁以内	頁以内		
頁以内	頁以内		
頁以内	頁以内		
頁以内	頁以内		
頁以内	頁以内		
頁以内	頁以内		
頁以内	頁以内		
頁以内	頁以内		

備考

- 一、題號又ハ名稱欄ニハ其印刷物ノ題號ヲ記載スルコト
- 二、重量別箇數欄ニハ第一種ハ十匁毎ニ第三種ハ二十匁毎ニ第四種ハ三十匁毎ニ區切り相當欄ヲ設ケ其ノ箇數ヲ記載スルコト

(第六號雜形)

約東郵便取消届
大正元年十月一日約甲第一〇〇號承認
題號 東京商報
右約東郵便トシテ郵送方承認相受居候處今回廢刊ニ付(又ハ都合ニヨリ)其取扱ヲ取消候間此段及御届候也

第一種	第二種	第三種	第四種	第五種
(一) 書狀 十五瓦迄又ハ其端數每 (二) 全部印刷物ノ無封書狀△大分印刷 點字ノ無封書狀△大分印刷 無封書狀△大分印刷 社寺ノ學校又ハ非營利法人ノ團體 體より出ス無封書狀△大分印刷 刷業ノ無封書狀△大分印刷 營業ノ無封書狀△大分印刷 契約ノ無封書狀△大分印刷 見積書、請求書、督促書、領收書、 絶積書、明細書、領收書、計算書、 絶積書、明細書、領收書、計算書、	(一) 通常葉書 (二) 往復葉書△封緘葉書 (一) 毎月一回刊行ノ定期刊行物認可のもの (二) 七十五瓦迄又ハ其端數每 (三) 定期刊行物認可ノ日刊新聞紙 (四) 以上超過七十五瓦毎 (五) 同盲人用點字のもの	(一) 書籍、印刷物、業務用書類、 寫眞、書、圖、商品見本及 雜形、博覧會ノ標本 (二) 盲人用點字ノ書籍、印刷物 (三) 刷物及業務用點字ノ書籍、印刷物 (四) 月一回以上刊行ノ外ノ印刷物 (五) 發行に付百通以上差出す約東郵便物 (六) 同盲人用點字ノ印刷物	(一) 書籍、印刷物、業務用書類、 寫眞、書、圖、商品見本及 雜形、博覧會ノ標本 (二) 盲人用點字ノ書籍、印刷物 (三) 刷物及業務用點字ノ書籍、印刷物 (四) 月一回以上刊行ノ外ノ印刷物 (五) 發行に付百通以上差出す約東郵便物 (六) 同盲人用點字ノ印刷物	農産物種子
三錢	一錢五厘	五厘	二錢	五厘

出版關係法規

(第七號雜形)

印鑑證明願

年月日

東京逓信局長 殿

住所 何々

何 何々

某

住所 何々

何 何々

某

右東京商報約東郵便擔保利札受領ニ付印鑑證明被下度候也

東京逓信局長 殿

(此處證明文記載ニ付三行程餘白ヲ存スヘシ)

内國通常郵便物料

内國小包郵便料

第四項は普通を取扱はない

内國郵便區内	同郵便區外	内地、臺灣、樺太相互間	留書	小包郵便物
普通書留	普通書留	普通書留	普通書留	普通書留
五百一匁迄	二百一匁迄	二百一匁迄	二百一匁迄	二百一匁迄
二匁迄	二匁迄	二匁迄	二匁迄	二匁迄
三匁迄	三匁迄	三匁迄	三匁迄	三匁迄
四匁迄	四匁迄	四匁迄	四匁迄	四匁迄
五匁迄	五匁迄	五匁迄	五匁迄	五匁迄
六匁迄	六匁迄	六匁迄	六匁迄	六匁迄
七匁迄	七匁迄	七匁迄	七匁迄	七匁迄
八匁迄	八匁迄	八匁迄	八匁迄	八匁迄
九匁迄	九匁迄	九匁迄	九匁迄	九匁迄
十匁迄	十匁迄	十匁迄	十匁迄	十匁迄
十一匁迄	十一匁迄	十一匁迄	十一匁迄	十一匁迄
十二匁迄	十二匁迄	十二匁迄	十二匁迄	十二匁迄
十三匁迄	十三匁迄	十三匁迄	十三匁迄	十三匁迄
十四匁迄	十四匁迄	十四匁迄	十四匁迄	十四匁迄
十五匁迄	十五匁迄	十五匁迄	十五匁迄	十五匁迄
十六匁迄	十六匁迄	十六匁迄	十六匁迄	十六匁迄
十七匁迄	十七匁迄	十七匁迄	十七匁迄	十七匁迄
十八匁迄	十八匁迄	十八匁迄	十八匁迄	十八匁迄
十九匁迄	十九匁迄	十九匁迄	十九匁迄	十九匁迄
二十匁迄	二十匁迄	二十匁迄	二十匁迄	二十匁迄
二十匁以上	二十匁以上	二十匁以上	二十匁以上	二十匁以上

文部省圖書推薦規程

(昭和五年九月一日文部省令第二十二號)

第一條 社會教育ニ裨益アリト認メラル圖書ニシテ特ニ優良

ナルモノハ本令ニヨリ之ヲ推薦ス

第二條 推薦ヲ受ケタル圖書ニハ文部省推薦ノ文字ヲ記入スルコトヲ得之カ記入ヲナス場合ニハ推薦ヲ受ケタル年月日ヲ明記スルコトヲ要ス

前項ノ記入ヲナシタル圖書ニ修正ヲ加ヘタルトキハ其ノ發行者ハ遅滞ナク其ノ旨ヲ文部大臣ニ届出ツヘシ

第三條 推薦シタル圖書ニシテ修正其ノ他ノ事由ニヨリ必要アリト認ムルトキハ推薦ヲ取消スコトアルヘシ

第四條 推薦シタル圖書ノ名稱冊數定價發行ノ年月日並著作者及發行者ノ住所氏名ハ官報ヲ以テ之ヲ公示ス推薦ヲ取消シタルトキ亦同シ

附 則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

文部省圖書認定規程

(大正十五年一月九日)

(文部省令第二號)

第一條 社會教育ニ裨益アリト認ムル圖書ハ本令ニ依リ之ヲ認定ス

第二條 圖書ノ著作者又ハ發行者ニ於テ圖書ノ認定ヲ受ケントスルトキハ其ノ圖書二部及手数料ヲ添ヘ別紙様式ノ認定願書

ヲ文部大臣ニ差出スヘシ

第三條 手数料ハ圖書一部ニ付其ノ圖書三部ノ定價ニ等シキ金額トス出願ノ際文部大臣官房會計課ニ納付スヘシ
(文部大臣ニ於テ必要ト認ムルトキハ手数料ヲ免除スルコトアルヘシ既納ノ手数料ハ之ヲ還付セス)

第四條 認定ヲ受ケタル圖書ニハ文部省認定ノ文字ヲ記入スルコトヲ得

第五條 認定ノ效力ハ認定ヲ受ケタル後修正ヲ加ヘタル圖書ニ及ハサルモノトス但シ修正ニ付文部大臣ノ認可ヲ得タルトキハ此ノ限ニアラス

第六條 認定ヲ與ヘタル圖書ニシテ修正ヲ要スルモノアリト認メタルトキハ期間ヲ定メ之ヲ修正セシムルコトアルヘシ

第七條 認定ヲ受ケタル者本令ノ規定ニ違背シタルトキ又ハ文部大臣ニ於テ必要ト認ムルトキハ當該圖書ノ認定ヲ取消スコトヲ得

第八條 認定シタル圖書ノ名稱、冊數、定價、發行ノ年月日並著作者及發行者ノ住所、氏名ハ官報ヲ以テ之ヲ公示ス
(前條ノ規定ニ依リ認定シタルトキ亦同シ)

附 則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正二年文部省令第二十二號通俗圖書認定規程ハ之ヲ廢止ス從前ノ規程ニヨリ認定シ又ハ認定ヲ申請シタル圖書ハ本令ニ依リ之ヲ認定シ又ハ認定ヲ申請シタルモノト看做ス

(別記) 様式 圖書認定願

圖書ノ名稱	冊數	著作者ノ住所氏名	發行者ノ住所氏名	發行ノ年月日	定價
-------	----	----------	----------	--------	----

右ノ圖書御認定相成度該圖書二部及手数料金……相添此段及御願候也

年 月 日

住 所

氏 名

名 印

文部大臣

宛

インドの三詩人

◇…現代インドの詩人といへば、日本ではタゴールのほかに知られてゐないがロンドン・タイムズ文藝附録はマイケル・マゾー・スーダン・ダッタとパンキムチャンドラ・チャツテルジの二大詩人を紹介してゐる。

◇…前者は、以前英語で『捕虜の貴女』といふスコット風の詩を書いたことがあるが、後には自國語たるベンガル語に英詩の詩形を取り入れて詩を書いた。

◇…パンキムチャンドラは、マイケルに匹敵する大詩人で、『ベンガルのスコット』と呼ばれてゐる。以上二人にタゴールを加へてインドの三大詩人となるのだが、このほかにも多くの有望な詩人が輩出してゐる。

全國主要圖書館

藏書五千册以上ノモノ

○ 官庁縣立
△ 市立

× 町村立
□ 私立

東京府

- 帝國圖書館 東京市
- △日比谷圖書館 同
- △駿河臺圖書館 同
- △深川圖書館 同
- △京橋圖書館 同
- △本郷圖書館 同
- △小石川圖書館 同
- △三田圖書館 同
- △兩國圖書館 同
- △四谷圖書館 同
- △淺草圖書館 同
- △麻布圖書館 同
- △牛込圖書館 同

- △本所圖書館 東京市
- △麴町圖書館 同
- △日本橋圖書館 同
- △東駒形圖書館 同
- △下谷圖書館 同
- △外神田圖書館 同
- △月島圖書館 同
- △水川圖書館 同
- 大橋圖書館 同
- 藤山工業圖書館 同
- 羽田圖書會館 東京府羽田町
- 六行會經營品川圖書會館 品川町
- △八王子圖書館 八王子市

京都府

- 京都圖書館 京都市
 - ×舞鶴圖書館 京都府舞鶴町
 - 伏見圖書館 京都市
 - 昭和圖書館 同
- 大阪府
- 大阪府立圖書館 大阪市
 - △清水谷圖書館 同
 - △城東圖書館 同
 - △阿波座圖書館 同
 - △御藏跡圖書館 同
 - △西野田圖書館 同
 - △今宮圖書館 同
 - △堺市立圖書館 堺市
 - △岸和田市立圖書館 岸和田市

神奈川縣

- 長柄通俗圖書館 大阪市
- 閱藏寮圖書館 大阪府三島郡如是村

- 金澤文庫 神奈川縣金澤町
- △橫濱市圖書館 橫濱市
- 弘明寺圖書館 同

兵庫縣

- △神戸市立圖書館 神戸市
- △西宮市立圖書館 西宮市
- △尼崎市立圖書館 尼崎市
- ×洲本町立圖書館 兵庫縣洲本町
- ×龍野町立圖書館 同 龍野町
- 姫路圖書館 姫路市
- 有馬會附屬圖書館 兵庫縣三田町
- 松柏圖書館 同 柏原町
- 多紀郡教育會圖書館 同 篠山町
- 正福寺圖書館 同 溫泉町

新潟縣

- 長崎圖書館 長崎市
- 故沖積介記念圖書館 長崎縣平戶町

- 明治新潟縣立圖書館 新潟市
- △沼垂圖書館 同
- △大正記念長岡市立圖書館 長岡市
- △高田圖書館 高田市
- △三條圖書館 新潟縣三條町
- ×新發田町立圖書館 同 新發田町
- ×白根圖書館 同 白根町
- ×新井町圖書館 同 新井町
- ×新穂圖書館 同 新穂村
- ×圖書館 同 同 北蒲原郡黒川村
- ×卷三光圖書館 同 卷町
- 刈羽圖書館 同 柏崎町
- 間瀬佛教圖書館 同 西蒲原郡間瀬村
- 村松町教育會圖書館 同 村松町
- 養徳文庫 同 加茂町
- 聖明佛教圖書館 同 燕町

埼玉縣

- 寺泊通俗圖書館 新潟縣寺泊町
- 中頸城郡津有村 同 中頸城郡津有村
- 戶野目通俗圖書館 同 有村

- 埼玉圖書館 埼玉縣浦和町
- △川越圖書館 川越市
- ×熊谷町立圖書館 埼玉縣熊谷町
- ×入間川町立圖書館 同 入間川町
- ×安行村立圖書館 同 北足立郡安行村

群馬縣

- △前橋市立圖書館 前橋市
- △高崎圖書館 高崎市
- ×伊勢崎圖書館 群馬縣伊勢崎町
- ×太田町立金山圖書館 同 太田町
- 秋元文庫 同 館林町

千葉縣

- 御成婚千葉縣圖書館 千葉市
- ×大多喜圖書館 千葉縣大多喜村
- ×天賞文庫 同 村

×八生村圖書館 千葉縣印瀨郡八生村
 □成田圖書館 同 成田町
 □米本圖書館 同 香取郡久賀村
 □公正圖書館 同 銚子町
 □菴德文庫 同 東金町
 □克復圖書館 同 府馬町

茨城縣

○茨城縣立圖書館 水戸市

栃木縣

△足利學校遺蹟圖書館 足利市
 ×鹿沼町圖書館 栃木縣鹿沼町
 ×葛生圖書館 同 葛生町
 □下野教育會附設圖書館 宇都宮市
 □記念圖書館 栃木縣栃木町

奈良縣

○奈良圖書館 奈良市
 ×三輪町立圖書館 奈良縣三輪町

□天理外國語學校附屬圖書館 奈良縣丹波市天理町
 □東大寺圖書館 奈良市

三重縣

△四日市市立圖書館 四日市市
 △神都圖書館 宇治山田市
 ×村立鶴方圖書館 三重縣志摩郡鶴方村
 □上野圖書館 同 上野町
 □松阪町記念館圖書部 同 松阪町
 □河曲同窓會附屬圖書部 同 神戶町
 □天白村教育會附屬圖書部 同 一志郡天白村
 □一志郡教育會附屬圖書部 同 久居町
 □白鳳圖書館 同 上野町
 □昭和圖書館 同 菟野町
 □朝田私立教育會附屬圖書部 同 阿山郡朝田村

愛知縣

△名古屋屋圖書館 名古屋市
 △豐橋市立圖書館 豐橋市
 △岡崎圖書館 岡崎市

×津島町圖書館 愛知縣津島町
 ×半田圖書館 同 半田町
 ×新川文庫 同 新川町
 ×橫須賀圖書館 同 橫須賀町
 □名古屋公衆圖書館 名古屋市
 □葵簡易圖書館 同
 □八重簡易圖書館 同
 □瀧文庫 愛知縣古知野町

靜岡縣

○靜岡縣立葵文庫 靜岡市
 △濱松市立圖書館 濱松市
 △沼津文庫 沼津市

山梨縣

○山梨縣立圖書館 甲府市
 □南塘文庫 同
 □甲府通俗圖書館 同

滋賀縣

×彦根圖書館 滋賀縣彦根町

岩手縣

○岩手縣立圖書館 盛岡市
 ×一關町立圖書館 岩手縣一關町
 □水澤圖書館 同 水澤町

青森縣

○青森縣立圖書館 青森市
 △八戶市立圖書館 八戶市
 △弘前圖書館 弘前市
 ×七戶町立圖書館 青森縣七戶町
 □行啓青森通俗圖書館 青森市
 □新渡戶文庫 青森縣三本木町

山形縣

○行啓山形縣立圖書館 山形市
 △鶴岡市立圖書館 鶴岡市
 ×新庄圖書館 山形縣新庄町
 ×大禮記念谷地圖書館 同 谷地町
 ×上山町立圖書館 同 上山町
 & 荒砥圖書館 同 荒砥町
 □光丘文庫 同 酒田町

岐阜縣

△大垣市圖書館 大垣市
 □岐阜縣教育會圖書館 岐阜市
 □岐阜簡易圖書館 岐阜市
 □岐阜簡易圖書館分館 岐阜市
 ○長野圖書館 長野市
 △松本圖書館 松本市
 △上田市立圖書館 上田市
 ×飯田圖書館 長野縣飯田町

長野縣

×水口圖書館 滋賀縣水口町
 ×金田村圖書館 同 生郡金田村
 □大津市教育會附屬私立大津圖書館 大津市
 □觀山文庫 滋賀縣滋賀郡坂本村
 □下鄉共濟會文庫 同 長濱町
 □淡海圖書館 同 伊香郡七郷村
 □蒲生郡教育會八幡文庫 同 八幡町
 □豐鄉濟美會圖書館 同 犬上郡豐郷村

宮城縣

○宮城縣圖書館 仙台市
 ×石卷圖書館 宮城縣石卷町
 □石越記念圖書館 同 登米郡石越村
 ×小布施記念圖書館 長野縣上高井郡小布施村
 ×千代圖書館 同 下伊那郡千代村
 ×朝日圖書館 同 東筑摩郡朝日村
 ×高遠進德圖書館 同 高遠町
 ×瑞穂圖書館 同 下高井郡瑞穂村
 □須坂町青年會圖書館 同 須坂町
 □生坂圖書館 同 東筑摩郡生坂村

福島縣

○福島縣立圖書館 福島市
 △會津圖書館 福島縣若松市
 ×須賀川圖書館 同 須賀川町
 ×喜多方通俗圖書館 同 喜多方町
 □郡山金透圖書館 郡山市
 □渡邊圖書館 福島縣田村郡大越村
 □星野圖書館 同 若松市

○喜早圖書會館 山形縣楯岡町
 □西置賜郡教育會館 同 長井町
 □御即位記念西村山郡 同 寒河江町

秋田縣

○秋田圖書會館 秋田市
 ○秋田圖書館大曲分館 秋田縣大曲町
 ○秋田圖書館橫手文館 同 橫手町
 ○秋田圖書館能代分館 同 能代港町
 ○秋田圖書館土崎分館 同 土崎港町
 ○秋田圖書館花輪分館 同 花輪町
 ○秋田圖書館本莊分館 同 本莊町
 ×湯澤圖書會館 同 湯澤町
 ×角館圖書會館 同 角館町
 □立山文庫 同 毛馬內町

福井縣

△福井圖書會館 福井市
 □敦賀圖書會館 福井縣敦賀町
 □小濱圖書會館 同 小濱町

石川縣

○石川縣立圖書會館 金澤市
 △大禮金澤市立圖書會館 同
 ×大聖寺町立圖書會館 石川縣大聖寺町
 □鳳至圖書會館 同 輪島町
 □鹿島郡自治會圖書會館 同 七尾町
 □石川郡自治協會圖書會館 同 松任町
 □河北郡自治會圖書會館 同 津幡町

富山縣

△富山縣立圖書會館 富山市
 △高岡圖書會館 高岡市
 ×魚津圖書會館 富山縣魚津町
 ×伏木圖書會館 同 伏木町
 ×御慶事記念出町圖書會館 同 出町
 ×福光圖書會館 同 福光町
 □授眼藏佛敎圖書會館 同 福雅町
 □新湊圖書會館 同 新湊町
 □眉丈文庫 高岡市

鳥取縣

○鳥取圖書會館 鳥取市
 □東伯郡圖書會館 鳥取縣倉吉町

島根縣

△松江市圖書會館 松江市
 ×濱田町立圖書會館 島根縣濱田町
 ×津和野圖書會館 同 津和野町
 □美濃郡圖書會館 同 益田町
 □安濃郡教育會圖書會館 同 大田町

岡山縣

○岡山縣立圖書會館 岡山市
 △岡山圖書會館 同
 △二宮圖書會館 津山市
 □笠岡圖書會館 岡山縣笠岡町
 □眞庭圖書會館 同 勝山町
 □中津圖書會館 同 湯瀨村
 □岡山縣高梁中學校圖書會館 同 高梁町
 □倉敷圖書會館 倉敷市
 □津山基督教圖書會館 津山市

廣島縣

△吳市立圖書會館 吳市
 △尾道圖書會館 尾道市
 ×圖書館竹原書院 廣島縣竹原町
 ×三良坂町立圖書會館 同 三良坂町
 ×松永圖書會館 同 松永町
 □淺野圖書會館 廣島市
 □義倉圖書會館 廣島市
 □和庄圖書會館 廣島市
 □和庄圖書會館 吳市

山口縣

○山口圖書會館 山口市
 ○萩圖書會館 山口市
 △良城文庫 山口市
 ×萩町立明倫圖書會館 山口縣萩町
 ×岩國圖書會館 同 岩國町
 ×華南圖書會館 同 中關町
 ×長府圖書會館 同 長府町
 ×上關圖書會館 同 熊毛郡上關町
 ×平川圖書會館 同 吉敷郡平川町

明木圖書會館

×明木圖書會館 山口縣阿武郡明木村
 ×三丘圖書會館 同 熊毛郡三丘村
 ×福川圖書會館 同 福川町
 ×小野圖書會館 同 佐波郡小野村
 □兒玉文庫 同 德山町
 □總本家大塚親輔圖書會館 同 岩國町
 □岡村文庫 同 豐浦郡神玉村
 □合尊婦人文庫 山口市
 □縣社松崎神社附屬圖書會館 山口縣防府町

和歌山縣

○和歌山縣立圖書會館 和歌山市
 ×田邊町立圖書會館 和歌山縣田邊町
 ×御坊圖書會館 同 御坊町
 ×湯淺町立圖書會館 同 湯淺町

德島縣

○光慶圖書會館 德島市
 □吳郷文庫 德島縣麻植郡西尾村
 □德島縣立三好高等女學校內婦人圖書會館 同 辻町

香川縣

○愛日文庫 德島市
 ×明德會圖書會館 香川縣多度津町
 □香川縣教育會圖書會館 高松市
 □鎌田共濟會圖書會館 香川縣坂出町
 □金刀比羅宮圖書會館 同 琴平町
 □藤村圖書會館 同 豐濱町
 □九龜市圖書會館 九龜市

愛媛縣

△明德圖書會館 今治市
 ×三津濱圖書會館 愛媛縣三津濱町
 ×新居濱圖書會館 同 新居濱町
 □愛媛縣教育會圖書會館 松山市
 □伊達圖書會館 宇和島市
 □御成婚記念字庫圖書會館 愛媛縣三島町

高知縣

○高知縣立圖書會館 高知市
 ×大典須崎町立圖書會館 高知縣須崎町

□青 山 文 庫 高知縣佐川町

福岡縣

○福岡縣立圖書館 福岡市
 △八幡市立圖書館 八幡市
 △門司市立圖書館 門司市
 △小倉市立記念圖書館 小倉市
 △直方市圖書館 福岡縣直方市
 △若松市立圖書館 同 若松市
 ×三毛門村立圖書館 同 築上郡三毛門村
 □久留米圖書館 久留米市

大分縣

○大分圖書館 大分市
 △別府市立圖書館 別府市
 □白杵圖書館 大分縣白杵町
 □梅園文庫 同 杵築町
 □淡窓圖書館 同 日田町
 □大分縣南海部郡教育會附屬南海部圖書館 同 佐伯町
 □岩田女學校松操文庫 大分市
 □小幡記念中津刷書館 中津市

佐賀縣

○縣立佐賀圖書館 佐賀市
 △佐世保圖書館 佐世保市
 ×唐津圖書館 佐賀縣唐津町

熊本縣

○熊本圖書館 熊本市
 ○清浦文庫 熊本縣來民町
 □御即位記念菊池圖書館 同 隈府町
 □北里文庫 同 阿蘇郡北小國村
 □熊本縣教育會下益城郡支會圖書館 同 松橋町
 □鹿本圖書館 同 山鹿町
 □阿蘇圖書館 同 內牧町

宮崎縣

○宮崎圖書館 宮崎市
 ○都城圖書館 都城市
 ○延岡圖書館 宮崎縣延岡町
 ×小林圖書館 同 小林町

鹿兒島縣

○鹿兒島縣立圖書館 鹿兒島市

沖繩縣

○沖繩圖書館 那霸市

北海道

○行啓北海道廳立圖書館 札幌市
 △函館圖書館 函館市
 △釧路市簡易圖書館 釧路市
 △小樽圖書館 小樽市
 △室蘭市圖書館 室蘭市
 ×網走圖書館 北海道網走町
 □下村育英財團圖書館 旭川市
 □札幌市教育會附屬札幌圖書館 札幌市

臺北州

臺灣總督府圖書館 臺北市

臺南州

臺南圖書館 臺南市
 嘉義市圖書館 嘉義市
 歸仁圖書館 新豐郡歸仁庄
 關廟圖書館 同 關廟庄
 新化街新化圖書館 臺南州新化街
 善化圖書館 新化郡善化庄
 麻豆圖書館 曾文郡麻豆街
 下營圖書館 同 下營庄
 六甲圖書館 同 六甲庄
 官田圖書館 同 官田庄
 佳里圖書館 北門郡佳里庄
 鹽水圖書館 新營郡鹽水街
 公立柳營圖書館 同 柳營庄
 新巷庄圖書館 嘉義郡新巷庄
 斗六街立斗六圖書館 斗六郡斗六街
 虎尾圖書館 虎尾郡虎尾庄
 海口庄圖書館 同 海口庄
 土庫圖書館 虎尾郡土庫庄
 北港圖書館 北港郡北港街

新竹州

士林圖書館 七星郡士林庄
 松山圖書館 同 松山庄
 淡水圖書館 淡水郡淡水街
 三芝圖書館 同 三芝庄
 公立宜蘭圖書館 宜蘭郡宜蘭街
 羅東圖書館 羅東郡羅東街
 蘇澳圖書館 蘇澳郡蘇澳庄
 新店圖書館 文山郡新店庄
 海山圖書館 海山郡板橋街
 中和庄圖書館 同 中和庄
 三峽圖書館 同 三峽庄
 新莊圖書館 新莊郡新莊街

新竹州立新竹圖書館 新竹市
 桃園街立圖書館 桃園郡桃園街
 大溪街圖書館 大溪郡大溪街
 竹南圖書館 竹南郡竹南庄
 苗栗街立圖書館 苗栗郡苗栗街

臺中州

臺中州立圖書館 臺中市
 大里庄立圖書館 大屯郡大里庄
 御大典北屯庄文庫 同 北屯庄
 西屯庄圖書館 同 西屯庄
 南屯庄立圖書館 同 南屯庄
 御大典烏日庄圖書館 同 烏日庄
 豐原文庫 豐原郡豐原街
 內埔庄文庫 同 內埔庄
 大雅庄簡易圖書館 同 大雅庄
 公立東勢圖書館 東勢郡東勢庄
 鹿港街立圖書館 彰化郡鹿港街
 員林文庫 彰化郡員林街
 溪湖庄文庫 同 溪湖庄
 坡心庄文庫 同 坡心庄
 田中庄圖書館 同 田中庄
 二林庄圖書文庫 北斗郡二林庄
 溪竹庄圖書室 同 溪竹庄
 南投圖書館 南投郡南投街
 草屯庄立草屯圖書館 同 草屯庄
 集々庄文庫 新高郡集々庄
 埔里青年會文庫 能高郡埔里街

東石圖書館	東石郡朴子街	大邱府立圖書館	大邱府
六脚庄簡易圖書館	同 六脚庄	府立仁川圖書館	仁川府
布袋庄立圖書館	同 布袋庄	木浦圖書館	木浦府
高雄圖書館	高雄市	清津府圖書館	清津府
鳳山街立簡易圖書館	鳳山郡鳳山街	全南文庫	全羅南道光州邑
旗山文庫	旗山郡旗山街	公州圖書館	忠清南道公州邑
屏東街立圖書館	屏東郡屏東街	南滿洲鐵道株式會社	大連市
東港街圖書館	東港郡東港街	大連圖書	
財團法人臺東獎學會	臺東縣臺東街		
附屬圖書館	臺東縣臺東街		
花蓮港通俗圖書館	花蓮港廳花蓮港街		
朝鮮總督府圖書館	京城府		
鐵道圖書館	龍山		
京城府立圖書館	京城府		
京城府立圖書館	同		
平壤府立圖書館	平壤府		
釜山府立圖書館	釜山府		

圖書類別目錄

昭和十年 自一月 至十二月

符號
 ○菊判以上の大型
 △菊判以下の小型
 ×四六判以下の小型

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所
(一) 皇室					
皇室と紀伊(全)	毛利柴庵	非◎四〇			和歌山 毛利柴庵
日本と三種の神器の意義	芳賀庸泰	非〇一〇			神奈川 芳賀庸泰
御料林大觀	湯澤銀之助	非△三〇			神奈川 湯澤銀之助
教育者のための明治天皇御製讀本	大久保 龍	一〇〇〇			神田 大久保 龍
昭憲皇太后御歌讀本	飯田豊二	一〇〇〇			神田 飯田豊二
昭和九年遠征特別記念 大演習並二地方行幸 大演習並二地方行幸 並足利市御幸	遠藤健三郎	△			新野 遠藤健三郎
並足利市御幸	岡部新二郎	△			同 岡部新二郎
(二) 皇室					
明治天皇御聖蹟史料寫真	藤原兼助	〇			長崎縣史談會 長崎
教育勅語と我等の行道	河田吉兵衛	非◎			神田 河田吉兵衛
御眞影・勅語・研究	稻村玉雄	三〇〇〇			神田 稻村玉雄
明治天皇御聖德日訓	寒河江三郎	一〇〇〇			神田 寒河江三郎
聖諭謹解	皇道發揚會	一〇〇〇			神田 皇道發揚會
雲上御三所	杉山忠恕	非◎			神田 杉山忠恕
明治天皇御製讀本訂改	高橋成明	一〇〇〇			神田 高橋成明
聖訓之大御國振	山添恒治郎	三〇〇〇			神田 山添恒治郎
新研究	松平學圓	二〇〇〇			神田 松平學圓
長き御前講演談集	森清人	二〇〇〇			神田 森清人
天皇主權論		二〇〇〇			神田
愛之事業社		三〇〇〇			神田 愛之事業社
愛之事業社		三〇〇〇			神田 愛之事業社
聖訓之研究社		三〇〇〇			神田 聖訓之研究社
學圓會		三〇〇〇			神田 學圓會
日本精神協會		三〇〇〇			神田 日本精神協會

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
皇室典範の國體學的的研究 祭政只管なる御親政 皇道大本大要 國體と憲法 明治天皇御聖德日訓御製謹解 輝く皇室 明治天皇と立憲政治	里見岸雄 長澤九一郎 櫻井重雄 河合繁樹 寒河江三郎 久保寺山之輔 渡邊幾治郎	・六〇 ・七〇 ・三〇 ・二〇 一・〇〇 ・二〇 二・五〇	六 一四 三四 三四 三四 四五 二六	里見日本文化學研究所 皇民會議 天聲社 皇典講究所 愛之事業社 大日本青年聯盟教育部 學而書院	滿洲國御來訪 皇道日本精神 明治天皇の御聖德 教育勅語讀本 皇居 新譯皇室御聖德集 詳註皇室御聖德集 日本精神 文化大系	郁文舍編輯 小林大次郎 齋藤金造 來島正時 田中萬逸 藤田德太郎 同	一・五〇 二・八〇 二・〇〇 二・〇〇 非△ 三・五〇 三・〇〇	△ 〇 〇 〇 〇 〇 〇	郁文舍出版部 森山書店 まことの會 山海堂出版部 大日本奉贊會 皇道奉贊會 金星堂
明治天皇御製讀本 精神御尊影を拜する作興 國民の自覺 明治天皇聖蹟 萬邦御國體新論 無比の御國體新論 行幸記念誌	田中常憲 清水薰雄 文部省 澤田五郎 桐生高等工業學校	・三〇 ・五〇 △ ・二〇 ・二〇	〇 〇 〇 〇 〇	内外出版 刷株式會社 御尊影 御拔保存會 文部省 宣揚社 桐生高等工業學校	天皇主權論 皇道宣揚神聖篇 昭和青年會 少後醍醐天皇御傳 皇道講座講演筆記 天皇自覺說 皇祖道講話	大谷美隆 昭和青年會 高祥喜熊 丹羽市三 梨谷靜教 中島正風	・五〇 非× 二・〇〇 非〇 ・三〇 一・〇〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇	東京國民書院 天聲社 大同館書店 北國夕刊 開社出版部 梨谷靜教

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
神靈の日本 龍鳳景迹	澤井元善 田中邁逸	三・〇〇 二・〇〇	〇 △	研文書院 大日本皇道會	勅語集 日本の皇道と滿洲の王道 日本歷代御詔勅謹解	岩室村教育會 井上哲次郎 龍野定一	非〇 〇 〇	〇 〇 〇	岩室村教育會 東亞民族會 皇道顯揚會
仰ぎ明治天皇のまつる御聖德 奉祝皇太子殿下御降誕記念御教育家列傳 繼體天皇と越前 熾仁親王日記(一) 熾仁親王日記(二)	水島周平 畠中香吹 石橋重吉 高松宮藏版	二・六〇 二・〇〇 非〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇	皇德奉贊會出版部 大東京新報社 咬菜文庫 高松宮藏版	明治御料事業誌 教育勅語渙發の由來 明治大帝御製訓 歷代皇陵	和田國次郎 北村澤吉 愛之事業社 杉山忠恕	二・五〇 一・五〇 一・〇〇 一・五〇	〇 〇 〇 〇	林野會 友社 愛之事業社 大日本奉贊會
第一 明治天皇御集 皇室皇族聖鑑 皇室皇族聖鑑 皇室皇族聖鑑 中外皇化の大業 天皇陛下絕對主義 明治以後玉の御聲 詔勅集	星野弘一 同 同 同 小瀧辰雄 倉橋四郎	七・〇〇 七・〇〇 七・〇〇 非〇 非〇 ・三〇	△ △ △ 〇 〇 〇	祭祀學會 東洋文化協會 同 同 皇大日本社 報德會總務所	聖上御盛德錄 明治天皇聖蹟中國西國並山陽道御巡幸之卷	澤本孟虎 井上清純	非△ 二・五〇	△ △	聖德奉贊會 明治天皇聖蹟保存會

書名	著譯者	定價	頁數	發行所
國民精神與詔書 教育勅語 謹演 【十二月】	八木原正路	非	〇	祇教會 新潟
天皇主權の根本原理 萬世一系の今上天皇 陛下に歸命し奉る	藤井新一 松坂天劍	〇	〇	日本人社 東京
明治天皇御聖德錄	中澤宇三郎	〇	〇	第一秘部 東京
明治大帝附明治美談	大日本雄辯會 講談社	〇	〇	皇國報恩會 京橋

印刷用紙計算法

菊判三百二十頁の書籍を一千冊印刷するときには菊全判紙何程を要するか。普通の計算法によると、先づその頁數三百二十に印刷部數一千を乗じ、次に全紙片面積には十六頁づつ印刷されるを以て三十二で除すると一萬といふ所要枚數を見出すことが出来る。更にその連數を知らうとすれば一連の標準枚數五百を以て除すれば二十連であることが分る。

また一冊に要する枚數を見るには、頁數三百二十を三十二で除すれば十枚であることがわかる。従つて五百冊を印刷するにはその五百倍、即ち五千枚となる。五千枚は即ち十連である。而して四六判に於ては全紙片面に三十二頁づつ印刷されるを以て菊判の半數となる。

以上の所要枚數は製本に必要な刷本の數量であつて實際に印刷する場合に於ては印刷のために必要な枚數及び印刷工程に於ける「ヤレ」等を豫め餘分に見ておかなければならない。

別項の印刷用紙算出表の示數には印刷に必要な枚數及びヤレの數量は含んでゐない。而して菊判十六頁の割合を以て算出した示數であるから、(1)菊判十六頁掛及び四六倍判十六頁掛は示數の通り、(2)四六判三十二頁掛及び菊半裁三十二頁掛は示數の半數、(3)菊倍判八頁掛は示數の倍である。

(二) 神書・宗教

書名	著譯者	定價	頁數	發行所
陸前濱乃法印神樂	本田安次	〇	〇	伊藤書林 鶴町
鳥取縣神社誌	鳥取縣會	〇	〇	鳥取縣神職會 鳥取
住吉松葉大記	鈴木松太郎	非	〇	鈴木松太郎 大阪
觀心本尊鈔	中川日史	〇	〇	文館 神田
修養法華經日訓	高橋地堂	〇	〇	宏元社書店 大阪
佛敎思想大系(四) 佛敎哲學	椎尾辨匡	〇	〇	大東出版社 芝
現代宗教批判講話	新澤修二	〇	〇	大東出版社 芝
鬼の念佛	永井榮藏	〇	〇	立命館出版部 京都
靈界天祥地瑞(81)中之卷	櫻井重雄	非	〇	天聲社 同
現代新約聖書註解全書(八)コリント後書	高橋 虔	一・三〇	〇	現代新約聖書註解會 神田
絕對敎の精神	前田政一	一・〇〇	〇	前田政一會 廣島
冠注 白隱禪師法語集	宮裡祖泰	一・〇〇	〇	文 仁 會 神田
眞宗史の特異性	禰氏祐祥	一・〇〇	〇	山喜房佛書林 本郷
趣味の佛敎を語る	神根慈生	一・〇〇	〇	興敎書院 京都
念佛日記	太田覺眠	一・三〇	〇	大乘社 大阪
宗敎復興論概観	越智道順	一・三〇	〇	佛敎法政學 京橋
基督敎年鑑(昭和十年版)	海老澤 亮	一・五〇	〇	日本基督敎聯盟年鑑部 神田
宗學院論輯(一七)	花圓映澄	一・〇〇	〇	宗 學 院 京都
國譯一切經(釋經論部一)	岩野眞雄	〇	〇	大東出版社 芝
佛敎聖典大系(般若部六)	岩野眞雄	〇	〇	大東出版社 同
佛敎聖典大系(經部)	三井晶史	〇	〇	佛敎聖典講義會 神田
法句經・六方禮	同	〇	〇	同
經玉郁經講義	同	〇	〇	同
吾が信念	横田慶哉	一・三〇	〇	好人社 大阪

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所
靜 薰	永柴隆教	七〇	二六	〇	文化時報社 京都	カルヴェイン	中山昌樹	五〇〇	〇	〇	新生堂 神田
舊約聖書の教育思想	平塚益徳	二〇〇	二七六	〇	目黒書店 神田	新藏經音義隨函錄	野口恒重	四〇〇	〇	〇	希觀典 會 小石
吾等の行方	岸一太	八〇	三九	〇	吐星堂 豊島	同 (二振)	同	四〇〇	〇	〇	同
釋迦牟尼聖訓集	萩原霽來	一八〇	二六	〇	大東出版社 芝	國譯一切經 (毗曇部二三)	岩野真雄	〇	〇	〇	大東出版社 芝
聖典 持法華問答鈔	柴田一能	一〇〇	四〇	〇	日本放送會社 日本	同 (論集部二)	同	〇	〇	〇	同
眞言宗全書	高岡隆心	非	〇	〇	眞言宗全書會社 和歌山	モ一セと十誠	松田明三郎	一〇〇	〇	〇	基督教出版社 神田
教會と文化	松尾相	五〇	〇	〇	眞言宗全書會社 和歌山	眞言宗全書	高岡隆心	非	〇	〇	眞言宗全書會社 和歌山
新約聖書の文學	高柳伊三郎	一〇〇	二五	〇	一粒社 愛知	苦よりの離脱	本莊可宗	一〇〇	〇	〇	千倉書房 京橋
聖日蓮立正大師寶典	川合芳次郎	非	〇	〇	正法護持財團 芝	校六祖法實壇經	奧田正造	非	〇	〇	森江書店 本郷
神道集	横山重	七〇	〇	〇	總裁局 芝	訂附和譯	伊藤劍南	非	〇	〇	日本精神園 福岡
神古事記講話	植木直一郎	一〇〇	二四	〇	大岡山書店 麻布	經濟社會の菩薩化	推尾辨匡	一〇〇	〇	〇	大東出版社 芝
速谷神社造營誌	山田厲	非	〇	〇	速谷神社 所 廣島	典座教訓新釋	田中俊英	一〇〇	〇	〇	光融館書店 神田
靈界天祥地瑞未五卷	櫻井重雄	非	〇	〇	天々社 所 京都	カトリシズムの本質	カール・アール	一〇〇	〇	〇	岩波書店 同
高僧名著 親鸞聖人選集 六	山本勇夫	非	〇	〇	平凡社 日本橋	觀世音普門品	吉滿義彦譯	非	〇	〇	文藝社 小石

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所
シユライエルマツ	大島 豊	一〇〇	二六	〇	第一書房 麹町	昭和御文 (修正)	丁宇屋書店	〇	〇	〇	丁宇屋書店 京都
活ける宗教と人生	吉田清太郎	一〇〇	四八	〇	雄山閣 同	改刻 信仰入門 (使徒信經講義)	塚本虎二	一〇〇	〇	〇	向山堂書房 麹町
新約聖書原語研究	田中剛二	二〇〇	二七	〇	文教館 京橋	現代人より見たる 法然上人の宗教	豊田省三	三〇〇	〇	〇	眞生同盟 大阪
基督教の基本問題	近藤利夫	一〇〇	三〇	〇	聖教社 兵庫	改訂 神道の宗教學 的 新研究	加藤玄智	一〇〇	〇	〇	文館 麹町
靈界 靈主體徒 物語 西之卷 (10)	櫻井重雄	非	〇	〇	天々社 京都	増補 神社と現代生活	太田眞一	一〇〇	〇	〇	全國神職會 遊谷
全華 嚴經(上)	江部鴨村	六〇	二四	〇	篠原書店 淺草	頓生 菩提	井伏鱒二	二〇〇	〇	〇	竹村書房 四谷
本願寺法難史	上原芳太郎	二〇〇	三七	〇	東學社 淺草	臨機 應變	釋宗演	一〇〇	〇	〇	趣味の教育會社 神田
基督教と數異鈔	鏡田研一	一〇〇	二二	〇	不二屋書房 芝	靈界 舍身活羅 物語 西之卷 (46)	櫻井重雄	非	〇	〇	天々社 京都
白隱 開筵普說講話	峯尾宗悦	三〇〇	五二	〇	中央佛教社 牛込	基督敎要義	熊野義孝	一〇〇	〇	〇	新生堂 神田
立正安國の 大義と日本精神	清水龍山	五〇	一五	〇	平樂寺書店 京都	唯一の救濟	三宅昌平	一〇〇	〇	〇	來世之福音社 杉並
眞實の道	梅原眞隆	一〇〇	三三	〇	親鸞聖人研究所 同	法華經講話	三井光彌	二〇〇	〇	〇	第一書房 麹町
本願の宗教	信道會館	〇	二七	〇	信道會館 愛知	獨逸文學に於ける 佛陀及び佛教	望月歡厚	一〇〇	〇	〇	平樂寺書店 京都
阿彌陀經講讚	大原性實	〇	一三	〇	明治書院 神田	信心と坐禪	油井眞砂	一〇〇	〇	〇	分會 遊谷
念佛生活の諸相	藤秀理	〇	一七	〇	法藏館 京都						
我に效へ	細貝貞子	〇	二四	〇	教文館出版部 京橋						

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
國民精神の佛教史觀	小江榮慶	一・三〇	〇三〇	文化時報社	默照國通禪師語錄	大塚洞外	〇三〇	〇三〇	總持寺
日蓮の言葉	星野武男	一・八〇	〇三〇	文松堂出版部	佛教聖典講義大系	清水龍山	二・〇〇	〇四六	佛教聖典講義
山上の垂訓研究I	上村邦良	二・〇〇	〇二七	「いのち」之友	立正安國論講義	柏原祐義	二・〇〇	〇四一	同
新集藏經音義隨函錄	野口恒重	四・〇〇	△二二七	希觀集	同 淨土三部經講義	同	二・〇〇	〇四一	同
同 (三振)	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同 (四振)	同	同	同	同	同	同	同	同	同
宗教現象學	ムンドレ著 明山洗文譯	六・〇〇	〇一五	新生堂	國大慧普覺禪師書	間宮英宗	二・〇〇	〇三三	佛教年鑑社
國譯一切經	岩野眞雄	〇三〇	〇一五	大東出版社	日蓮聖人 遺文全集講義(二三)	北尾日大	〇三〇	〇三三	北尾日大
國譯一切經	岩野眞雄	〇三〇	〇一五	同	懺悔の生活	西田天香	一・五〇	〇三〇	同
國譯大藏經	岩野眞雄	〇三〇	〇一五	同	佛陀の福音	八幡周太郎	二・〇〇	〇三七	同
國譯大藏經	岩野眞雄	〇三〇	〇一五	同	居士	下川芳太郎	非	〇三〇	同
國譯大藏經	岩野眞雄	〇三〇	〇一五	同	居	加藤咄堂	一・六〇	〇三〇	同
國譯大藏經	岩野眞雄	〇三〇	〇一五	同	釋茶根	同	一・六〇	〇三〇	同
國譯大藏經	岩野眞雄	〇三〇	〇一五	同	碧巖集講話	日種讓山	一・五〇	〇三〇	同
國譯大藏經	岩野眞雄	〇三〇	〇一五	同	金剛波若經集險記	七條愷	非	〇三〇	同
國譯大藏經	岩野眞雄	〇三〇	〇一五	同	契約と信賴	原田美實	〇三〇	〇三五	同
國譯大藏經	岩野眞雄	〇三〇	〇一五	同	應用舊約聖書寸解	渡邊元	〇三〇	〇八〇	同

予が入信の経路	眞田増九	・五〇	〇二七	東京本部	佛教大辭典四ソナ	望月信亨	一・八〇	△一〇〇	發行所
教派神道成 立公文解説疏	芳村忠明	一・五〇	〇八一	神智教大教廳	釋經論部二	岩野眞雄	〇三〇	〇三三	大東出版社
稻荷神社史料 (第五輯)	高山昇	非	〇七五	神田	宗教學概論	佐野勝也	一・八〇	〇三三	大村書店
勤王別格官幣社精史	日本圖書 刊行會	二・〇〇	△二二	神田	日本國寶神佛像便覽	中川行秀	一・〇〇	×二二	アチツク ミウゼム
私に 偶像教徒であつた	賀川豊彦 中村獅雄	一・〇〇	〇二七	教文館出版部	新集藏經音義隨函錄	野口恒重	四・〇〇	△二〇〇	希觀集
歎異鈔の精髓	楠正康	一・三〇	〇二六	山喜房佛書林	國譯一切經毘曇部 二五	岩野眞雄	〇三〇	〇三九	大東出版社
佛道修行と國體擁護	羽入田眞人	二・三〇	〇三〇	正法流布會	國譯大藏經 經部第五卷	鶴田久作	非	〇七六	國民文庫
高僧名著選集(四)	山本勇夫	〇	〇四七	日本	禪苑夜話	同	〇七六	〇七六	同
佛教の正しい見方	宮澤英心	一・八〇	〇四三	博文館	民族精神の宗教	間宮英宗	一・八〇	〇二九	新興出版社
世界青年の指導者	齋藤惣一	二・三〇	〇七	基督教思想 叢書刊行會	天臺四教義講義	稲葉圓成	二・〇〇	〇四七	佛教聖典講義
佛をみるもの	泉道雄	一・三〇	〇三三	出羽書房	大日經理趣經講義	神林隆淨	二・〇〇	〇五三	同
眞言集全書	高岡隆心	非	〇四四	眞言宗全書 刊行會	現實とその彼方に ストウジ全集二卷	宮崎小八郎	二・〇〇	〇五九	ストウジ全集
儒教哲學解説	北村佳逸	二・〇〇	〇三七	言海書房	聖德太子奉養講話	嶋鳥敏	二・〇〇	〇五三	東方書院
俗眞宗講話	脇谷搦謙	一・六〇	〇二九	佛教研究社	繪入日蓮上人一代記	小川泰堂	一・五〇	〇三〇	宏元社書店

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
真宗聖典 昭和新聞法帖大觀 第一輯第二卷 佛道修行と國體擁護 切取り濟ミ 日本精神と カトリック教 弘法大師傳全集 (第十)	柏原祐義 田中和市 羽入田眞人 脇田登摩 長谷寶秀	二・五〇 △ 三・〇〇 二・五〇 一・五〇	△ 〇 〇 〇 〇	法藏館 學樂書道會 正法流會 カトリック教會 六大新報社	友松圓諦先生講話集 寫經實習帖(前編) 妙心寺誌 南傳大藏經(二八) 宗教復興時代の日本 妙心寺六百年史 聖典講讚全集	友松圓諦 鷲尾順敬 淺田千雄 淺田守正 木村省吾 並木清哉 天袖接三 宇野圓空 增谷文雄	一・五〇 一・五〇 三・八〇 三・〇〇 二・〇〇 非 非	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	東方書院 大日本寫經會 東林院 大藏出版社 株式會社 普及社 大法會 小山書店 日本評論社
新釋觀音經講話 日本文化に及ぼせる 儒教の影響	吉原東洋 宇田 尙	一・〇〇 七・〇〇	〇 〇	觀音布教會 林平書店	日本佛教 聖者傳 昭和天台圖教儀 校訂 眞宗行信論の 組織的研究	增谷文雄 關口 慈 普賢大圓 澁川敬應	〇 一・五〇 二・五〇 〇	〇 〇 〇 〇	日本評論社 山喜房 興教書院 聯合本部 興教書院
眞言宗全書 天台宗全書 華頂要略第一	和天性海 大森亮順	非 同	〇 〇	眞言宗全書 天台宗會典	眞宗七高僧傳 眞法獅子吼	井上哲雄 內田曉融	一・五〇 一・五〇	〇 〇	興教書院 同
建長曼華心經 釋摩訶衍論之研究	小田切延壽 森田龍徳	二・五〇 六・五〇	〇 〇	正統 藤井佐兵衛	人生を語る 佛敎美術合掌圖譜	藤 等影 澁川敬應	一・二〇 三・〇〇	〇 〇	佛敎青年會 聯合本部 興教書院
眞俗二諦觀 小乘佛敎思想論 國譯一切經 (瑜伽部十)	神子上惠龍 木村泰賢 岩野眞雄	一・三〇 五・〇〇 三・〇〇	〇 〇 〇	顯道書院 明治書院 大東出版社	白隠和尚 旅心常住 國譯大藏經 (論部第六卷) 意戒律聖典(上) 改訂版	浦本政三郎 鶴田久作 手島文倉	二・三〇 非 一・八〇	〇 〇 〇	人文書院 國民文庫 表現社
佛敎學概論序說 眞俗二諦觀 小乘佛敎思想論 國譯一切經 (瑜伽部十)	羽溪了諦 神子上惠龍 木村泰賢 岩野眞雄	一・三〇 一・三〇 五・〇〇 三・〇〇	△ 〇 〇 〇	平凡社 佛敎年鑑社 顯道書院 明治書院 大東出版社	白隠和尚 旅心常住 國譯大藏經 (論部第六卷) 意戒律聖典(上) 改訂版	浦本政三郎 鶴田久作 手島文倉	二・三〇 非 一・八〇	〇 〇 〇	人文書院 國民文庫 表現社
佛敎隨想 新集藏經香義隨函錄 佛を見る眼 黃壁山聯類集 廿六殉敎史話 日本宗敎講座 佛敎通俗讀本 惠心僧都之 御物語 禪的日本魂	岡部宗城 野口恒重 赤沼智善 福山朝丸 山本秀煌 三井晶史 小瀧 淳 正木直彦 安部井松南	一・八〇 四・〇〇 七・〇 △ 〇 〇 一・〇〇 非 一・五〇	〇 △ 〇 △ 〇 〇 〇 〇 〇	佛敎研究社 希觀集 法藏館 三浦良吉 不二屋書房 東方書院 素人社書屋 正木直彦	佛敎聖典 俱舍論講義 同維摩經勝鬘經講義 佛敎要旨 佛敎と女性 眞の佛敎より見たる 日本精神	舟橋水哉 境野黃洋 春野喜市 小瀧 淳 佐久間 貞次郎 石塚忠次郎	二・〇〇 二・〇〇 二・〇〇 一・五〇 一・三〇 一・五〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇	佛敎聖典講義會 天理教道友社 天理教道友社 成光館書店 共益商社 一心社宣傳部

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
金剛般若經開題 佛敎學概論序說 眞俗二諦觀 小乘佛敎思想論 國譯一切經 (瑜伽部十)	下中彌三郎 羽溪了諦 神子上惠龍 木村泰賢 岩野眞雄	同 一・三〇 一・三〇 五・〇〇 三・〇〇	△ 〇 〇 〇 〇	日本橋 牛込 京都 京都 京都	白隠和尚 旅心常住 國譯大藏經 (論部第六卷) 意戒律聖典(上) 改訂版	浦本政三郎 鶴田久作 手島文倉	二・三〇 非 一・八〇	〇 〇 〇	人文書院 國民文庫 表現社
佛敎隨想 新集藏經香義隨函錄 佛を見る眼 黃壁山聯類集 廿六殉敎史話 日本宗敎講座 佛敎通俗讀本 惠心僧都之 御物語 禪的日本魂	岡部宗城 野口恒重 赤沼智善 福山朝丸 山本秀煌 三井晶史 小瀧 淳 正木直彦 安部井松南	一・八〇 四・〇〇 七・〇 △ 〇 〇 一・〇〇 非 一・五〇	〇 △ 〇 △ 〇 〇 〇 〇 〇	佛敎研究社 希觀集 法藏館 三浦良吉 不二屋書房 東方書院 素人社書屋 正木直彦	佛敎聖典 俱舍論講義 同維摩經勝鬘經講義 佛敎要旨 佛敎と女性 眞の佛敎より見たる 日本精神	舟橋水哉 境野黃洋 春野喜市 小瀧 淳 佐久間 貞次郎 石塚忠次郎	二・〇〇 二・〇〇 二・〇〇 一・五〇 一・三〇 一・五〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇	佛敎聖典講義會 天理教道友社 天理教道友社 成光館書店 共益商社 一心社宣傳部

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
華嚴學概論	湯次了榮	二〇〇	〇三三	龍谷大學部	滿洲帝國とカトリック教	田口芳五郎	・三〇	〇三五	カトリック出版部
現代布教六字釋	西村七兵衛	二〇〇	〇三三	法藏館	眞言宗全集	高岡隆心	非	〇三〇	眞言宗出版部
人間弘法物語	田村隆治	一〇〇	〇三五	耕進社	救靈の秘訣	ウイレルクス	一〇〇	〇二七	日本傳道隊聖書學會出版部
眞宗	溝上定龍	非	△	中央佛教協會	素行と親鸞	木村卯之	非	〇二〇	青人草社
本願寺歴代法主句纂	岩谷健治	〇	〇三五	俳林叢刊	ヘレンケラー自叙傳	ヘレンケラー	・五〇	〇二二	教文館出版部
列傳漢魏六朝	佐々木憲徳	三〇〇	〇三〇	昭和農道塾	増天使の手記	松野菊太郎	一〇〇	〇二六	同
禪觀發展史論	長谷寶秀	〇	〇三〇	出版部	基督教經濟文化史	高谷道男	一〇〇	〇二六	三省堂
弘法大師傳全集	黒田四郎	・五〇	〇三三	日曜世界社	親鸞の哲學	杉原寛	一〇〇	〇三九	モナス
信仰偉人群像	羽入田眞人	・三〇	〇三〇	正法流布會	余は如何にして基督教徒となりし乎	鈴木俊郎	一〇〇	〇三二	岩波書店
佛道修行と國體擁護	渡邊棊雄	・三〇	〇三〇	實行會	南傳大藏經	木村省吾	非	〇二五	大藏出版部
佛陀の教説	渡邊虹衣	・三〇	〇三〇	三省堂	親鸞聖人と其の教義	岡部宗城	・七〇	〇二〇	東京佛會
高谷宗範傳	須貝止	一〇〇	〇三三	松殿山莊	親鸞聖人と其の教義	黒田四郎	一〇〇	〇三三	巧人社
現代新約聖書註解全書	須貝止	一〇〇	〇三三	茶道會	信仰天國への道	黒田四郎	一〇〇	〇三三	巧人社
兒童の宗教經驗	福島重義	一〇〇	〇三三	現代新約聖書註解全書刊行會	實話	黒田四郎	一〇〇	〇三三	巧人社
高僧名道元禪師	山本勇夫	一〇〇	〇三三	新生堂	冠一休禪師法語集	宮裡祖泰	一〇〇	〇三三	文仁會

佐藤巳之吉氏新著 (内容見本進呈)

健康と家相を本位とする 最新住宅設計圖案 附、台所・浴室・便所・設備の詳細

菊判、布装、函入 本文三百六十三頁 寫真及凸版圖面一四八個 定價金參圓五拾錢 壹千部限り 特價金貳圓九拾錢 小包送料金廿一錢

最新刊

この書は建築に全く心得なき素人諸子の爲に、多年建築技術者として経験深き著者が、住宅を建築するに當り、敷地の撰定より落成に至る迄の経路實情を、懇切平易に述べたものであります。先づ内容の一例を示せば、地鎮祭の仕方や地形の種類方法、棟上式に對する古來よりの約束、等より説き起し、特に住宅の間取り、姿圖は之を家相の上からも亦採光通風等健康方面から全くと分なき理想的のものを無數に掲げて詳細なる仕様、見積書を付し更に約廿種の貸家建築圖案及既成住宅の増築或は一部改築の巧妙なる仕方を圖面で示し、次に各室の設備に至りては最も重要な應接間の裝飾、小居室の設備を始め各室に亘り、殊に臺所、湯殿、便所、暖房装置に對しては最も進歩した亦經濟的な多くの實例と圖面寫眞を挿入詳細に記述したものであります。故に住宅の建築及貸家經營を考慮する、方は勿論、一部増改築の参考としても絶好の書として切にお薦めする次第であります。

發兌 東京市日本橋區通三丁目二番 振替東京 二二二七番 (電話日本橋 二五五五番) 鈴木書店

岩切晴二先生著 百五十八版

（昭和十一年一月現在）
上・下全二冊 定價各一圓六十錢
四六判洋布裝 送料各十錢

三八六

學習改最新代數學精義 受驗訂

内容の優越を以て

「岩切の代數」と呼ばれ
誰にも必勝の實力を
與ふる名受驗書として
全受驗生諸君の
絶對的信賴を聚む

本書獨特のシステム

- 1 標準的例題は悉く之を列舉し模範答案的に明解を與へた。
- 2 練習を豊富に且つ自然的にし徹底したる受驗力を養成す。
- 3 最近十年間の重要試験問題と中學程度の代數學を悉く網羅す。
- 4 本書によれば如何なる難問をも自由に解し理想的答案を作り得。

東京市東町三丁目 培風館 振替 東京 七一六二三

呈進本見容内

岩切晴二先生著

昭和十年十一月發行 全一冊 定價一圓九十錢
昭和十一年三月二十二版 六五〇頁 送料十二錢

學習最新幾何學精義 受驗

「岩切の幾何」早くも斯界
を風靡せんとす 満天下
に轟く絶讚、歡呼の聲！
「岩切の代數」が有つ優越
を悉く具備し兩雄相俟て
數學必勝陣を展開す!!!

本書の五大特色

- 1 本書は「最新代數學精義」の友篇として最新・最優・最適の幾何學學習受驗書たらんことを期した。
- 2 範例毎に類似問題を練習として掲げ、又力の弱い人の爲には解答指針を附し、何人にも自然に問題解法が會得出来るやうにした。
- 3 「基本定理」及び「重要圖形」を徹底的に習熟せしめ、又「圖形の重要性質」及び「問題解放のコツ」を會得せしめ、ガッチリした力の涵養に努めた。
- 4 各範例の解答は嚴密に而かも平易に答案的に記し補助線の引き方、答案作成上の注意を述べ、自づと優良答案が書けるやうにした。
- 5 代數・幾何の融合問題を特に多く選びその取扱ひ方を懇切に指導し最近の入試傾向に適切ならしめた。

東京市東町三丁目 培風館 振替 東京 七一六二三

呈進本見容内

三八七

★ 書學工良優と書の準標界學語 ★

日滿露會話	新英語音聲學	訂補佛敎大辭典	日辭本改修言泉全六冊	訂增新撰俳諧辭典	修改新式辭典	原解草書大字典	新露和大辭典普及版	訂增新和佛辭典	式新獨和大辭典普及版	大英和辭典全三冊
價横田一七〇	價神保二、三〇	縮大版一七〇	並製製三九〇	價岩本四、八〇	特芳賀二、八〇	特圓道三、九〇	價八杉他二、八〇	價野村二、八〇	價登張信一、八〇	特藤岡八、五〇
塗料及塗裝法	各種工事の見積と其價格	最新工事請負便覽	土木工學便覽全二冊	規矩術 附社寺建築の概要	近代欄間百種	和洋建築常識	日本建築詳細圖一・二・三・四	和洋住宅設備圖集	西洋住宅百圖 續正編	增訂日本住宅百圖
價清水三五〇	價畑中三五〇	價畑中四五〇	價長崎八〇〇	價山本三、二〇	價渡邊一、七〇	價佐藤一、八〇	價遠藤一、八〇	價遠藤二、三〇	各遠藤五、〇〇	價遠藤四、七〇

大倉書店 町場茅橋本日京東 八三二京東替振

三八九

大獨日辭典

竹風登張信一郎著 四六判函入 一七八〇頁

特價四圓八拾錢 送料三十三錢 (定價六圓)

獨逸語の徹底的國民化實現!!

我が獨逸語界の泰斗・竹風登張信一郎先生が、その廣く深き蘊蓄と永く尊き經驗を傾け、あらゆる點に最善を盡して完成せられた大著であり二十有餘年粒々辛苦の結晶であります。過般木書の第一版を發賣致しますと、果然！稀有の大著として絶讚激賞を浴び、爾來版を重ねて江湖の御愛需に添ひ來りましたが、全國の學生研究家諸氏の「普及版を出せ」の熱望に應へ、茲に形容を改め且つ大形の半價にも足らぬ歴倒的廉價を以て此の普及版の發賣を斷行するに至りました。

「縮刷と申しても内容は毛頭縮少せず、却つて大獨日出版後に發見せる誤字誤植を訂正してある文普及版の方が改善せられてゐる譯であります。」

獨日の標準決定版!!

呈贈本見容内

頁〇八七一判倍六四 著郎一信張登風竹

大獨日辭典(判大) 特價拾圓 送料七十五錢

大倉書店 町場茅橋本日京東 番八三二京東替振

三八八

新渡戸博士原著

武士道

附 武士道と北條時宗

石井菊次郎著

近藤晴郷譯

世界的名著邦譯成る

苟も日本人たるものの一讀すべき國民讀本!!

▲本書の偉容▼

トビラ 子爵 石井菊次郎閣下
 背文 前首相子爵 齋藤實閣下
 御寫 眞字 大元帥閣下 地方大演習地行幸の御
 序文 眞字 岡田啓介閣下 外拾數名
 大元帥閣下と武士道 仙石政敬閣下 外數名
 本文(武士道譯文拾八章) 小幡前愛知縣知事
 武士道と北條時宗 近藤晴郷氏
 石井菊次郎閣下

▲見よ名士の讀辭を▼

東京帝大名譽教授 三上參治先生
 非常時の昨今、まことに結構なる御企て、世上必定歡迎のことと思ふ。一般修養讀物としても適切文運發揚の爲め、思想淨化の爲祝福に堪へず。
 明治大學總長 鶴澤總明先生

「英文武士道」は千古不磨の名著、我等高等學校時代には熟讀したものだ。今邦譯を見たのは舊知邂逅の感。本書の普及によつて、我國武士道がわかるのは勿論「明き日本」を現出するであらふ。

クロース上製 箱入 美本
 定價 金一圓五十錢 送料 書留金十五錢

東京市神田區

慶文堂書店發行

振替 東京市西區橋本

高木 太郎著 基督教大辭典 四六六頁判 二五〇三八	阿部 監輯 基督教大辭典 增補版 二〇〇頁判 四一五〇	別所 著 聖書民俗考 四四六頁判 二〇一〇	梅之助 著 聖書動物考 五四〇頁判 三〇一〇	梅之助 著 石を積む 五四〇頁判 一八〇二	別所 著 訂讀美歌物語 六〇〇頁判 二一四〇	吉田 著 神を見る 四四六頁判 〇六〇六	清太郎 著 神を見る 四四六頁判 〇三〇四	豊川 著 神に依る解放 二四六頁判 〇三〇四	豊川 著 人間と使徒パウロ 二四六頁判 〇三〇四	豊川 著 イエスと自然の黙示 二四六頁判 〇三〇四	鑑内 三村著 求安錄 二四六頁判 〇七〇八	鑑内 三村著 基督信徒の慰め 一四三〇頁判 〇五〇六
鑑内 三村著 英余は如何にして基督信徒となりしか 四六六頁判 一〇〇六	鑑内 三村著 宗教座談 一八〇頁判 〇五〇六	善渡 太邊著 預言文學 六〇〇頁判 二〇〇六	善渡 太邊著 詩と劇 三四六頁判 一五〇四	善渡 太邊著 歴史文學 七五〇頁判 二一五〇	齋藤 醒社 對註新約聖書 一〇〇頁判 三二五〇	松本 舟譯 天路歷程 五二〇頁判 一〇〇四	徳永 矩著 逆境の恩寵 一四六頁判 〇七〇六	松本 舟譯 日々の祈り 三四六頁判 〇八〇八	小出 吾著 話童 二四六頁判 〇九〇八	正太郎 著 腹て行く法 三四六頁判 一〇〇〇	山太郎 著 黒星博士 三四六頁判 一〇〇〇	山太郎 著 黒星博士 三四六頁判 一〇〇〇

東京市西區橋本 警 社 振替 東京市西區橋本

子爵澁澤榮一先生題
岡田良平先生題
小牧文學博士題
嘉納治五郎先生題
井上文學博士題
服部文學博士題
宇野文學博士題
林文學博士題
兒島文學博士題
安井朝康先生序

經學攷究會編

黃朱子洋裝上製、定價金九圓五十錢
菊版千三百餘頁・送料金貳拾四錢

解說 論語講義 批判

東洋の聖典 論語講義の壓卷

◆本書は之を大別して、本欄と上欄と附録との三部分とし、本欄は先づ、篇題を説き、然る後每章之に句讀訓點を施し、尙次ぎに之を訓讀・字解・解義・校勘・異説・備考の六項に分ち、各之に解義の輔翼となるべきものを記述し、解説批判を試みたり。
◆上欄は之を略解と英譯との二つに分ち、略解は殆ど口譯とも見るべく、最も初心の人に便せんが爲のもの、英譯はジェームス・レッグ氏の譯するところに據れり。
◆附録は之を索引・論語人物志・論語品物圖解・引用人物傳・引用書解題の五項に分ち、之に丁寧なる解説を與へたり。
◆編者は東京高等師範學校教授内野台嶺先生外十三文學士にして、各篇分擔執筆し、執筆分擔表を附して責任を明かにせり。
◆漢學專攻の士は勿論官公私立圖書館必ず一本を具ふべき良書

東京市神田區 風光館書店 電話 三〇八七番
神保町一ノ五 振替口座東京 三七二番

修正四版

萬葉集美夫君志

東宮侍講 男爵

本居 豐穎先生序

文學博士

木村正辭先生撰

菊判和裝・定價各金四圓五拾錢
全八冊二帙入・送料 金拾四錢

萬葉研究の至寶

◆本書は萬葉學の第一人者にして、その研究殆ど生涯を貫ける博士畢生の力を盡したるものにして、全八冊。
◆先生の萬葉學に於けるや、契沖・眞淵・雅澄等徳川時代諸大家の後を承けて、これを大成し、且新に開拓せられし所多し。
◆本書は博引廣證、深く古今に涉り、廣く諸家に入出し、一家獨特の見地に據りて、各要を採り粹を抜き、親切詳密を盡して、萬葉集註釋の大成を期し、國文學界に多大の裨益と貢獻とをせるものなり。
◆萬葉學研究者は勿論國文學に志ある士或は圖書館には必備の珍書。

皇國の道のおくかもしよしへの
ならのはやしをわけてこそしれ

櫛齋正辭
七十八翁

東京市神田區 風光館書店 電話 三〇八七番
神保町一ノ五 振替口座東京 三七二番

典辭語英と物鑛・貝・虫

和田八重造・粟津秀幸共著

天然色 通俗日本鑛物

二〇〇位 郵・一〇

内容見本贈呈 實物大の天然色寫眞、未だ公に發表せざるもの及本年度新發見のものも収録す、一般大衆の鑛物研究者にも極めて適切なり

成蹊高等學校 平瀬信太郎著

日本貝類圖譜

三・八〇 郵・一八

内容見本贈呈 平瀬先生父子二代に渉る蒐集貝類中より一三〇〇餘種を選出し天然色寫眞圖版とせるもの、

東京市視學 岡崎常太郎著

昆虫七〇〇種

三・五〇 郵・一二

内容見本贈呈 普通昆虫七〇八種を圖版とせるもの本書を以て嚆矢とす、本文全部假名書きの新機軸、

商大 牧 一・兩フオーセット共著

標準英語作文法辭典

三・五〇 郵・一四

内容見本贈呈 常に外國との往復文書を取扱はるゝ方に最適、その他英文教授書、學習者に極めて便利、

商大 牧 一・エルフオーセット共著

英語重要 統計的研究

二・〇〇 郵・〇八

内容見本贈呈 英學生は之によつて何が重要單語であるかを一瞥して知ることを得英學生、又英語教師必携の良書である。

ドローン・ウォーク

三・〇〇 郵・一四

内容見本贈呈 新手藝として近來頗に勃興せるもの、一般家庭及斯道研究家の好伴侶として最も適切

簡野道明先生 閱

[書叢解新籍漢]

論新新解

[三五〇頁] 定價金壹圓五拾錢 送本料拾錢

論語は儒教の最高經典として支那四千年の文教の基礎となり、皇國に將來されては原始日本國民の精神生活に甚大なる影響を與へたる東洋思想史上最重要の典籍である。漢文國文を攻究せんとする學者は先づ本書を繙いて他に及ぶべきが當然のことであらう。

孟子新解

[三四〇頁] 定價金壹圓五拾錢 送本料拾錢

支那の儒學書の中でも、孟子は特に現代人に共鳴を感ぜしめるもの一つで、其の所説は一々剴切に時弊に適中してゐる。本書は孟子中最も現代學生の參考となる可き部分を精撰したものである。

和漢朗吟集新解

[四二〇頁] 定價金壹圓八拾錢 送本料拾貳錢

和漢古今の名吟凡そ六百首を精選し、これを時代順に配列して剴切な解釋を施し、その詩の眞意義を闡明したものである。山に海に、旅に書齋に、この良書を伴ふとすれば、心氣を清爽に、情懷を優雅ならしめ、且つ萎靡頹敗の氣を掃つて頓に志氣を感憤興起せしめるであらう。

十八史略新解

[四五〇頁] 定價金壹圓七拾錢 送本料拾貳錢

十八史略は元の曾先之が史記以下の十七史と宋史の資料とに據つて、最も切要な事實を抄節したもの、之に依つて、支那歴史の梗概に通じ、聖君賢臣、碩學鴻儒の略傳を知るべく、故事成語、名言佳句は以て作文修辭の資料となるべく、興味津々として盡くるところがない。本書は更に其の菁華を抜萃して近來の名著である。

日本外史新解

[六〇〇頁] 定價金壹圓九拾錢 送本料拾四錢

日本外史は一世の熱血史家頼山陽が源平時代より徳川時代に渉り忠臣義士の事蹟を詳叙して文彩精妙を極めた卓絶の名著である。祖國日本に還れの聲高らかなる現代に於て該書は特に有意義なる絶好の讀物である。浩瀚な書中の菁華を抜萃して手頃の冊子とした。

各册 裝布判六四

漢籍新解叢書は簡野先生の懇篤なる指導の下に本院編輯部に於いて起稿し、更に簡野先生の最も嚴格至密の校閲を経たもので、類書中最も信頼することの出来るものである。獨學者受驗者の最良參考書として絶大の歡迎を受けてゐるのも故ある哉である。

振替東京東田 電話一四九七 一九九七

院書治明

株式會社 東京市神田區錦町六十番一丁

振替東京東田 電話一四九七 一九九七

堂松三邑松

東京市神田區橋目五

國語科學講座

卷二十全

全部完成特賣

〔內容見本進呈〕

卷別	書名	特價	送料
1	言語學	2.70	.22
2	音聲學	2.60	.22
3	國語學(1)	2.50	.20
4	國語學(2)	1.50	.14
5	國語史學	2.60	.22
6	國語法	4.00	.22
7	國語方言學	2.40	.20
8	文字學	2.00	.14
9	國語表現學	1.70	.14
10	國語解釋學	2.20	.14
11	國語教育學	2.00	.14
12	國語問題	1.70	.14

特別製本

各巻が小分冊厚紙表紙略装として一函に収めてありますから、若し各巻をクロース表紙背金文字上製本とすることを御希望の方は、一巻毎に製本料金四拾錢を代價の外に別に申し受けます。全部揃を御求めの方は、全十二巻分、(四圓八拾錢)を同時に御拂込み下さい。

全部揃特價
 特價金貳拾四圓 外に送本料金壹圓を申し受けます。
 各巻別特價
 御希望の巻だけ選抜して御買求めの方には、左の特價並に送本料でお願致します。

國語學に關する凡ゆる新研究を集大成して學界・教育界の絶讃を博した、堂々五千六百頁に亘る本講座も、愈々全部完成を告げました。この際特に御希望の御方に、左の特價を以てお願致します。部數に制限がありますから、お早く御注文下さい。

株式會社 明治書院
 町錦・田神・京東

權威の國漢文註釋書

金子元臣著	佐藤鶴吉著	同	佐成謙太郎著	大町芳衛著	關根正直著	同	内海弘藏著	石橋尙寶著	石川佐久太郎著	佐和田英球著	佐藤球著	同	同	同	金子元臣著	同	同	同	次田潤著
古今和歌集評釋	日本永代藏評釋	謠曲選講	謠曲大觀	神皇正統記評釋	紫式部日記精解	徒然草詳解	平家物語評釋	十訓抄詳解	増鏡通解	増鏡詳解	大鏡詳解	萬葉集評釋	本源氏物語新解	枕草子通解	枕草子評釋	國文學史新講	祝詞新講	古事記新講	古事記新講
六・二八〇	二・六〇〇	三・三〇〇	四・八〇〇	一・六〇〇	一・四〇〇	二・二〇〇	四・五〇〇	四・一八〇	二・四〇〇	五・五〇〇	四・八〇〇	四・五〇〇	三・八〇〇	三・五〇〇	七・五〇〇	三・五〇〇	四・一八〇	四・一八〇	五・一八〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
論語新解	和漢朗吟集新解	孟子新解	日本外史新解	十八史略新解	和名詩類選評釋	白詩新釋	唐詩選詳說	孝子通解	論孟子通解	中庸解	大學解	訂修官職要解	高等日本文法	新古今集選釋	萬葉集選釋	新古今集詳解	古今和歌集通解	古今和歌集通解	古今和歌集通解
一・五〇〇	一・八〇〇	一・五〇〇	一・九〇〇	一・七〇〇	三・五〇〇	三・二〇〇	三・〇〇〇	四・一八〇	二・一八〇	三・一八〇	二・三〇〇	一・七〇〇	三・五〇〇	五・二〇〇	二・五〇〇	三・二〇〇	八・五〇〇	二・五〇〇	二・五〇〇

東京神田區錦町一丁目六十番地 株式會社 明治書院
 電話神田二一四七番 振替東京四九一七番

地圖書兵圖地

參謀本部 陸地測量部 發行地圖
 海軍水路部 發行海圖
 陸海軍軍隊 教科書

一全 手賣揃元

川流堂 小林 又七

東京市麴町區永田町一ノ四(三宅坂)

電話九段(33) 四一九、八五〇、二九九一
 振替口座 東京 二九三番

地圖、海圖、兵書の
 各目錄は御申込次第
 御送呈致します。

東郷元帥景仰錄

海軍兵學校編
 ・文部省認定

元帥の遺勳を讃仰し軍部並に民間諸名士の追懷・悼詠等二十餘編を集録したもので讀者をして深い感激に導く

東京美術
 學校教授 和田三造監修

標準色彩圖集

和田三造著

前編七枚・後編八枚 詳細解説書附
 色彩に關する常識と基礎的知識を與へるに必要な資料を網羅した絶好の掛圖

掛圖教科圖案

第一輯 初等篇

教授者參考用
 「指導解説書」附

東京美術學校教授 和田三造
 同 廣川松五郎 共
 同 森田武
 同 羽野禎三 著
 文部省囑託 水平讓
 本掛圖は兒童の圖案に對する興味と理解を啓發するの目的のもとに文部省の圖案教育方針に合致して編纂されたもので圖案教育上必備の教具である。

増訂 最新 内外植物志

齋藤功太郎 佐藤禮介 大矢部一吉 賀部一郎 共著

本邦産外國産の植物二千九百餘種を網羅し説明・産地・効用は勿論植物分類法各科の特徴分布等を記載した權威書

理論 物理學 講義

高田德佐著
 ・最新刊

中等程度に於ける一般物理學を徹底的に理解し且その應用を自由ならしめる趣旨のもとに編まれた絶好參考資料書

最新刊 掛圖用指導案圖の優最てしに新最

四六半截大判・全廿一圖
 多色オフセット刷極美麗
 定價 六圓五拾錢
 送料 内地三拾錢

發行所 東京東區銀座一丁目九番 大日本圖書株式會社

大日本圖書株式會社發行優良書目

東京市京橋區銀座一ノ五
電話京橋二七三・二四〇七・二七四
振替口座東京二一九番

四〇〇

文部省著作		文部省著作		文部省著作		文部省著作		文部省著作			
訂新尋常小學唱歌 〔本曲〕	第一學年用 第二學年用 第三學年用 第四學年用 第五學年用 第六學年用	・二三 ・二三 ・二三 ・二四 ・二四 ・二四	訂新尋常小學唱歌 〔伴奏附〕	第一學年用 第二學年用 第三學年用 第四學年用 第五學年用 第六學年用	・三八 ・三九 ・四〇 ・四六 ・四六 ・四六	小學農業書 男子用	卷一	・三〇	小學農業書 女子用	卷一	・二〇
小學農業書 教師用卷一	全一冊	・八五	訂新高等小學唱歌 〔本曲〕	第一學年用 第二學年用 第三學年用	・一三 ・一四 ・一四	訂新高等小學唱歌 〔伴奏附〕	第一學年用 第二學年用 第三學年用	・一七 ・一七 ・一七	小學常裁縫新教授書	全一冊	・八五
訂新高等小學唱歌 〔本曲〕	第一學年用 第二學年用 第三學年用	・一四 ・一四 ・一四	訂新高等小學唱歌 〔伴奏附〕	第一學年用 第二學年用 第三學年用	・一七 ・一七 ・一七	訂新高等小學唱歌 〔男女共用〕	第一學年用 第二學年用 第三學年用	・五〇 ・五六 ・六五	高小等裁縫新教授書	全一冊	・九五

文部省著作・大日本圖書株式會社發行

國語調查委員會編纂 〔四六倍判八八頁・口繪九枚〕	定價・七五	漢字要覽	送料・〇八
國語調查委員會編纂 〔菊判洋綴六〇頁〕	定價・二〇	送假名法	送料・〇四
國語調查委員會編纂 〔菊判和綴二四六頁〕	定價・〇・七五	口語法	送料・一〇
國語調查委員會編纂 〔菊判和綴五〇四頁〕	定價・一・二〇	口語法別記	送料・一四

漢字の創製、構造其他漢字に關する大體の知識を平明に説述したもので斯界の絶好參考書。
國語調查委員會編纂
亂雜極まりない送假名の方法に大體の統一を有せしめるため規定された簡明にして要を得た送假名法指針書。
本書は東京にて用ひられる口語を標準にして口語に於ける法則を示した斯界の絶好參考書である。
前書口語法の各條に就て各地方の差違及び上中古より江戸時代に至る諸文献を参照し變遷を示した名著。

文部省編纂地理掛圖 縮尺百二十萬分ノ一 幅一米五三・長一米八八	定價・四・四〇	滿洲國	送料及荷造費は事實申受く
文部省編纂地理掛圖 縮尺三百萬分ノ一 幅二米〇三・長一米七九	定價・五・五〇	ヨーロッパ圖	送料及荷造費は事實申受く
文部省編纂地理掛圖總目錄御申越次第進呈	四百萬分ノ一 八色刷	支那圖	

最新刊
從來發行された幾多の滿洲國地圖と類を異にし、地勢・交通・行政區劃等に於いても絶對正確にして斯界の決定判として推奨に足る。
最新刊
最新の資料に據り新たに發行されたもので、製圖の正確・印刷の鮮明・製本の堅牢・定價至廉の斯界の模範的地理掛圖である。

經濟學博士 向井 鹿松著 【全訂改版】

配給市場組織 (財貨移動の社會的組織)

價五圓 送・二二

經濟機構の一斷面たる財貨の社會的移動を研究對象とするもの、商業が現代の經濟組織内に占むる地位及重要性を指摘し、財貨の配給に必要な一切の經濟機構を論盡し、その組織形態を研究すると共に、組織原理の追求に力を用ひ且將來享べき變革をも周到に考察してゐる。この改訂版は最新の資料を採用し全的に改稿してゐる。

工學博士 厚木 勝基著 【全訂改版】

人造絹絲

價五圓五十錢 送・二二

斯界の權威的著者として著聞せる舊著の全訂改版。人造絹絲の最近の製造法及性質を詳細正確に記述するのみならず、その製造原理を明らかにし性質の依つて來る原因を解説して隨所に獨創に富む新研究を點綴し、將來の人造絹絲の動向を示唆すると共に、更に最近發達せる人造紡績纖維に就ても其現狀と將來を論盡してゐる。

材料研究會編

工業材料便覽 非金屬

價七圓 送・二二

本書は邦文書としては勿論、外國書にも比儔すべき類書をみざる新著。材料研究會に所屬する斯方面の權威及專攻の學者三十餘名が各々得意とする所を分擔執筆せる成果にして無機質材料、有機質材料及一般問題の各網に亘り一般工業各方面の非金屬材料の全部を網羅し性状、品質、試験法等を詳説してゐる。

工學博士 宮城音五郎著

水力及水力機械

價二圓 送・一四

現今各方面で普く使用せられてゐる水力機械の總てを網羅し、その梗概を説き示せるもの、まづ水力學の主要を述べ、次いで各種の水車、ポンプ及水壓機を夫々詳説し、更に水力接手、プロペラ及夫等の模型試験を加へて萬全を期してゐる。機械の普通學を教示すべき好參考である。

丸善の新刊書

工學博士 青木 保著

精密工學 第1卷

精密測定及計測機器

價三圓七十錢 送・一四

一般機械類が近き將來に現在の所謂精密機械と同等の工作を必要とするに到るのは自明であり、一方工作を、正確にするためには精密測定が伴はねばならぬが、本書は主として機械工作上必要な測定法と之に必要な測定機器の構造、用法、精度を簡明に説明したもので、初學者にも容易に理解し得るもの。極めて最近の事實まで廣く收めて周到に記述せられてゐる。

帝國森林會著

航空寫真測量と其應用

價一圓 送・〇八

最近に於て實用の域に入つた航空寫真測量について、その概要及各方面への應用、並に航空森林調査の詳細を説明して理會し易くその要諦を提示せるもの。その理論及實際に於て最も權威あることは敢て贅言を要さない。

工學博士 内田 俊一 共著
幡野 佐一

高壓裝置の理論と實際

價四圓 送・一四

高壓及高溫應用の各種工業は世界的に躍進して化學工業の全貌を變化せしめてゐるが、本書はこの新興工業の基礎たる高壓技術に就て説述せる邦文としては嚆矢の書、能ふ限りの材料と現在達し得る最高水準を極めて、其理論及實際を論述して餘蘊なきもの。

工學博士 龜山 直人著

【全訂改版】

電氣化學の理論及應用

上卷 基礎論・電池及蓄電池

價六圓五十錢 送・二二

電氣化學の全部を盡した最高權威書として定評ある名著の全訂改版。電氣化學の理論を基礎から説き應用を論ずる際も裝置乃至操作の説明よりもそれに導く所の原理を主眼としてゐる。この改訂版は最近の斯學の發達を悉く取入れ、内容を増加してゐる。

東京 日本橋 (發行所)
丸善株式會社
大阪 神戶 京都 名古屋
東京 早稲田・田三・田神
丸善株式會社 (發行所)
東京 日本橋 (發行所)
丸善株式會社
大阪 神戶 京都 名古屋
東京 早稲田・田三・田神
丸善株式會社 (發行所)

大阪商科大學經濟研究所編 價(各)拾五圓 送(各)三〇

英經濟學文獻大鑑 第一卷財政篇 第二卷貨幣金融篇 第三卷儲蓄上篇 神戶商科大學編 價二十五圓 送四六

英文金融文獻目錄 本庄榮次郎著 價五圓 送二二

The Social Economic History of Japan 松岡壽八著 價四圓 送二二

現代人種問題研究 宗教問題研究所編 價一圓二十錢 送〇六

外國文 日蓮宗讀本

利根川 金之助著 價五圓 送二二

金鑛の選鑛と汰鑛の處理法 同著 價三圓五十錢 送一四

金鑛の製鍊 日本護謨協會編 價三圓 送一〇

ゴム工業ポケットブック 矢崎好幸著 價四圓八十錢 送二二

セメント工藝 森慶三郎著 價八圓 送二二

水工學 上卷

丸善の新刊書

海軍有終會編 價五圓 送二二

幕末帝國軍艦寫真と史實 同編 價三圓 送二二

昭和十年海軍要覽 帝國飛行協會編 價三圓五十錢 送二二

昭和十年航空年鑑 日印協會編 價四圓 送二二

印度産業貿易情勢 烏居龍藏著 價十八圓 送三〇

上代の日向延岡

磯田清藏著 價三圓八十錢 送二二

抄紙機械解説 都市美協會編 價四圓 送三〇

建築の東京 神田茂編 價六圓五十錢 送一四

日本天文資料 同編 價二圓 送一四

日本天文資料總覽 東京天文彙編 價一圓五十錢 送〇八

昭和十一年理科年表

丸善株式會社 (所賣發) 通橋本日京東

横濱 福岡 仙臺 札幌 京都 神戶 大阪 名古屋

丸善株式會社

(番五第京東替振)

ルビ丸・田稻早・田三・田神=京東

丸善の新刊書

丸善株式會社 (所賣發) 通橋本日京東

横濱 福岡 仙臺 札幌 京都 神戶 大阪 名古屋

丸善株式會社

(番五第京東替振)

ルビ丸・田稻早・田三・田神=京東

大好評の名著紹介

發行所 東京小石川 大日本雄辯會講談社
圖書目錄御申越次第進呈
(振替東京 三九三〇)

◇傳記

大日本雄辯會編	明治大帝	五〇二〇
武者小路實篤著	釋迦	一五〇〇
武者小路實篤著	二宮尊徳	一三〇〇
武者小路實篤著	大石良雄	一三〇〇
眞山青果著	乃木將軍	一六〇〇
永井柳太郎著	大隈重信	〇五〇〇
山中峯太郎著	九條武子夫人	二〇〇〇
鶴見祐輔著	バイロン	一〇〇〇
鶴見祐輔著	ビスマーケ	一四〇〇
鶴見祐輔著	ナポレオン	一三〇〇
大江專一著	ルーズベルト	一三〇〇
澤田謙著	ヒットラー	一五〇〇
澤田謙著	ムツソリニ	一四〇〇
澤田謙著	エチソン	一三〇〇
澤田謙著	世界十傑傳	一三〇〇
木村毅著	旅順攻圍軍	一三〇〇

◇小説・漫畫

茅原華山著	日本國民に遺言す	一三〇〇
佐多芳久著	神經病時代	一五〇〇

◇記録・歴史

宮内省監修	昭和天覽試合	三三八〇
宮内省監修	皇太子殿下 昭和天覽試合	四一八七
講談社編	新滿洲國寫眞大觀	一五〇〇
有富光門譯	滿蒙探検四十年	一五〇〇

◇趣味・家庭・其他

生駒・關共編	報知相談圍碁	一三〇〇
講談社編	温泉案内	一〇〇〇
龜岡泰躬著	果物調理と飲物の作り方	一〇〇〇
池野傳吉著	實證強健術	一三〇〇
坂野井包祐著	金儲け要訣	一三〇〇

◇雄辯書

大日本雄辯會編	昭和青年雄辯集	一三〇〇
大日本雄辯會編	現代青年雄辯集	一五〇〇
大日本雄辯會編	名家大演說集	一五〇〇
大日本雄辯會編	現代的五分間演說集	一八〇〇
大日本雄辯會編	十分間演說集	一八〇〇
大日本雄辯會編	交遊座談術	一五〇〇
大日本雄辯會編	美談逸話集	一三〇〇

◇少年少女幼年讀物

加藤咄堂著	雄辯法講話	一〇四〇
下位春吉著	ムツソリの獅子吼	一八〇〇
大島正滿著	動物物語	一三〇〇
八波則吉著	少年模範文	一八〇〇
友納友次郎著	少女模範文	一〇〇〇
西條八十著	少女純情詩集	一〇〇〇
サトウハチロー著	僕等の詩集	一〇〇〇
平田晋策著	われ等の陸海軍	一四〇〇
平田晋策著	われ等若し戦はば	一四〇〇
池田宜政著	偉人野口英世	一三〇〇
山中峯太郎著	敵中横斷三百里	一三〇〇
佐藤紅緑著	あゝ玉杯に花うけて	一五〇〇
佐藤紅緑著	夾竹桃の花咲けば	一三〇〇
平田晋策著	昭和遊撃隊	一〇〇〇
佐々木邦著	苦心の學友	一三〇〇
サトウハチロー著	ユ一モア艦隊	一三〇〇
吉川英治著	神州天馬俠	一三〇〇
横山美智子著	嵐の小夜曲	一三〇〇
加藤武雄著	海に立つ虹	一三〇〇
吉屋信子著	三つの花	一八〇〇

◇隨筆・評論

賀川豊彦著	その流域	一三〇〇
賀川豊彦著	海豹の如く	一三〇〇
賀川豊彦著	一粒の麥	一三〇〇
池田宜政著	父と子	一五〇〇
鶴見祐輔著	母	一三〇〇
鶴見祐輔著	子	一三〇〇
鶴見祐輔著	死よりも強し	一八〇〇
久米正雄著	月よりの使者	一五〇〇
久米正雄著	白夜は明くる	一六〇〇
中村武羅夫著	嘆きの都	一六〇〇
佐藤紅緑著	富士に題す	一六〇〇
高橋定敬著	怪奇探偵實話	一三〇〇
佐々木邦著	人生初年兵	一五〇〇
佐々木邦著	大番頭小番頭	一三〇〇
佐々木邦著	地に爪跡を残すもの	一八〇〇
小島政二郎著	新版義士銘々傳	一六〇〇
菊池寛著	仇討新八景	一三〇〇
長谷川伸著	馬頭の錢	一五〇〇
吉川英治著	戀ぐるま	一五〇〇
本田美禪著	覆面の女將軍	一八〇〇
谷脇素文著	川柳のちの洗濯	一八〇〇
大日本雄辯會編	人生漫畫帖	一五〇〇
野間清治著	世間雑話	〇三〇〇
野間清治著	榮えゆく道	〇三〇〇
野間清治著	體驗を語る	〇三〇〇
野間清治著	世の道	〇三〇〇
野間清治著	世の礎	〇三〇〇
野間清治著	修養雑話	〇三〇〇
野間清治著	野間清治短話集	〇三〇〇
丸山鶴吉著	五十年とろく	一六〇〇
武藤山治著	武藤山治百話	一三〇〇
鶴見祐輔著	英雄待望論	〇五〇〇
鶴見祐輔著	膨脹の日本	〇五〇〇
鶴見祐輔著	歐米大陸遊記	一〇〇〇
細井壘著	日本の決意	一〇〇〇
吉屋信子著	あの道この道	一三〇〇
北川千代著	絹糸の草履	一三〇〇
佐藤紅緑著	英雄行進曲	一〇〇〇
佐藤紅緑著	少年聯盟	一〇〇〇
南洋一郎著	嘔吐える密林	〇八〇〇
高垣陣著	怪傑黒頭巾	〇九〇〇
久米正雄著	青空に微笑む	一〇〇〇
森下雨村著	少年謎の暗號	一〇〇〇
加藤武雄著	君よ知るや南の國	〇九〇〇
宇野浩二著	花の首輪	一三〇〇
楠山正雄著	小太郎と小百合	一三〇〇
村岡花子著	日ソソツフ繪物語	一三〇〇
田河水泡著	のらくろ上等兵	〇〇八〇
田河水泡著	のらくろ伍長	〇〇八〇
田河水泡著	のらくろ軍曹	〇〇八〇
田河水泡著	のらくろ曹長	〇〇八〇
牧野大誓著	無敵三銃士	一三〇〇
牧野大誓著	長靴の三銃士	一三〇〇
島田啓三著	冒險ダン吉	〇〇八〇
島田啓三著	冒險ダン吉大遠征	〇〇八〇
阪本牙城著	タンク・タンクロー	一〇〇〇

★優たれ内容・麗美な刷印・瀟洒な装幀★

山田園臣先生著 (四六判函入美本二七〇頁)

最新刊 國文法の學習と練習

定價 1.40
送料 .08

九州帝國大學 野口絢齋先生著 (四六判函入美本三〇〇頁)

最新刊 官立大學 傍系者 入學受験法

定價 1.50
送料 .10

兵庫縣明石女子師範學校教授 高尾こいし先生著 (四六判函入美本三五〇頁)

最新刊 裁縫科教員檢定系統的受験法

定價 1.50
送料 .06

東京府立第五中學校教授 今弘助先生選著 (四六判函入美本二〇〇頁)

最新刊 第二・受験生の合格作文

定價 .90
送料 .06

東京府青山文學士竹井彌七郎先生著 (菊判函入美本五〇頁)

最新刊 國民教育學精義

定價 3.50
送料 .22

近時學校に於ても諸試験に於ても特に國文法が重要視され而も其成績不良を叫ぶる時、學生は勿論入學試験、専檢教員檢定等の受験者は學習受驗文法の理想的決定版たる本書により直ちに必勝の途につかれんことを切望する。

帝國大學、諸官公立大學入學傍系者、獨學受驗者の入學準備法と研究法詳述、加ふるに眞の學問への入門の手引書。規則に通ぜず程度に迷ひ勉學の方途に困じ登龍の機に恵まれざる者は登龍門への最捷路の水先案内たる本書を直ちに讀め

本書は最も系統的合理的な裁縫科受驗法を記述されたもので専正から順次向上して行く人は勿論、文檢又は専攻科を直ちに受驗する人にも非常に参加になり今迄の満たされなかつた諸點を會得し得る本邦唯一の裁縫科系統的受驗法なり

受驗生の合格作文第二輯出來!!
本書は弊社發行の『受驗生』誌上に發表された優秀作文に添削批評を與へ其の克明なる指導は懇切を極め尙模範文例、作文作り方、といたり盡せりの本書こそ絶対に繙讀すべき新著である。

本書は國民教育の原理と方法を系統的に懇切丁寧に叙述したもので、文檢中等教員教育科受驗者小學校教員、師範學校教育學教師専攻科及上級生の最良の參考書であると共に大學、高等師範學校其他教育學専攻の學生にも座右の參考書

東大教授 辻善之助校閱・玉川治三著

日本農民史

菊判布裝函入
本文五〇五頁
定價 四・五〇
送料 .三三

農民史専攻の著者が、多年の研究に基き、更に諸家の研究を參照して、是に我國古來の農業政策を究明し、且つ其の政策下に於ける各時代の農民生活の全貌を大觀し、併せて其の政策と國家の隆替との關係をも明らかにしたものである。

東大教授 吉田正男著

理論森林經理學

菊判上製函入
本文四〇〇頁
定價 三・八〇
送料 .三三

本書は所謂正統的森林經理學と稱する極めて非現實的な理論を遺憾とし、斯に新しく而も嚴密な方法的立場より森林經理學を體系づけ殊に理論學としての森林經理學の本質を闡明し、現實的な森林經理機構を確立せんと企圖された書である。

日本趣味藝術叢書・第一卷

盆栽藝術

新菊判羽二重裝
口繪八、挿圖多數
本文三五〇頁
定價 二・三〇
送料 .一四

盆裁原論………澤田牛麿
盆裁の培養………小鉢憲雄
水石の話………高木美明
盆裁の歴史………小林憲雄
盆裁と鉢植との差別………

日本趣味藝術叢書・第二卷

插花藝術

新菊判高雅裝
口繪九、挿圖多數
本文三五〇頁
定價 二・三〇
送料 .一四

抛入の一考察………西川一草亭
池坊と立花の精神………長谷川如是閑
流儀の花説………重田三源
現下の插花………竹内雄
花器についで………佐分利
花道の修業………西堀分
花道の歴史………和一雄
生花の歴史………肥後三男

四〇九

振替東京東一七九番
電話日本橋二七七番

成美堂

東京市日本橋區
通三丁目一丁目番地

四〇八

東京市神田區小川町三丁目 大光明堂書店 電話 東京四七七八番 振替東京東一七九番

皇國武士道文庫

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
猿相眞	馬田幸	塙團右衛門	豐公御前忍術試合	朝比奈彌太郎	岩見重太郎	荒木又右衛門	塚原ト武藏	宮本武藏	世界柔道武者修行	軍事美談決死隊	冒險蒙古王	軍事大探偵	乃木大将	血染の聯隊旗	
32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
木薄霧	村田才藏	霧隱才藏	猿飛東漫遊の陣	難波戰記冬の陣	難波戰記夏の陣	勝中村震太郎少佐	中山田岡鐵龍舟政	山岡鐵龍舟政	坂本龍舟政	一休和尚	水戸黄門	大久保彦左衛門	田宮坊太郎	霧隱才藏	
48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33
世吉田探險記	吉田虎松	白虎	星玄	赤垣源五郎	神崎與平九郎	水戸黄門秘密探偵	關根彌次郎	小野次郎右衛門	高田又兵衛	柳生飛彈	片桐且元	眞田安房守昌幸	眞田安房守昌幸	眞田流譽の忍術	

全一冊發售所
共同書籍株式會社

東京神田區神保町一ノ五六番
電話一三六一番

どれを讀んでも皆面白い
ポケット型の新講談

定價各冊二十五錢 送料二錢

四六半紙
各二百五十頁餘

同	雄辯研究會	荒波清彦	片岡琴湖	巖谷一六先生	香川松石先生	黒田保護書	石橋梅吉	川島準彦	同	同	武田建清	著者
五	昭和の式辭と演説	習ひ易く ちき役に立つ 實用速記術	筆法 圖解 書道 教本	筆法 圖解 三體 千字文	筆法 圖解 三體 千字文	教育勅語三體帳	珠算通解	算術の誤り易き問題	幾何問題解き方着眼點	代數問題解き方着眼點	算術問題解き方着眼點	書名
、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	定價
四〇	六〇	一〇〇	六〇	一〇〇	一〇〇	五〇	八〇	八〇	一〇〇	一八〇	一三〇	送料
六	八	一〇	一〇	一四	一四	四	一四	一〇	一〇	一四	一四	岡本瓊二
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
鎌倉の山	白旗の光	赤旗の光	十五夜の藤	難波の堀江	美しい國	征夷大將軍 徳川家康	天下統一 豊臣秀吉	勤王忠誠 楠木正成	發明王 ฟูエチソン	海軍の勇將 ネルソン提督	軍神 乃木大将	明治天皇の御偉業
												各、六〇一〇

東京市神田區文陽堂書店
電話一〇七〇番

行刊期一第庫文教督基

語物書聖

1	アダム・ノア	蘆谷 蘆村著
2	アブラハム	同
3	ヤコブ・エサウ	高崎 能樹著
4	ヨセフ	岩村 安子著
5	モーセ	三浦 關造著
6	士師(上)	蘆谷 蘆村著
7	士師(下)	同
8	サムエル	西阪 保治著
9	ダビデ	沖野 岩三郎著
10	ソロモン	横山 美智子著
11	エリヤ・エリシャ	上澤 謙二著
12	大預言者	野邊 地天馬著
13	小預言者	同
14	エステル・ルツ	村岡 花子著
15	ヨブ	賀川 豊彦著
16	ダニエル	上澤 謙二著
17	エズラ・ネヘミヤ	日高 善一著
18	舊約外典	蘆谷 蘆村著
19	マカビス	鐘田 研一著
20	イエス(上)	上澤 謙二著
21	イエス(下)	同
22	使徒	齋藤 敏次著
23	パウロ	上澤 謙二著
24	新約外典	吉田 源治郎著

幀 畫 及 容 内
 二 全 各 色 二 四
 冊 二 卷 刷 百 六
 一 十 表 紙 餘
 組 四 畫 美 頁 判
 箱 附 冊 入 裝 頁 判

約 規
 頒布方法 毎月二冊一組配本。豫約者のみに
 頒布 毎月拂に限り一回。之は最終の代
 申込 毎月拂に充てます。申込金はお返しし
 金に せんとす。 (申込金不要)
 一時 一回拂 十圓(申込金不要)
 二回 一回拂 十圓(申込金不要)
 毎月 一回拂 十圓(申込金不要)
 御申込 一回 十圓(申込金不要)
 送金 一回 十圓(申込金不要)
 御申込 一回 十圓(申込金不要)
 送金 一回 十圓(申込金不要)

三五四一京東替振 社版出教督基 區田神京東
 四一五三田神話電 目丁一町錦

青年學校 必需教材
 陸軍省徵募課編纂
 青年學校の教練は 本書に據り全國統一的に教育すべきものと制定されたる 準國定教科書

用書詳細 目錄贈呈

青年學校教練科教科書

青年學校の教練は 本書に據り全國統一的に教育すべきものと制定されたる 準國定教科書

生徒用 青年學校教練科教科書 (別冊共) 定價四〇錢 全二冊 送料 六錢
 職員用 青年學校教練科指導書 (別冊共) 定價八〇錢 全二冊 送料 一〇錢

青年學校手帳

文部省新制定 最上の品質 最低の價格 模範標準版

男子用 (普) 及 (模範標準版) 定價 八錢
 女子用 (特) 上 (模範標準版) 定價 一〇錢
 上製は從來の型、特製は新軍隊手帳式四方完全包裝型

電話 (2991) 九段 (10419) 振替口座東京 (18088) 番
 元捌賣手一國全 社會式株書圖用兵 東 京 市 東 區 永 一 町 三

新時代の道徳聖典★現代人の生活基準

皇國日本 東京高師教授 亘理章三郎先生著
現代社會と人格生活 文學博士 吉田靜致先生著
皇國の行くべき道 文學博士 萩原 擴先生著
人生觀の問題 東京高師教授 由良哲次先生著
佛教倫理 駒澤大學教授 馬場文翁先生著
詔勅謹解 東京文理大 大杉謹一先生著

四六判上製 定價二四六圓 送料一〇〇
 四六判上製 定價二四六圓 送料一〇〇
 四六判上製 定價二四六圓 送料一〇〇
 四六判上製 定價二四六圓 送料一〇〇
 四六判上製 定價二四六圓 送料一〇〇
 四六判上製 定價二四六圓 送料一〇〇

本書は現代思想界の弊風に鑒み、我が國家、國體の歴史的實情に本づき諸方面より其の認識を深く且つ明確にし、皇室を永遠とする一元の國家、一體の民族の實現を究めて國運發展の具體を説く書、著者は我が國唯一の詔勅研究の權威者、日本圖書館協會推薦

國際主義と社會諸思想の交流のさ中に立つて皮相な發展を論じて複雑なる現代社會層を徹底批判し眞なる道徳生活の理念を道破する。(文部省御選定書)

東洋倫理研究の霸者たる博士が茲に國民生活の諸相を究めて、錯雜繁生する現下の諸問題の悉くを解明し、而して將來への方途を示す、正に國民必讀の信條。深淵なる思索に俟つ現代生活道徳の新提案を掲げて立つ言々火を吐く大綱の獅子吼、大日本聯合青年團御推薦書)

人生に對する根本的知見の究明、哲學的信念の確立、之を複雑にして晦冥のみならず現代の必須とするところ、殊に新日本教育に勇躍せんとする士が冀求する人生觀論、實踐哲學に傾注する新時代の人生眞諦。

道徳教としての「佛教の倫理」は夙に世に説かるべきであつたが、遂に今日までその人を見ざりしもの。今や斯道に深くも倫理學專攻の著者により平明なる入對象として述べられたもの、蓋し新時代の聖典。

天祖の神勅・神武天皇の詔より明治、大正、昭和の聖勅に至る重要なもの二十二につき其の由來を述べ審かに之を謹解し奉つたもので、最近國體明徴の聲震然たる折柄、國體主義の明確なる把握は歴朝詔勅の御聖旨を體得するに如かず、本書の使命に重大なるを期す書。

東京市神田區駿河臺三丁目二番九〇 東座口替振 目録 三三三 店書黒目 兌發

香月秀雄著

更生全國優秀農家組合行脚

菊判洋裝函入美本・本文二九二頁總振假名附・定價二圓五十錢・書留送料卅三錢

農業經營と農政 帝國農會幹事 岡田 溫著

菊判洋裝函入美本・本文五三〇頁總振假名附・定價三圓八十錢・書留送料卅三錢

農事小組活動の實際 農業技師 折目六右衛門著

四六判洋裝函入・本文四五〇頁總振假名附・定價二圓二十錢・書留送料廿一錢

肥料詳説 前肥料検査官 長谷川喜直著

菊判洋裝函入・本文五三〇頁別冊分析表四十葉・定價三圓八十錢・書留送料卅七錢

成功せる農村振興策 農業技師 折目六右衛門著

菊判洋裝函入・本文二五〇頁總振假名附・定價二圓八十錢・書留送料卅三錢

理學士 小山一郎著

日本石材精義

四六判洋裝橫組二九〇頁・原色版石材標本二百餘・定價七圓・書留送料四五錢

建築標準規格解説 最新工學普及會編

四六判洋裝橫組・本文二百餘頁建築土木標準規格附・定價一圓半・書留送料十五錢

動物學概論 慶應高等農林學校教授 進士 織平著

菊判洋裝橫組・本文五百餘頁・圖版滿載定價四圓八十錢・書留送料卅三錢

菌類界の特異現象 農博山田玄太郎序 鳥取高農助教授松浦勇著

菊判洋裝橫組二百餘頁・着色圖畫百六十九圖・定價三圓半・書留送料廿一錢

帝國歲計豫算の話 前大藏次官 河田 烈著

菊判洋裝函入・本文二五〇頁總振假名附・定價八十五錢・書留送料十五錢

東京市赤坂區 龍吟社 振替東京七〇〇〇番 電話赤坂三〇番

大谷光瑞全集(四)	降魔表講話	基督傳	曉鳥敏先生講話集	全路歷程	現代基督と 教養書經濟の問題	バルト神學概論	佛敎聖典を語る叢書	佛敎講話	訂梵文法華經	國譯一切經(毗曇部)	同(律部)	信仰讀本	地湧の淨土	聖典講讚全集
大谷光瑞	加藤咄堂	秋保孝藏	曉鳥敏	益本重雄	小田信士	岸部不二夫	稻津紀三	小野清一郎	土田勝彌	岩野眞雄	同	岸一太	谷口雅春	宇野圓空
一・五〇〇	一・三〇〇	二・三〇〇	一・五〇〇	二・五〇〇	二・五〇〇	二・四〇〇	一・五〇〇	一・三〇〇	△	◎	◎	◎	◎	◎
大乗社	大東出版社	アルパ社書店	東方書院	太陽堂書店	叢書刊行會	新書堂	大東出版社	改造社	聖語研究會	大東出版社	同	吐星堂	生命の藝術社	小山書店
芝	芝	芝	芝	芝	芝	芝	芝	芝	芝	芝	芝	芝	芝	芝
日本宗教講座	佛敎實踐の聖典	聖者傳法	日蓮聖人遺文全集	天台宗全書	宗教哲學概論	補天使の手記	國譯大藏經(經部)	醍醐乳味鈔	聖如意輪觀自在菩薩念誦次第	佛敎聖典華嚴五教講義大系	同	唯識論講義	新諸祭神名總覽	
三井品史	手島文倉	友松圓諦	高田惠忍	大森亮順	清水義樹	松野菊太郎	野口恒重	麻生靈光	同	湯澤了榮	花田凌雲	佐藤三郎	同	
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
東方書院	日本公論社	日本評論社	日蓮聖人遺文全集	講義刊行會	天臺宗行會	新生堂	敏文館出版部	國民文庫	國民文庫	國民文庫	同	佛敎聖典講義會	同	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	

書店繁昌

何よりも.....誠實!

何よりも.....迅速!

何よりも.....勉強の

圖書雜誌 大取次 株式會社 淺見文林堂 を御利用を

個々の口座記帳、送金の手数、採算上よりの運賃の利益、注文・催促の整理、等々から取次店の御利用は、營業に於ける最も合理的な書店繁昌への途! 當社は創業四十年の歴史を有し上掲三大特長を信條とし専念致して居ります

取引案内の葉

御注文は

迅速丁寧正確を旨として東京の發行品は勿論大阪京都の品と雖も一切各發行所からの新しい品を取纏め完全に包装小包亦鐵道便にて發行所の値段より高價でなき正味にて即日發送致します

(詳細「取引案内」御申越次第送呈)

圖書雜誌 大取次店

株式會社 淺見文林堂

東京市日本橋區大傳馬町一

日本橋郵便局私書函四十七號

電話茅場町(5.907)(5.908)

振替東京一〇六〇番

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
神學と教會	桑田秀延	一〇〇〇	二七三	長崎書店	佛教社會學研究	淺野研眞	二〇〇〇	三〇四	凡人社
印度佛跡を觀る翁	久允	一〇〇〇	三〇九	大東出版社	眞言宗全集	和田性海	非	三〇四	眞言宗全書會社
心地報恩品講話	福島政雄	一〇〇〇	三〇八	日本放送出版協會關西支社	水と原生林との	アルベルト・シュワイツァー	七〇	一七四	刊行宗會社
神と人 附五思教論	木村大龍	非	二〇八	心寶會本部	高僧名傳 傳教大師	野村實	七〇	一七四	向山堂書房
碧巖錄講話	間宮英宗	一〇〇〇	二七三	新興出版社	著選集	山本勇夫	〇	五〇三	平凡社
神正教	桑田欣兒	〇	一六	帝國心會	神道新論	渡邊誠治	五〇	五〇	會通社
信仰叢書	出口日出磨	一〇〇〇	二六六	天聲社	大乘院寺社雜事記	辻善之助	〇	四〇九	三教書院
佛像と鏡鑑	宮崎縣	〇	二六六	宮崎縣	科學より見たる聖書	大賀一枝	二〇〇	一八〇	基督教書院
佛教學の諸問題	小野清一郎	六〇〇〇	〇二五	岩波書店	蓮の日	蓮沼文範	一〇〇〇	三三三	大東出版社
佛教聖典	長井眞琴	二二〇〇	〇七七	三省堂	東洋文庫論叢	逸見梅榮	五〇〇	〇四〇	東洋文庫
聖者ダミエン	小室篤次	一〇〇〇	〇一八	教文館出版部	印度に於ける禮拜像の形式研究	加藤文雄	三〇〇	〇三〇	日蓮宗布教會
親鸞	山邊習學	〇	三三六	日本評論社	神道讀本	河野省三	一〇〇〇	〇三三	昭和書房
佛教美術	豐宗一	五〇〇	〇三三	佛教美術社	四天王寺と美術	内藤藤一郎	六〇〇	〇一〇	湯川弘文社

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
宗教の心理	富士川游	一〇〇〇	〇三三	天來書房	宗教新聞を語る	萩原健心	一〇〇〇	〇二五	東光社
聖林爆撃	並河亮	一〇〇〇	〇二〇	言海書房	上原バンフレ聖	赤岩榮	二〇〇〇	〇四〇	上原エック社
眞宗七祖の教義概要	安井廣度	二〇〇〇	〇三三	法藏館	キリストの生涯	ホイッセル	二〇〇〇	〇三三	ス文書院
日蓮宗法規	田中謙周	一〇〇〇	〇三三	日蓮宗布教會	佛教聖典を語る叢書	松岡讓	一〇〇〇	〇三三	大東出版社
現代新約聖書註解	有賀鐵太郎	一〇〇〇	〇四二	現代新約聖書註解會	南傳大藏經六	木村省吾	非	〇四三	大藏出版
孝道と基督教	松田明三郎	一〇〇〇	〇二七	刊行會	日本佛教講座	三井品史	非	〇四三	東方書院
妙心寺名寶圖錄	恩賜京都博物館	〇	〇二七	製版所	日本佛教講座	小瀧淳	非	〇四三	研文書院
維摩經講義	小林一郎	五〇〇	〇三三	大乘佛教會	國譯大藏經(經部四)	鶴田久作	非	〇四三	國民文庫
富士宗學要集	堀日亨	〇	〇四二	雪山書房	イスラエル宗教の	永橋卓介	〇	〇二五	日獨書院
聖典講讀全集	宇野圓空	〇	〇五五	小山書店	異教的背景	和田利彦	非	〇二五	株式會社
聖林爆撃	並河亮	一〇〇〇	〇六三	言海書房	庫神道篇 復古神道上	和久俊雄	非	〇二五	中央佛敎社
日本佛教繪畫史	内藤藤一郎	五〇〇	〇二七	政經書院	禪門曹洞法語全集	松井國義	五〇〇	〇三三	中央佛敎社
國譯釋經論部	岩野眞雄	〇	〇二五	大東出版社	大日本神道鑑	大森亮順	非	〇三三	天台宗弘社
一切經釋經論部	同	〇	〇二五	同	天台宗全書	大村益荒	一七〇	〇四三	天台宗弘社
同毗曇部	同	〇	〇二五	同	聖書にて聖書を	同	〇	同	同
禛教要義	笠原幡多雄	一〇〇〇	〇一五	禛教本院	同	同	〇	同	同

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
聖書要綱	三河尻長三郎	一・三〇	〇四四	文教館 京都	孟蘭盆經禮讚	玉置箱晃	・六〇	〇一八	明治書院 神田
眞宗辭典	西村七兵衛	三・〇〇	×七六	法藏館 京都	有朋堂親鸞聖人文集	塚本哲三	非×三〇	〇四四	有朋堂 同
世界文化史大系 宗教改革時代	鈴木良	△三三	誠文堂新光社 神田	民衆のウエジビト記	山室軍平	・三〇	〇四四	供世軍出版及部 同	
曼茶羅圖說	吉祥眞雄	一・四〇	〇一四	藤井佐兵衛 京都	有朋堂禪林法話集	塚本哲三	非×六三	〇四四	有朋堂 同
日本宗教史講話	巖木勝	一・三〇	〇三〇	白揚社 神田	唯一神道名法要集	關尾龍吉	一・〇〇	〇二冊	國民精神文化研究所 品川
岩波法句經	萩原雲來	・三〇	×一六	岩波書店 同	東山莊講演集	成吉	一・〇〇	〇二冊	福音新報社 世田
同禪海一瀾	今北濱川太田梯藏	・三〇	×二八	同 同	眞言宗全書	高岡隆心	非〇	〇三六	眞言宗全書會 和歌
聖書要綱	三河尻長三郎	一・三〇	〇四四	三河尻長三郎 府東京	眞言宗全書	高岡隆心	非〇	〇三六	眞言宗全書會 和歌
佛教大辭彙	花田俊雲	七・五〇	△七四	富山房 神田	信仰大慈	悲中野松堂	一・五〇	〇三四	二松堂書店 神田
奉天の聖者 クリスティの思出	衛藤利夫	一・八〇	〇三三	大亞細亞社 神田	日本天台史	上杉文秀	四・五〇	〇七八	破塵閣書房 愛知
滿洲生活三十年 宗教を裁く	松村潔	・二〇	〇五五	普及社 神田	祖傳大道	谷本喜代助	非〇	一・七〇	谷本喜代助 大阪
大阪地方の寺院	木村武夫	・六〇	〇一七	湯川弘文社 大阪	南遺芳	神宮皇學館	三・〇〇	△二六〇	五典書院 兵庫
白隠夜船閑話	和尙 藪柑子	一・三〇	〇二冊	龍吟社 赤坂	高僧名著 無住禪師	山本勇夫	〇	〇六五	平凡社 日本
					新集藏經音義隨函錄	櫻野口恒重	四・〇〇	△二五	希觀集 會 小石

國譯大藏經 (經部十二)	臨濟錄	兩譯對照 大乘起信論 內容分科 國譯大藏經 (論部三)	諸神本懷集 講義會研究	箱根神社大系(下)	日本佛教の精神	石清水八幡宮史 史料第五輯	眞言宗全書 四卷鈔	改訂 佛敎論文總目錄	天台宗全書 觀經疏 弘深抄	天皇中心の宗教	陽春和尚語錄	聖經の眞意義
朝日奈宗源	明石惠達	西光義達	外島瀾	金子大榮	田中俊清	高岡隆心	坪井德光	金山正好	大森亮順	竹田天柱	古川大航	文石順三
非〇六八	非〇七六	非〇七六	非〇七六	非〇七六	非〇七六	非〇七六	非〇七六	非〇七六	非〇七六	非〇七六	非〇七六	非〇七六
國民文庫	國民文庫	國民文庫	國民文庫	國民文庫	國民文庫	國民文庫	國民文庫	國民文庫	國民文庫	國民文庫	國民文庫	國民文庫
神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田
羅馬彌撒典書	日本宗教史講話	南傳大道	柏井全集卷	聖典講讀全集(八)	祖聖親鸞	日本佛教史	聖者傳八	基督教史	神佛の存在と奇蹟	國譯一切經釋經論部	宗教ドクメンツ	神學概論
チト・チト・チト	巖木勝	木村省吾	柏井園	雲爪龍八郎	宇野圓空	小石哲夫	元圭室諦成	郷司慥爾	山本精一郎	岩野眞雄	杜泰三	野依秀市
二・〇〇	一・三〇	非〇	同	一・〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
光明社	揚社	大藏出版	株式會社	長崎書店	第八通信社	小山書店	日本評論社	日生堂	朝日書房	大東出版社	不二屋書房	秀文閣書房
神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田	神田

書名	著譯者	定價	頁形體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體	發行所	
日本宗教講座(一八)	三井晶史	◎	箱入五册	東方書院 神田	日蓮聖人遺文全集(二五)	馬田行哲	◎	二四	大林 開 大森	
禪の傳燈	井上秀天	◎	一八〇	無字書室 兵庫	イエスの人生觀	船橋文雄	非	◎	一四	まき ぼ 社 岡山
國譯一切經(阿合部二)	岩野真雄	◎	三〇	大東出版社 芝	佛教聖典を語る叢書 十住心論(一一)	菊地 寛	◎	三〇	大東出版社 芝	
南傳大藏經(七長部經典二)	木村省吾	非	◎	株式會社 本郷	高僧名著 澤庵禪師 選集一〇	山本勇夫	◎	四〇	大東出版社 芝	
大西良慶先生講話集	大西良慶	◎	三三	東方書院 神田	國譯一切經(阿合部三)	岩野真雄	◎	五五	大東出版社 芝	
殉教者の旗	鎌田研一	◎	三三	長崎書店 牛込	傳教大師	福田堯顯	◎	一八	香 風 閣 神田	
日蓮門下殉教史	井上惠宏	◎	三三	平樂寺書店 京都	舊約聖書 ヨシニア語 註解	馬場嘉市	◎	五三	日曜世界社 大阪	
國譯一切經(瑜伽部十一)	岩野真雄	◎	元	大東出版社 芝	日蓮 十一派綱要	北尾日大	◎	四八	平樂寺書店 京都	
治教純正神道	高橋鶴明彦	非	◎	治教宣明協會 世田	國民教育 祖教の大道	谷本喜代助	◎	三七	谷本喜代助 大阪	
皇國立憲聖政教	棚橋米吉	◎	三三	皇國聖政會 大塚	信仰の本道	編輯部	◎	三三	出版部 大阪	
基督教優越性叢書三 佛教より基督へ	道旗泰誠	◎	五〇	求道會出版部 中野	新集藏經音義隨函錄	野口恒重	◎	三九	荒 觀 典 籍 小石	
國譯大藏經(經部六)	同	非	◎	國民文庫 會 神田	校訂 天台座主記	濫谷慈鑑	◎	二六	比叡山延曆寺 濫谷	
國譯大藏經(論部二)	同	◎	七九	同 山和歌	講義 二河白道の話	岩井智海	◎	二六	大東出版社 芝	
世界稀神宣(一一)	榊本天誠	◎	八	榊本隆秀 山和歌						

書名	著譯者	定價	頁形體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體	發行所
聖書に於ける 矛盾的思想	中村獅雄	◎	一五	株式會社 本郷	日本佛教文學序説	阪田玄章	◎	四〇	啓 文 社 本郷
古代佛像の 人類學的 研究	北村直躬	◎	二九	岩波書店 神田	富士宗學要集(疏釋部ノ二)	堀 日享	◎	三三	雪山書房 豊島
南傳大藏經(三〇小部經典八)	木村省吾	非	◎	株式會社 本郷	「禪海一瀾」を觀よ	寶嶽老師	◎	三六	信濃毎日新聞 長野
實演佛教童話全集九 實演の仕方と心得	堀口義一	◎	三六	實演佛教童話全集 牛込	眞言宗全書 菩提心論 外六部	高岡隆心	◎	三六	眞言宗全書 和歌
道元の研究	秋山範二	◎	四三	岩波書店 神田	法隆寺の諸問題	佐伯啓造	◎	三六	眞言宗全書 和歌
パウロ書簡概論	松本卓夫	◎	二九〇	日曜世界社 大阪	佛教大辭彙(二)	花田凌雲	◎	七五	富 山 房 神田
福音書 イエス傳	益本重雄	◎	二七三	文 書 堂 本郷	天台宗全書(宗要抄)	大森亮順	◎	四四	天台宗典 刊行會事務所 杉並
天台宗全書	大森亮順	◎	二七三	天台宗典 刊行會事務所 杉並	佛教聖典を語る 般若經 送修 證 義	高神覺昇	◎	三二	大東出版社 芝
基督教は現代に 斯く生きる	菅 圓吉	◎	二九	聖公會出版社 麻布	神事由來講演集	岡田宜法	◎	三七	清水書店 神田
高僧名著選集(九)	山本勇夫	◎	四四	平 凡 社 本郷	國譯大藏經(經部一三)	河野鐵憲	◎	五五	會 通 社 小石
明 惠 上人	山本勇夫	◎	四四	平 凡 社 本郷	國譯大藏經(論部一〇)	川那邊慧正	◎	三三	大谷派布教 研究所 京都
靜修指導書	聖ヨハネ	◎	三三	聖ヨハネ會 東京	大藏經に顯れたる 婦人教化資料	橋本郷見	◎	二七	ひとのみち 大阪
宗教教育の新思潮	大日蓮	◎	二八	モ ナ ス 會 小石	神道の 宗教發達の史的 研究	加藤玄智	◎	三三	中文館書店 牛込
福音書概論	高柳伊三郎	◎	三三	新 生 堂 神田					
警察叢書(三二)	奈良縣警察 部	◎	〇	株式會社 奈良					
使徒パウロの 神 秘 主義	佐野勝也	◎	五五	第一書房 龜町					

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
岷江記	飛騨眞宗史編纂會	二・五〇	三六	住伊書店 岐阜	〔子月〕				
福神研究	喜田貞吉	一・八〇	三三	日本學術會社 小石	平民山室軍平	關根文之助	一・〇〇	三六	不二屋書房 芝
法華經の心髓	本多日生	一・五〇	三五	普文館 四谷	使徒名著選集一	蓮如上人	非	〇・五九	平凡社 日本
聖典講讀全集(一〇)	宇野圓空		七册	小山書店 小石	高僧名著選集二	山本勇夫	非	〇・五九	平凡社 日本
出雲福神御縁起	岡本次三郎		一卷	審美書院 京都	羅馬彌撒典書	チト・チーグレル	二・〇〇	×二〇八	光明社 北海
親鸞聖人の信心	遠山諦觀	一・五〇	二四	山喜房佛書林 本郷	危機の文化と宗教	今中次磨	一・四〇	〇・二九	南郊社 牛込
續天理教罪惡史	田中豊洲	一・八〇	三三	邪教撲滅期成會 大阪	現代信仰讀本	甲斐靜也	七・〇〇	〇・二七	新興出版社 同
佛倫理	馬場文翁	一・五〇	二八	目黒書店 神田	支那の佛教	常盤大定	一・〇〇	〇・三三	三省堂 神田
新集藏經音義隨函錄	野口恒重	四・〇〇	△三〇	同 小石	話斐子のひびき	神月徹宗	〇・八〇	〇・一四	臨濟學院專門學校出版部 京都
法華經大講座一序品	小林一郎		〇・四六	平凡社 日本	神道神教の研究	田中義能	〇・八五	〇・七	同 小石
宗教心理學	上野隆誠	二・五〇	〇・二八	東洋圖書株式會社 神田	神道神教の研究	同	〇・八五	〇・七	同 小石
國譯一切經(釋經論部七)	岩野眞雄		〇・三九	大東出版社 芝	西宮夷神研究	吉井良秀	非	〇・二六	吉井良秀會社 本郷
同(毗曇部二六下)	同		〇・三二	同	眞言宗全書	高岡隆心	非	〇・四七	眞言宗全書會社 山和歌

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
世親唯識説の根本義	福井威磨	二・〇〇	〇・二七	慈眼寺 中野	輓近に於ける國家改造原理としての日蓮主義	森田卓三	七・〇〇	〇・二二	宗教問題會社 日本
聖典講讀全集(一)	宇野圓空		七册	小山書店 小石	青年佛の教義	長井眞琴	一・〇〇	〇・三七	三省堂 神田
靈界靈主體徒成之卷	出口 王仁三郎	非	〇・三三	天聲社 京都	日蓮聖人の生涯と信仰	守屋貫教	一・〇〇	〇・二二	同 同
佛書角説大辭典	小野玄妙	七・〇〇	△三二	大東出版社 芝	曹洞宗全書(年表)	曹洞宗全書刊行會	△八五	〇・二二	曹洞宗全書會社 淺草
日蓮聖人遺文全集講義(八)	清水龍山	〇・四〇	〇・四〇	大森閣 荒川	神道の再認識	加藤玄智	二・三〇	〇・三六	華社 目黒
日本天台史(別冊)	上杉文秀	三・五〇	〇・二七	破塵閣書房 愛知	曹洞宗大年表	大久保道舟	三・三〇	△八二	佛敎社 淺草
青年佛敎叢書 弘法大師の宗教と生涯	久野芳隆	一・〇〇	〇・二四	三省堂 神田	日本宗第三回大會紀要	本宗敎學會	一・五〇	〇・三〇	立正大學宗敎學研究室 品川
指導原理を語る	河合慈海	非	〇・〇〇	河合慈海書局 豊島	扇面古寫經	奥田慈應	△		四天王寺 大阪
植村先生の思出	三松俊平	一・五〇	〇・三三	アルバ社書店 同	勝鬘經講話	深浦正文	一・三〇	〇・二八	興敎書院 京都
昭和十年日々の聖書	小林一郎	二・〇〇	〇・四六	同 凡社 日本	天台宗全書(台密問要集)	大森亮順	非	〇・二八	天台宗全書刊行會 杉並
法華經大講座(二)	同		〇・四六	同 凡社 日本	國譯大藏經(論部八)	同	非	〇・二八	同 同
鎌倉武士と禪	鷲尾順敬	一・五〇	〇・三三	日本學術會社 小石	國譯大藏經(經部八)	同	非	〇・二八	同 同
近世基督教人物史	比屋根安定	二・〇〇	〇・五八	基督教思想叢書刊行會 神田	宗教界新風景	吉村貫練	一・五〇	〇・三八	建設社 牛込
教育勅語禪の鼓吹	井上義光	一・五〇	〇・二七	忠海禪學會 廣島	新集藏經音義隨函錄	野口恒重	四・〇〇	△	希觀集會社 小石

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
眞宗聚芳堤淨祐	三〇〇	△	三三	文化時報社 京都	國譯一切經阿含部一	岩野眞雄	〇	四七	大東出版社 芝
出雲宗要桑門秀我	非	〇	三六	刊行論題集 所集	釋經論部四	同	〇	五七	同
〔十一月〕					眞言宗十八道勸文	高岡隆心	非	〇	眞言宗全書會 同
日本精神に立脚したる新しき宗教	竹田天柱	二〇〇	〇	三秘寮本部 山口	眞言宗外一三部	鈴木大拙	〇	〇	刊行會 同
子安觀音と鬼子母神	三輪善之助	一〇〇	〇	九不二書房 豊島	日本文の禪と日本人	大谷瑩潤	一〇〇	〇	大東出版社 芝
イエスの生涯の記録	エチ、ビー、シヤーマン	三〇〇	△	ダブブルクリヤム 静岡	正信偈講話	山川智應	四〇〇	〇	龍吟社 赤坂
眞宗十講	山崎精華	一五〇	〇	中央佛敎學院出版部 京都	遺文開目抄講話	橋本郷見	一〇〇	〇	龍吟社 赤坂
大無量壽經講話(上)	金子大榮	二〇〇	〇	金子大榮師講演集刊行會 牛込	信仰座談	武田政一	一〇〇	〇	龍吟社 赤坂
教聖廣瀨淡窓の研究	中島市三郎	二〇〇	〇	第一出版協會 神田	新祝詞作例文範	富永龍之助	一〇〇	〇	龍吟社 赤坂
人生宗教文藝	武者小路實篤	一〇〇	〇	學藝社 京都	日蓮上人一代圖會	馬田行啓	一〇〇	〇	大東出版社 芝
續信仰偉人群像	黒田四郎	〇	〇	日曜世界社 大阪	朝の開目鈔講話	馬田行啓	一〇〇	〇	大東出版社 芝
聖典講讀全集(一二)	宇野圓空	〇	〇	小山書店 小石川	南傳大藏經一七	木村省吾	〇	〇	大東出版社 芝
聖書研究講座	關谷渡	〇	〇	關谷書店 神田	新集藏經普義隨函錄	野口恒重	四〇〇	△	大東出版社 芝
佛敎日曜學校の革命	大關尙之	二〇〇	〇	佛敎研究社 京都	同	同	四〇〇	△	大東出版社 芝

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	
日本佛敎繪畫史	飛鳥内藤藤一郎	二〇〇	〇	二五	政經書院 京都	天臺宗全書	圓戒十要	非	〇	天臺宗典刊行會 杉並
宗教大觀	伊賀駒吉郎	四〇〇	〇	六九	澤蔭女子專門學校出版部 大阪	大日本大藏經	華嚴部	非	〇	大藏經刊行會 津草
歎異抄講話後篇	金子大榮	一五〇	〇	三	萌文社 板橋	法華經十講	山口光圓	〇	〇	立命館出版部 京都
國譯大藏經論部五	同	非	〇	三	國民文庫 神田	富士宗學要集	宗義部	〇	〇	雪山書房 豊島
同	經部一〇	非	〇	三	同	みやまにむかひて	宮城春江	〇	〇	教文館出版部 京都
讚美歌作家の面影	津川圭一	一五〇	〇	三六	教文館出版部 京都	眞福寺善本集影	大森亮順	〇	〇	北野山眞福寺 愛知
神と佛と人間の關係	前田一魂	一五〇	〇	二六	前田政一 廣島	眞福寺善本集影	大森亮順	〇	〇	北野山眞福寺 愛知
一基督者	紅松雄二	〇	〇	三	長崎書店 牛込	舊約聖書講解	米田豊	〇	〇	興正舎出版部 豊谷
の記録	佐久間象山先生と佛	清水松濤	〇	〇	信濃郷土誌 長野	大藏經註釋大成(下)	宮地直一	〇	〇	ホーリネス出版部 豊谷
法華經大講座	三警噺品	小林一郎	〇	〇	刊行會 長野	新集藏經普義隨函錄	野口恒重	〇	〇	希觀集會 同
通俗成佛の道	林鳳宣	一五〇	〇	〇	平樂寺書店 京都	聖典講讀全集(三)	宇野圓空	〇	〇	小山書店 同
みあかしの影	關根俊平	〇	〇	〇	關根俊平 世田	唯神の道	出口王仁三郎	〇	〇	天聲社 京都
ウキリアム	ケアレ	千葉勇五郎	一五〇	〇	福音書館 福岡	四天王寺圖錄	天沼俊一	〇	〇	四天王寺 大阪
業報論講話	河崎顯了	一五〇	〇	〇	破座閣書房 愛知	大思想新約聖書	石原謙	〇	〇	岩波書店 神田
日本國民の信仰	小林法運	二〇〇	〇	〇	法恩閣出版部 静岡	文庫四	同	〇	同	

書名	著譯者	定價	頁形體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體	發行所
大日本文庫佛教篇 本朝高僧傳(下)	源廣宣	非	〇四九	春陽堂 日本橋	南傳大藏經(九中部) 經典一	木村省吾	〇五八	〇五八	株式會社 本郷
大日本大藏經(方等部)	鈴木靈眞	非	〇二九	法藏館 京都	福音主義的教育觀	溝上芝夫	〇三〇	〇三〇	新生堂 神田
大日本大藏經(部玄)	鈴木靈眞	非	〇二九	法藏館 京都	日本精神 研究(八)	日本文化 研究会	〇三〇	〇三〇	東洋書院 芝
信仰神への信仰	陽一郎	二・三〇	〇三三	聖公會出版社 麻布	親鸞の佛教史觀	曾我量深	非	〇一八	文榮堂書店 京都
聖書研究講座(二)	關谷渡	〇三三	〇三三	關谷書店 神田	觀音經	荒木利一郎	非	〇一八	文藝社 川小石
國譯大藏經(論部九)	菅舜英	〇二〇	〇三〇	國民文庫 同	大本教事件の全貌	關口三省	〇二〇	〇二〇	大阪毎日 大阪
國體明徴と日本佛教	菅舜英	〇二〇	〇三〇	國民文庫 同	斯くして天理教 は救はれん	小泉了諦	〇二〇	〇二〇	遠藤商會 谷世田
新集藏經音義隨函錄	野口恒重	〇四〇	〇四八	親鸞教會 北海	資料佛教新山海里	大村桂巖	〇三〇	〇三〇	顯道書院 京都
大谷光瑞全集(三) (經典篇)	大谷光瑞	〇五五	〇五五	大乗社 神田	第二次汎太平洋佛教 青年會大會要紀	相馬基	〇二〇	〇二〇	東京日本佛敎 青年會聯盟 神田
天理教の 秘密をアバク	水谷龍兒	〇二〇	〇三三	現代公論社 大阪	果して怪教か?	原久一郎	〇二〇	〇二〇	發行所 神田
國譯大藏經(經部三)	黒島大三	非	〇四〇	國民文庫 神田	聖書	恩田重信	〇二〇	〇二〇	三笠書房 神田
大本教の 本體を暴露す	黒島大三	〇二〇	〇四〇	國民文庫 神田	既成宗教撲滅論 (上・中・下篇)	尾島眞治	〇一八	〇一八	信賴社 神田
無宗教への叛逆	栗原基	〇二〇	〇二六	基督教思想 叢書刊行會 神田	舊神學 の没落 新創造の神學	ケイ・イー・ アウレル	〇二〇	〇二〇	米國聖書協會 京都
民衆の 生命略記	山室軍平	〇二〇	〇二六	基督教思想 叢書刊行會 神田	舊約聖書		〇二〇	〇二〇	

書名	著譯者	定價	頁形體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體	發行所
五千卷堂集	小倉正恒	△	六册入	小倉正恒 大阪	佛教大辭彙(三)	花田凌雲	七・五〇	〇七四	富山房 神田
聖典臨濟錄	間宮英宗	〇二五	〇二五	新興出版社 牛込	現代信を説く	河村秀城	〇二五	〇二五	興教書院 京都
惟薄叢論	山越秋峯	〇元	〇元	大日本神政 俱樂部 川戸	こども日々の力	野邊地天馬	〇六〇	〇六〇	教文館出版部 京都
無我の體驗	圓理	〇六〇	〇二五	法藏館 京都	トタラム	齋藤つたの	〇一〇〇	〇一〇〇	同
神道(心道教獻)	熊澤健一郎	非	〇五册入	神道會本廳 川奈	繪入信仰百話	益本重雄	〇八〇	〇一七	同
耶蘇	廣瀬啓七	〇一五	〇四四	東京堂 麹町	クオレ物語	エイ・エス・ ホーンビー	〇一七	〇一七	同
禪生活十二ヶ月	山田靈林	〇一五	〇三〇	第一書房 同	外國文日蓮宗讀本	濱田本悠	〇二〇	△	興丸 善橋 日本
佛敎聖典を 語る叢書(二)正法眼藏	中村吉藏	〇一五	〇三五	大東出版社 芝					
現代新約聖書マタイ 計解全書一四傳	高松孝治	〇二〇	〇五元	現代新約聖書註解 全書刊行會 神田					
佛敎論	増谷文雄	〇一五	〇二四	理想社出版部 麹町					
法華經講話(四)	小林一郎	〇二二	〇三三	統一團 川小石					
眞言宗全書	高圓隆心	非	〇四六	眞言宗全書 刊行會 和歌山					
神祇奉仕者の顧門	神祇研究會	〇一五	〇四四	龍文會 日本橋					
全華嚴經(下)	江部鴨村	〇二五	〇三四	篠原書店 浅草					
文部大臣に與ふる書	芳村忠明	非	〇一六	教派神道史 研究會 谷世田					

印刷用紙算出表 (其一)

菊判十六頁・四六倍十六頁掛は示数の通り
四六判三十二頁・菊半裁三十二頁掛は示数の半數
菊倍判八頁掛は示数の倍

部 数	頁 數		4	6	8	10	16	32	48	64	80	96	122	128
	部 數	頁 數												
50	4	7	7	10	13	16	25	50	75	100	125	150	175	200
100	7	13	13	19	25	32	50	100	150	200	250	300	350	400
200	13	25	25	38	50	64	100	200	300	400	500	600	700	800
300	19	38	38	57	75	94	150	300	450	600	725	900	1,050	1,200
400	25	50	50	75	100	125	200	400	600	800	1,000	1,200	1,400	1,600
500	32	64	64	93	125	157	250	500	750	1,000	1,250	1,500	1,750	2,000
600	38	75	75	113	150	188	300	600	900	1,200	1,500	1,800	2,100	2,400
700	44	88	88	132	175	219	350	700	1,050	1,400	1,750	2,100	2,450	2,800
800	50	100	100	150	200	250	400	800	1,200	1,600	2,000	2,400	2,800	3,200
900	57	113	113	169	225	282	450	900	1,350	1,800	2,250	2,700	3,150	3,600
1,000	63	125	125	188	250	313	500	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	3,500	4,000
2,000	125	250	250	375	500	625	1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	7,000	8,000
3,000	188	375	375	563	750	938	1,500	3,000	4,500	6,000	7,500	9,000	10,500	12,000
4,000	250	500	500	750	1,000	1,250	2,000	4,000	6,000	8,000	10,000	12,000	14,000	16,000
5,000	313	625	625	938	1,250	1,563	2,500	5,000	7,500	10,000	12,500	15,000	17,500	20,000
6,000	376	750	750	1,125	1,500	1,875	3,000	6,000	9,000	12,000	15,000	18,000	21,000	24,000
7,000	440	875	875	1,313	1,750	2,188	3,500	7,000	10,500	14,000	17,500	21,000	24,500	28,000
8,000	500	1,000	1,000	1,500	2,000	2,500	4,000	8,000	12,000	16,000	20,000	24,000	28,800	32,000
9,000	563	1,125	1,125	1,688	2,250	2,813	4,500	9,000	13,500	18,000	22,500	27,000	31,500	36,000
10,000	626	1,250	1,250	1,875	2,500	3,125	5,000	10,000	15,000	20,000	25,000	30,000	35,000	40,000

(三) 哲 學

〇〇倫理〇心理〇論理
〇支那哲學〇修養

書 名	著 譯 者	定 價	頁 形 體 數	發 行 所
日本精神の現實	池田直孝	一・八〇	〇三一章	華 社 目黒
ヘーゲルの先驅者たち	鈴木龍司	一・二〇	〇三二	右 文 書 院 本郷
佛敎の泰西思想に及ぼせる影響	笠森傳繁	・三五	〇三五	啓明會事務所 麹町
經 世 瑣 言	安岡正篤	・五〇	〇一六	政教讀書會 川小石
大 日 本 精 神	富岡秀耀	一・七〇	〇三三	教育之日本社 大阪
人間を見つめる	勝部謙造	二・八〇	〇三三	同 文 書 院 四谷
唯物論哲學のために	永田廣志	一・〇〇	〇三四	清 和 書 店 神田
周濂溪の哲學	荻原 擴	八〇〇	〇六八	藤 井 書 店 同
日本精神讀本	小山松吉	一・五〇	〇三三	日本評論社 京橋

書 名	著 譯 者	定 價	頁 形 體 數	發 行 所
眞の日本精神	岸 一太	・八〇	〇一四	吐 星 堂 豊島
現代唯物論の哲學的意義	船山信一	二・〇〇	〇四三	叢 文 閣 麹町
現代思想の歴史的批判	思想問題研究会	・三〇	〇八三	普 年 教 育 會 神田
日本精神(四) 武士道精神	伊藤千眞三	一・八〇	〇三三	東 洋 書 院 芝
生命の實相	谷口雅春	二・〇〇	〇四六	普 光 明 會 澁谷
根本佛敎行の中道	寺本婉雅	六・〇〇	〇六六	獸 働 社 京都
緒起觀實踐哲學	西川光二郎	一・五〇	〇三九	北 文 館 川小石
生活道徳實話	唐澤作次	一・三〇	〇三八	學 藝 社 京都
人 間 孔 子	福田岩三郎	非	〇三三	中 外 論 社 麻布
日本精神の愛と力	加藤一夫	一・六〇	〇四六	公 論 社 京橋
老 子	秋野孝道	一・八〇	〇三二	日 本 評 論 社 京橋
修 養 禪	室伏高信	一・六〇	〇四六	二 松 堂 書 店 神田
孔 子	姉崎正治	四・〇〇	〇四六	日 本 評 論 社 京橋
己 辨	玉川順造	一・五〇	〇三〇	大 東 出 版 社 芝
國 道				ぶらめて庵 宮崎

書名	著譯者	定價	頁數	發行所
美と工藝	柳宗悅	二〇〇	三三〇	建設社
ユールズ 古代篇	葉上照澄	三三〇	三七九	藝社
大哲學史 下卷	高島米峰	一三〇	三三〇	實業之日本社
物の力心の力	朝日融溪	一八〇	三三〇	大同館書店
哲學序説	豊川昇	一六〇	三三〇	岩波書店
眞理を生かすもの	北村佳逸	二二〇	三三〇	立命館出版部
孔子解説(學庸篇)	上野賞輔	一〇〇	三三〇	皇道之日本社
日本精神之眞髓	橋本文夫	一七〇	三三〇	理想社出版部
ゲーテの世界觀	西晋一郎	一五〇	三七〇	日本文化協會
我國體及び國民性について	關與三郎	一三〇	三三〇	理想社
哲學年誌(第四卷)	中村文聰	〇	三七〇	陽堂
キロ氏手相秘典	若松敬治	二〇〇	三七〇	回陽堂
觀相讀本	飯島忠夫	一三〇	三三〇	出版協會
聖典孝經講話	尾川敬二	二〇〇	三三〇	菊地屋書店
戰國對照 孫子論議				
德	松本君平	一〇〇	三三〇	立命館出版部
支那古代哲學史	成田衡夫	△	三三〇	成田衡夫
道義論叢(第二輯)	齋藤孝司	一三〇	三三〇	道義學會
ヘーゲルの精神現象論	長屋喜一	一八〇	三三〇	文館
奧秘易學病占	加藤大岳	六〇〇	三三〇	紀元書房
法律哲學原理	三谷隆正	二二〇	三三〇	岩波書店
迷信の解剖	日野九思	四〇〇	三三〇	東洋文化會
忠孝の再考察	平野春江	一六〇	三三〇	信義堂出版部
日本精神と日本佛教	矢吹慶輝	一五〇	三三〇	佛教聯合會
心理學	丸山良二	三三〇	三三〇	藤井書店
日本精神パンフレット	菊池武夫	二〇〇	三三〇	日本精神協會
四書五經の話	西山光二郎	〇	三三〇	西山光二郎
根津義雄心理學遺稿集	小谷庄四郎	非	三三〇	加藤正英

書名	著譯者	定價	頁數	發行所
基督教倫理學序説	大塚節治	五〇〇	六四	基督教思想叢書
儒教道德 君臣思想に於ける	手塚良道	四〇〇	四五	藤井書店
神祕現代易占講話	前島熊吉	二五〇	四三	荻原屋文館
皇道乃日本(國史精華の卷)	高林義雄	非	五〇	皇道乃日本社
偉人傳讀本	中里介山	一〇〇	五〇	隣人之友社
人生逸話	姉崎正風	一五〇	二四	厚生生
佛教哲學概論	市川白弦	一三〇	一四	第一書房
近世名將言行録(四)	小川多一郎	一五〇	四五	吉川弘文館
行信の體系的的研究	禿諦住	二八〇	三七	法藏館
先哲遺稿 素行 聖訓	島津學堂	三五〇	六八	三陽書院
能動精神	田邊茂一	五〇	二六	紀伊國屋
新倫理學概論	木下一雄	三六〇	三〇	明治圖書
現代の國民道德	大杉謹一	二二〇	三六	同
實踐道德概論	藤井章	二二〇	三九	同
日本精神 作興講和	吉田松陰篇	〇	三六	同
頼山頼篇	仁木松雄	五〇	一四	祥閣
日本精神 藤田東湖篇	同	五〇	一三	同
作興講話 藤田東湖篇	同	五〇	一三	同
同 佐久間象山篇	同	五〇	一三	同
皇室中心主義(第二篇)	津村重舍	三〇	二四	時潮社出版部
辯證法的神學序説	後藤安雄	一〇〇	一七	岩波書店
開運の神祕と其實例	山本精一郎	一五〇	二七	朝日書房
新日本精神	海老名正	三五〇	三〇	近江兄弟社
親鸞の哲學	寺田彌吉	一三〇	二七	建設社
皇道精神を以て 思想界を淨化せよ	今泉定助	二〇〇	三三	皇道發揚會
國旗及祭日祝日の由來	眞田鶴松	一八〇	四二	郁芳社
忠孝の眞理	森信三	二〇〇	三五	目黒書店
平易なる 日本精神解説	小倉經爾	一八〇	四六	二松堂
王道とは何ぞや	鹽谷温	二五〇	三〇	社會教育協會
里見研究所 國體の研究法	里見岸雄	五〇	〇	里見日本文化研究所

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
漢籍を語る叢書(一) 論語大學中庸	田中貢太郎	一・五〇	〇五七	大坂出版社	哲學思潮と日本精神	島田牛雅	〇七	〇七	大阪府思想 問題研究会 大阪
淘宮道の本質	榛葉良雄	一・〇〇	〇三六	代々木書院	我日本精神とは	大木武造	△五	△五	富士安永會 下谷
全世界の 立正安國私見	山田藤太郎	非	〇三三	山田藤太郎	教育と神靈學	岸一太	一・八〇	〇三六	吐星堂 豊島
男子現代國民作法	山口和喜	一・五〇	〇二四	厚生閣書店	哲學の本質	ウイヘルム・ テュール 藤部謙造	一・〇〇	〇三三	大村書店 小石
現代修養讀本	加藤咄堂	一・〇〇	〇三七	學而書院	現代人生講話	井上博	一・五〇	〇四四	日本公論社 神田
輝く日本精神	巖津 政右衛門	△	〇三七	山陽新報社	唯物論と自然科學	岡邦雄	一・五〇	〇三五	叢文閣 神田
最新心理學概論	佐藤慶二	一・七〇	〇五九	嶺光社書房	精神分析雜稿	大槻憲二	二・〇〇	〇三一	同倉書房 神田
幸福の哲學	石丸梧平	一・八〇	〇三五	人生創造社	經西村眞琴	三・五〇	△一七	書物展望社 京橋	
人生の目的	帆足理一郎	一・五〇	〇四七	新華社	經稻上四郎	一・五〇	〇二九	忠經普及會 大阪	
孫子	櫻井忠温	一・五〇	〇四七	華文社	國譯經子史部 漢文大成第十卷	鶴田久作	非	〇二九	國民文庫 神田
四書新釋大學	内野台嶺	一・七〇	〇三三	賢文館	最新國民道德要領	伊藤千眞三	二・五〇	〇四九	大明堂書店 同
日本精神顯揚講演集	池谷伊助	非	〇三三	警察協會	生命の實相(第八卷)	谷口雅春	二・〇〇	〇四〇	光明思想 會 豊島
哲學(十三)	橋本孝	一・〇〇	〇二七	三田哲學會	現代哲學全集第九卷 性格學	坂田德男	豫約	〇三三	建設社 牛込
易と人生	藤村與六	一・二〇	〇二八	關書院	茶根譚評解	友田宣剛	三・三〇	〇五〇	創造社 小石

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
青年と神靈の認識	岸一太	一・三〇	〇一六	吐星堂	人生の大原動力	本間俊平	一・〇〇	〇三六	實業之日本社 京橋
神國日本と國體本義	松本富夫	一・三〇	〇一〇	大日本國防	聖堂略志	中山久四郎	一・五〇	〇三三	斯文會 本郷
人生の目的 改訂版	帆足理一郎	一・五〇	〇四七	新華社	國民道德の體系	伊藤千眞三	二・五〇	〇四九	大明堂書店 神田
論理學概論	永野芳夫	二・八〇	〇三〇	東洋出版社	教師と母の爲めの 心理學	中江順市郎	一・八〇	〇三六	文教書院 同
建國精神の大意	瀧本豊之輔	一・八〇	〇三〇	大日本彌榮會	岩波書店四八 宗教哲學	波多野精一	一・八〇	×三七	岩波書店 同
論理學概論	永野芳夫	二・八〇	〇三〇	東洋出版社	日本國體新講座 (第三號)	田中顯一	一・五〇	〇三七	獨子王文庫 川
莊子	室伏高信	一・五〇	〇四九	大東出版社	論語秘本影譜	三澤安一	非	△	斯文會 本郷
美學及藝術學史	大西昇	二・三〇	〇三〇	理想社出版部	勸孝經	同	非	△	同
心意識論唯識 より見たる思想史	結城令聞	七・五〇	△七三	東京文化學院	心理學綱要	岡道固	一・五〇	〇三三	顯眞學苑 京都
新倫理學	伊藤惠	三・〇〇	〇三九	東京研究所	ニイチエ(上)	ベルトフム 淺井眞男	二・九〇	〇三五	木村書店 品川
ウエルズ生命の科學	小野俊一	二・八〇	〇六八	株式合資會社	現代應用心理學概觀	久保良英	二・〇〇	〇三〇	中文館 牛込
日本精神讀本	伊藤千眞三	一・五〇	〇三三	東洋書院	心學と其の教化	石川謙	一・五〇	〇三〇	社會教育協會 小石
心理學概論	安倍三郎	一・八〇	〇三三	教育心理 研究會	人相の科學	櫻井大路	二・〇〇	〇四三	春秋社 日本
天皇は生命點	武井健齋	一・八〇	〇三三	體教院本部	ウエ生命の科學	小野俊一	二・六〇	〇三三	凡社 同
			〇三三	體教院本部	ルズ生命の科學	小野俊一	二・六〇	〇三三	凡社 同
			〇三三	體教院本部	心喪失論	菊地甚一	二・六〇	〇三三	省堂 神田

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
西田哲學	高山岩男	一〇〇〇	四〇五	岩波書店	心理學概説(上)	稻毛金七	一〇〇〇	一六	世界堂書店
國民道德講本	東京物理學校	一〇〇〇	二二	東京物理學校同窓會	純粹論理學	小野祖教	二〇〇	三六	昭和書房
國譯漢經子史部(第二卷)	鶴田久作	非	〇	國民文庫	一天四海皆歸	田邊宗英	非	〇	明德會出版部
【五月】					社會科學の建設者	杉村廣藏	一〇〇〇	三六	三省堂
建國の哲學	鈴木健一郎	二〇〇〇	三八	立命館出版部	無神論の基礎	永田廣志	一〇〇〇	三〇	白揚社
皇道思想の覺醒	飯島忠夫	二五〇〇	七	日本文化協會出版部	人間學と西田哲學	高坂正顯	非	〇	長坂利郎
哲學名全譯精神諸科	ディルタイ	一〇〇〇	〇	松栢館書店	曆と迷信	鈴木敬信	一〇〇〇	三三	恒星社
著叢書 學序説(上)	鬼頭英一	一〇〇〇	〇	同	公民倫理概論	深作安文	三〇〇〇	〇	モナス
同 全譯精神諸科	鬼頭英一	一〇〇〇	〇	同	武士道教本	丸岡英夫	一〇〇〇	〇	言海書房
日本精神史論纂	城戸幡太郎	一〇〇〇	〇	岩波書店	道徳教育	西晉一郎	二〇〇〇	〇	同文書院
幸福學	浮田和民	二〇〇〇	〇	大勝館	皇道農本建國論	松田晉一郎	二〇〇〇	〇	同文書院
日本精神叢説	大倉邦彦	非	〇	大倉精神文化研究所	純粹論理學(前編)	渡利彌生	非	〇	稻門堂書店
忠聖錄	長田富作	非	〇	大阪圖書同人會	日本國體學提要	岩野直英	二〇〇〇	〇	晉文館
ブリュッケ儒教大觀	後藤末雄	一〇〇〇	〇	第一書房	儒教概説	小和田武紀	一〇〇〇	〇	弘道館
有朋堂益軒十訓(下)	塚本哲三	非	〇	有朋堂書店					

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
新時代の要請する	小林巖	三〇〇〇	三六	目黒書店	いのちのはやて	谷口雅春	二〇〇〇	〇	生命の藝術社
現女性心理と	島津嘉孝	一〇〇〇	〇	三三	生命の實相	原久一郎	三〇〇〇	〇	光明思想會
漢籍を讀み	内野台嶺	一〇〇〇	〇	大東出版社	求道讀本	渡邊精一	一〇〇〇	〇	岩波書店
ニールズ	葉上照澄	三〇〇〇	〇	學藝社	生命の起源と	神作濱吉	三〇〇〇	〇	寶文館
大哲學史古代篇(下)	高島素之	二〇〇〇	〇	森田暁房	類別論語正解	得能文	二〇〇〇	〇	中和會事務所
人は何故貧乏するか?	安岡正篤	三〇〇〇	〇	三三	孔子教の戰爭理論	北村佳逸	二〇〇〇	〇	元南社
武經七書	佐々木數雄	二〇〇〇	〇	三	奧秘易學	加藤大岳	六〇〇〇	〇	紀元書房
日本精神の	政村敏雄	三〇〇〇	〇	尊攘堂事務所	わが天皇	菊地武夫	非	〇	日本青年會
理想日本建設の道	市原孝定	一〇〇〇	〇	古今稀書會	孟法師碑	田中和市	非	〇	文化協會
建墓と墓相の研究	大江文城	三〇〇〇	〇	刊行會	國體明徴運動を	木島康陽	一〇〇〇	〇	變形寧樂書道會
論語評釋	谷口雅春	二〇〇〇	〇	生命の藝術社	徹底せしめよ	パウル・ベル	一〇〇〇	〇	明倫會本部
生命の神秘	吉田賢龍	一〇〇〇	〇	目黒書店	哲學名イマヌエル	神田龍一	一〇〇〇	〇	松栢館書店
内的生命觀	酒井市郎	一〇〇〇	〇	日本精神會	隨想錄	柳田泉	一〇〇〇	〇	同
能動感覺論	和利利彦	非	〇	科陽堂	生の神秘	鈴木龍藏	二〇〇〇	〇	大勝館
陽明學派(中卷)					新興日本青年諸君				鈴木龍藏

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
中庸講話	島田鈞一	一・五〇	〇三六	日本放送協會	日本魂による 論語解釋學而第一	伊藤太郎	一・三〇	〇一八	論語研究會
論語講義	安井小太郎	四・五〇	〇八七	大東文化協會	孔子及孔子教	住谷天來	一・四〇	〇二九	新生堂
大思想文庫アリスト レテス形而上學	三木清	〇	〇一七	岩波書店	立憲的忠君愛國論	大島正徳	〇・五〇	〇一七	選舉會
同	桑木嚴翼	〇	〇二四	同	水戸學要義	大内逸郎	〇・五〇	〇一七	同
同	池岡直孝	一・五〇	〇二八	華社	唯物論無神論全集	秋澤修二	〇・八〇	〇三三	笠書房
同	田中顯一	〇・五〇	〇一六	師子王文庫	神日本(地之卷)	大道重次	非	〇一五	立山塾
同	石原謙	三・三〇	〇四〇	岩波書店	兒童道德意識の研究	編身教育部	一・〇〇	〇二五	文化書房
同	小林英夫	三・三〇	〇四六	小山書店	新日本の修身と訓練	鶴田久作	非	〇三三	南光社
同	佐々木清松	一・〇〇	〇一五	佐々木芳章閣	國譯漢文大成 (經子史部)	ブルグコフ	〇	〇三四	國民文庫
支那哲學講話	高木八大郎	一・五〇	〇三六	荻原星文館	哲學の悲劇	大島豊譯	〇	〇三四	モナス
大日本思想江藤樹集	上村勝彌	非	〇四四	大日本思想全集刊行會	黃帝素靈提綱	岸原鴻太郎	〇	〇三四	岸原鴻太郎
同	吉田百邦	〇	〇四四	同	ウエルズ生命の科學	小野俊一	一・二〇	〇六七	平凡社
同	同	〇	〇四四	同	日本精神	モラエス	一・五〇	〇三六	第一書房
大日本國體讀本	自然防建山	〇・八〇	〇二七	大自然教世界會	生命の實相(七)	谷口雅春	二・〇〇	〇四六	普光及會

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
日本陽明學者語錄	柴田甚五郎	一・五〇	〇三〇	東亞研究會	精神分析概論	大槻憲二	〇・八〇	〇一八	東京精神分析學研究所
岩波文庫 佐藤一齊言志圖錄	山田準 五弓安二郎	〇・六〇	〇四四	岩波書店	尊王論の 勃興と赤穂義士	林新	〇・八〇	〇一七	義士顯彰會
哲學論叢	坂崎侃	一・〇〇	〇三九	河出書房	價值學說批判	フオンホルトキ 國松久彌外名	〇・八五	〇三三	日本評論社
小(臺本)	安岡正篤	〇・三〇	〇三三	金鷄學院	我國體の特異性と 國體の建設	依田孟	〇・二〇	〇三〇	國靈社
同(上)	安岡正篤	〇・三〇	〇三三	同	運命見透し鏡	延原徹周	五・〇〇	〇二七	易學院
同(下)	同	〇・三〇	〇三三	同	惟神の大道と 日本精神	加藤尺堂	一・〇〇	〇二四	精神教育會
國體讀本	本教養會	〇・三〇	〇八〇	本教養會	攝大乘論研究	宇井伯壽	七・〇〇	〇八三	岩波書店
天	山下清一	一・三〇	〇三〇	大倉廣文堂	松陰先生規七則講話	廣瀬豊	一・〇〇	〇二九	日本放送協會
皇道國家の建設	杉原伍一郎	非	〇三〇	杉原伍一郎	大思想文庫 松陰先生規七則講話	高橋稜	〇	〇二六	岩波書店
日本精神高揚歌	芳賀草雲	〇・三〇	〇三〇	鳳社	ベスタロッチ隱者 と夕暮とその瞑想	溝上茂夫	一・五〇	〇二六	新生堂
哲學の使命	大島豊	二・〇〇	〇三三	第一書房	道徳政策學大綱	佐田弘治郎	一・七〇	〇三三	佐田弘治郎
訂大學異撰	越智宜哲	〇	〇一三	正氣書院	攝大	宇井伯壽	〇	〇一四	岩波書店
實相哲學	相坂成盛	四・〇〇	〇二二	金澤哲學協會	人類の意志に就て	武者小路實篤	〇・七〇	〇二八	同
ニイチエ研究	加藤信也	二・〇〇	〇二九	耕進社	豫言集解説	石山福治	二・五〇	〇三〇	第一書房

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
國體のお話	石川金吾	・二〇	〇三	日本精神	心學精粹	文部省思想局	・三	〇六	日本文化協會
我が國體の本當の見方	住友嘉夫	・二〇	〇三	宣國體明徴會	易學入門	遠藤隆吉	・三	〇六	集園學部會
ルエ生命の科學	小野俊一	・二〇	〇六	平凡社	意識無意識の問題	千葉胤成	・三	〇六	東宛書房
生の實現	花田鐵太郎	・一〇	〇三	日本書房	老莊の思想と道教	小柳司氣太	・二	〇六	關書院
光明の思想	谷口雅春	・二〇	〇四	生命の藝術社	大思想文庫(一七)カント純粹理性批判	天野貞祐	・二	〇八	岩波書店
漢學を語る	山口察常	・一〇	〇三	大東出版社	同カント實踐理性批判	和辻哲郎	・一	〇六	同
叢書(五)	新館正國	・一〇	〇三	福田書房	孟子講義	岡田正三	・一	〇六	第一書房
バウフノ哲學入門	向井鏡一	・一〇	〇三	ナウカ社	日本民族精神	松尾小三朗	・二	〇六	帝國經濟聯盟
ニーチエの哲學	突戸儀一	・一〇	〇三	目黒書店	ハイデッガー哲學に答ふ	相原一太	・一	〇六	新生堂
一經索引(一)アコ	森本角藏	・一〇	〇三	同	心學道の話	田邊留藏	・二	〇六	協和書院
同	本文	・一〇	〇三	同	青春人生問答	石丸梧平	・一	〇六	人生創造社
生命の實相(十)	谷口雅春	・二〇	〇四	光明思想會	孝經參釋	川崎魯齋	・一	〇六	吉川弘文館
天皇道大日本を語る	服部天涯	・二〇	〇三	新知每日社	ニイチエ全集(四)	生田長江	・一	〇六	日本評論社
誰れに手相の見方も解る	永島眞雄	・二〇	〇三	出手相學部院	國譯漢文大成(一七)經子史部	非	〇六	國民文庫	

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
奧秘傳書 四柱推命學	加藤大岳	・六〇	〇三	紀元書房	等明萬有本末論	千頭亨	・二	〇三	等明莊
ニーチエ哲學と	廣島定吉	・一〇	〇三	ナウカ社	ヘーゲル大論理學全集七(中)	鈴木權三郎	・三	〇三	岩波書店
事一念三千觀心義	高田惠忍	・一〇	〇三	平樂寺書店	生ひ立ちの記	谷口雅春	・二	〇三	光明思想會
心理學教材	戸川行男	・一〇	〇三	早稻田大學出版部	生命の實相(十一)	同	・一	〇三	同
生命の行方	谷口雅春	・二〇	〇四	光明思想會	觀相學大意	石龍子	・五	〇三	誠文堂新光社
生命の實相(四)	同	・二〇	〇四	同	日本國體	西晉一郎	・一	〇三	日本文化協會
西洋哲學史概説	桑木嚴翼	・二〇	〇三	早稻田大學出版部	現代哲學全集一六	金子武藏	・二	〇三	日本評論社
存在の證明根據其他	松岡義和	・四〇	〇五	岩波書店	古代哲學史上漢籍を語る叢書九	飯島忠夫	・一	〇三	大東出版社
裸の論語	堀井仁	・一〇	〇三	平凡社	近思錄・傳習錄	山田準	・一	〇三	大東出版社
科學的靈魂不滅論	高窪喜八郎	・一〇	〇三	モナス社	心理學人を知る法	海保青陵	・二	〇三	野村書店
實證的靈魂不滅論	佐瀨恒	・二〇	〇四	大日本國民會	心理學應用	高山晴洲	・一	〇三	太陽堂書店
日本精神の淵源とその顯彰	山科敏	・一〇	〇三	道徳研究會	生命の實相空の卷	小熊虎之助	・一	〇三	野村書店
皇軍一體論	山科敏	・一〇	〇三	山科敏	皇道と和魂	小宮春三郎	・三	〇三	光明思想會
ヘーゲル研究	務臺理作	・三〇	〇四	弘文堂	惟神の大道と日本精神	加藤尺堂	・八	〇三	精神教育會
生活と精神の生命科學叢書一六	薄田司	・二七	〇三	東宛書房	日本國體	西晉一郎	・二	〇三	日本文化協會

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
日本心理學序說 【十二月】	野島忠太郎	一・三〇	〇二七	華社 目黒	我が國體と日本精神	河野省三	一・三〇	〇二七	青年教育會 神田
思想乃本筋	川野健作	・八〇	△二八	玄龜書院 豊島	老子の研究	鶴澤總明	五・〇〇	〇八三	普陽堂 日本
哲學論文集(一)	西田幾多郎	二・三〇	◎四八	岩波書店 神田	人を説く法	上野陽一	一・五〇	〇三三	千倉書房 京橋
眞理に生きる	下村虎六郎	一・三〇	〇二六	泰文館 同	不惑の人生觀	本莊可宗	一・〇〇	〇三〇	同
孔子教と其反對者	北村佳逸	二・〇〇	◎三三	言海書房 小石	神典高天原	玉井孝三郎	非	◎二六	玉井孝三郎 神奈
國體の精華	望月圭介	〇	〇	靜岡縣興誠 商業學校	諸子概説	武内義雄	一・五〇	◎二五	弘文堂書房 神田
皇室に對する 私の信念	野依秀市	・五〇	〇一八	秀文閣書房 芝	大日本國體讀本	田島一作	一・五〇	◎三〇	東京弘益協會 豊島
ウエ生命の科學(一五)	小野俊一	◎三九	◎三九	平凡社 日本	補兒童心理學	波多野完治	二・五〇	〇四九	同
一〇・一〇提是	經濟國策研 究會普及部	・三〇	◎三〇	經濟國策 研究所	心理學論文集(五)	城戸幡太郎	三・八〇	◎五九	岩波書店 同
國體の講明(一)	皇典研究所	〇	〇	皇典研究所 世田	心靈科學總論	岩崎桃花	一・七〇	〇三二	天成會宣傳部 大阪
國體と民族精神	坂内 萬	◎四四	◎四四	同	日本及日本人の綜合 的研究	谷 彰一	非	◎一五	谷 彰一 大阪
日本第一主義御稜成	小瀧辰雄	非	〇一八	皇大日本會 社	人類日本起源論	岩波 東洋思潮(一四)	〇	◎六册	岩波書店 神田
漢籍を語る 墨子	武者小路 篤	一・五〇	〇三三	大東出版社 芝	支那經濟事情に關す る調査第一卷 最近の金融事情	天野健雄	・三〇	◎九	東京商工 會所 麹町

世界大思想全集二九 ブレルウディエン下	ウヰンデ 陶山 務譯	一・〇〇	〇二六	春秋社 日本
神徳の輝國體明徴	新垣金造	非	〇四	大日本建國會 神奈
哲學と人間	本莊可宗	一・五〇	〇三二	千倉書房 京橋
同二二三 ラマルク動物哲學	小泉 丹	〇	〇一六	岩波書店 神田
哲學年誌(五)	早稻田大學 文學部	一・〇〇	◎三三	理想社 麹町
孟子講話	市村瓊次郎	一・五〇	〇三三	華社 日器
近變態人異奇病抄上	富岡直方	一・〇〇	〇三三	古今行 會書 豊島

遊動圖書館

アメリカでは各都市の圖書館を唯一の文化普及機關として満足せず最近遊動圖書館を新設して從來文化とは縁遠かつた山村漁村へ進出することになった。遊動圖書館は普通のトラックを改造し、兩側にそれ〴〵六段の書棚を内外に取つけ、外側は扉が上下に附いて、扉を開けると上扉は扉となり下扉は臺となつて書棚にぎつしり詰つた書籍が車の外から自由に取れる、トラックの天井を上に掲げ取りとして、内側は書棚室になつてゐる。一臺の旅行圖書館にはざつと二千冊の書籍を積込んで、毎日一定のスケデュールに従ひ圖書館の無い地方を巡回してゐるが到るところ非常に歓迎されてゐる。

印刷用紙算出表 (其二)

部数	頁數		160	176	192	208	224	240	256	272	288	304	320	336
	枚數	44												
50	225	250	275	300	325	350	375	400	425	450	475	500	525	
100	450	500	550	600	650	700	750	800	850	900	950	1000	1050	
200	900	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000	2100	
300	1350	1500	1650	1800	1950	2100	2250	2400	2500	2600	2750	2850	3000	
400	1800	2000	2200	2400	2600	2800	3000	3200	3400	3600	3800	4000	4200	
500	2250	2500	2750	3000	3250	3500	3750	4000	4500	4500	4750	5000	5250	
600	2700	3000	3300	3600	3900	4200	4500	4800	5100	5400	5700	6000	6300	
700	3150	3500	3850	4200	4550	4900	5250	5600	5950	6300	6600	7000	7350	
800	3600	4000	4400	4800	5200	5600	6000	6400	6800	7200	7600	8000	8400	
900	4050	4500	4900	5400	5850	6300	6750	7200	7650	8100	8550	9000	9450	
1000	4500	5000	5500	6000	6500	7000	7500	8000	8500	9000	9500	10000	10500	
2000	9000	10000	11000	12000	13000	14000	15000	16000	17000	18000	19000	20000	21000	
3000	13500	15000	16500	18000	19500	21000	22500	24000	25500	27000	28500	30000	31500	
4000	18000	20000	22000	24000	26000	28000	30000	32000	34000	36000	38000	40000	42000	
5000	22500	25000	27500	30000	32500	35000	37500	40000	42500	45000	47500	50000	52500	
6000	27000	30000	33000	36000	39000	42000	45000	48000	51000	54000	57000	60000	63000	
7000	31500	35000	38500	42000	45500	49000	52500	56000	59500	63000	66000	70000	73500	
8000	36000	40000	44000	48000	52000	56000	60000	64000	68000	72000	76000	80000	84000	
9000	40500	45000	49000	54000	58500	63000	67500	72000	76500	81000	85500	90000	94500	
10000	45000	50000	55000	60000	65000	70000	75000	80000	85000	90000	95000	100000	105000	

(四) 教育

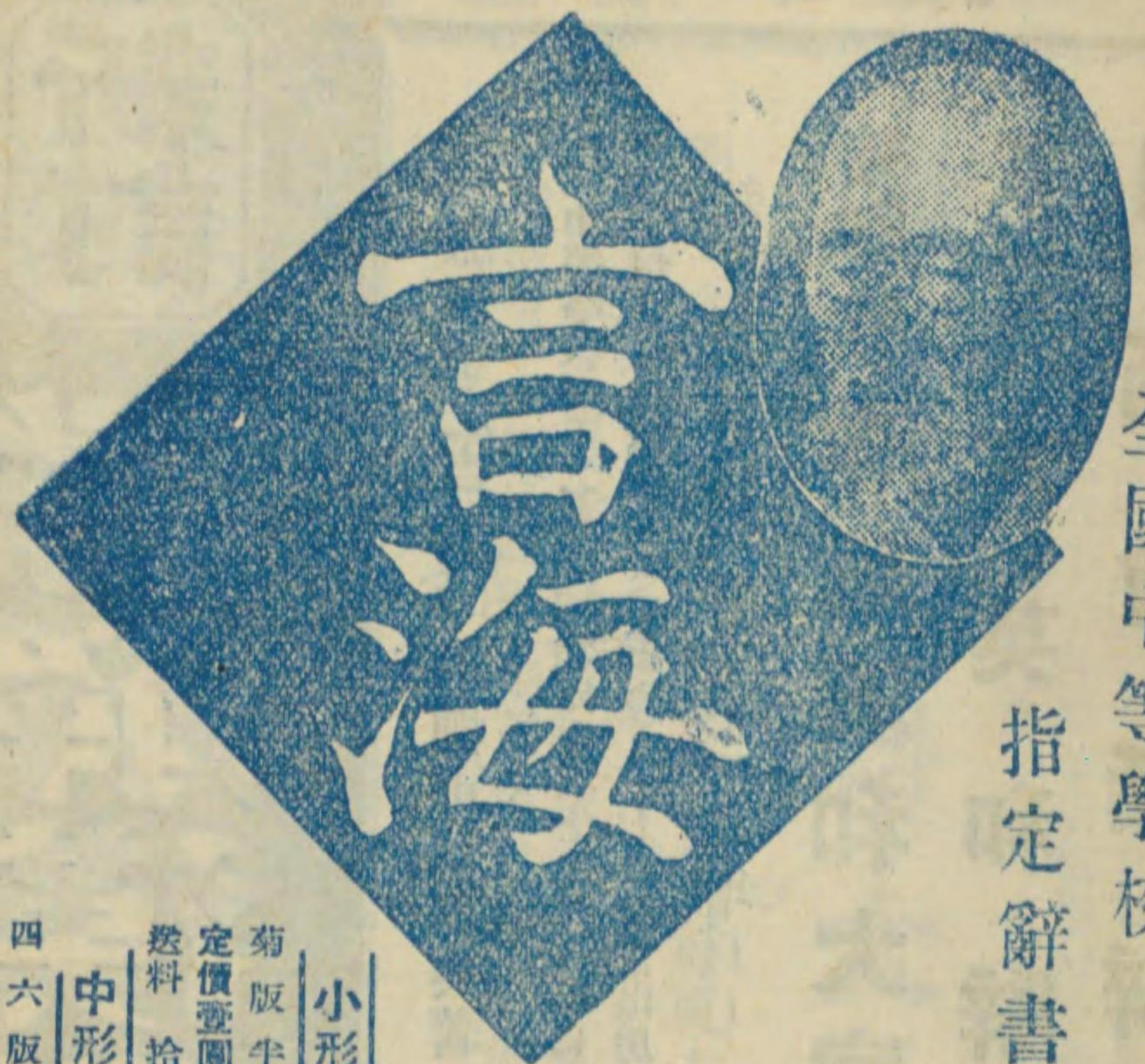
○教育○教授法○教育資料○
○學校案內○試驗答案○教科書

書名	著譯者	定價	頁形體		發行所
			頁數	體	
算術教授に於ける事實問題指導の深究	關根忠	三・二〇	〇	二六	目黒書店
算術訓練の眞諦	榑木縣	一・八〇	〇	三六	同
生活算術新教育原論	藤原安治郎	三・五〇	〇	五五	文社
生活算術新教育の實踐體系	同	三・八〇	〇	六四	同
歐洲上古よりベス	大瀬甚太郎	三・八〇	〇	五七	成美堂書店
採集製博物標本	佐々木信次	三・三〇	〇	三三	中文館書店
數學教授の心理的研究	中邑幾太	三・五〇	〇	三三	同
學習指導の着眼と方	稻村玉雄	三・〇〇	〇	四〇	高踏社
新案教授の計畫と實際	菊地秀男	三・〇〇	〇	三六	同
算術教育學	水木梢	三・一〇	〇	四〇	高踏社
地理教授法の研究	宇野誠一	三・二〇	〇	三三	同
讀方教育學	稻村玉雄	三・〇〇	〇	四六	同
複式教授の仕方と觀方	水木梢	一・六〇	〇	二〇	同
學級經營實際案	同	一・四〇	〇	二六	同
農物中堅修鍊道場の人物養成經營	稻村玉雄	三・〇〇	〇	三〇	同
學級生活と個性の生し方	同	二・八〇	〇	三三	同
學級訓練の着眼と實際	菊地秀男	二・八〇	〇	三三	同
學習訓練と生活統制	同	二・八〇	〇	三三	同
歴史教育の基本問題	榑崎淺太郎	一・三〇	〇	二六	同
魂の書方教育	辻本九華	三・四〇	〇	三三	同
現代修身教育の諸相と其の批判	研究會	一・〇〇	〇	二六	文化書房
日本精神と其の批判	研究會	一・〇〇	〇	二六	同
讀方教育の諸問題	研究會	一・〇〇	〇	二六	同
教育革新の本道	榑崎淺太郎	二・六〇	〇	三三	目黒書店

教育

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
教育界縦横記	遠藤三朗	・八〇	〇	一元操山閣	昭和第一 實業修身書教授資料	小西重直	非	◎二八	永澤金港堂
小學校の宗教教育	編輯部	・五〇	〇	三一第一出版協會	新案折紙の折方圖解	内山道郎	△	△	内山光弘堂
現代女子作文教授 資料(一・三・四・五)	金子彦二郎	非	◎	光風館書店	生活教育學	樋口長市	・三〇	〇	三三目黒書店
新國文讀本教授案 (卷九)	光風館書店	非	◎	同	新國語讀本 教授參考卷一	星野書店	非	◎	三三目黒書店
實業國文新選 學校教授參考書二年	垣内松三外	非	〇	文學社	帝國讀本 卷五 紀要	富山房	非	◎	富山房
師範國文教授備考 第一期用二・四・八	光風館書店	非	◎	同	女子音樂 教授資料集成(四)	黒澤隆朝	・三〇	△	共益商社書店
新修身の生活指導	龍川芳道	・三〇	〇	新生閣書店	幾何代數融合問題	佐久間謙	・五〇	〇	大修館書店
事實中心作業章重 生活指導の算術教育	岩下吉衛	・二〇	〇	東京光原社	初級力學	梶原勘三郎	・三〇	◎	工政會出版部
文部省 お作法手簿	研究会	・三〇	◎	東京光原社	もつとも分り易き 古今和歌集の解釋	柴田隆	・二〇	〇	日本出版社
小學校高學年中心 理化實驗と製作	松下政市	・二〇	◎	健文社	孟子の解釋	同	・一〇	〇	同
第一學級 經營案の作り方	水木梢	・一〇	◎	高踏社	日本外史の解釋	同	・一〇	〇	同
第二學級 經營案の作り方	同	・一〇	◎	同	新選補習國文 (第二種用)	若松壽男	非	〇	西東社出版部
學校黑板揭示集 (低學年用)	齊田喬	・一〇	◎	同	最も理解し易い 地理學道論要點の研究	山上徳信	・三〇	×	受驗研究社

大槻文彦著 文學博士



全國中等學校指定辭書

全國各書店にあり

小形版
菊版半截形
定價壹圓八拾錢
送料拾四錢

中形版
四六版布製
定價貳圓貳拾錢
送料貳拾貳錢

孫子の新研究

子爵 上原元帥閣下序
荒木大將閣下序
阿多俊介先生著

四六判洋裝函入
定價 金一圓八十錢
送料 金十錢

孫子の書は兵學の經典として古來世に知られたる世界的奇書の一である。本書は之を最近の世界史に依りて徹底的に解説し、一讀理義明白、興味津々たらしめたるもの。曩に一度び之を刊行するや重版復た重版、切りに江湖の白熱的絶讃を博するに至る。今や所謂世界的非常時に際會し、冀くは速に一本を座右に備へ、一は以て當面の時局を解するの資に、一は以て處世の要道を茲に感得するの料とせられんことを望む。

東京 日服橋本 株式會社 林平書店
東京 東橋本 株式會社 林平書店
東京 東橋本 株式會社 林平書店

安心して買へる

富山房の辭書

新訂 詳解漢和太字典

文學博士 服部宇之吉・文學博士 小柳司氣太共著 創業五十年記念 特價二圓五十錢

全國中等學校二千二百餘校指定辭書として、既に教育界一致の推薦をうけ、多年各御家庭・學生間に愛用され重寶がられてまゐりました『富山房の詳解漢和』の

新訂版出づ!! 百五十頁を増頁し、舊版に比し面目一新す

縮刷版 詳解漢和太字典 服部宇之吉・小柳司氣太兩博士著 特價一圓八十錢 送料 十二錢

富山房 大英和辭典 文博市河三喜・飯島・畔柳共著 特價五圓五十錢 送料内・差領・八

日滿會話辭典 東京外語教授 宮越健太郎著 二圓九十錢 送料内・一五領・二〇

四五〇

總費用百萬圓・關係延人員十萬人を費し、我國學界・文界・藝界の諸權威一千餘家の總智による古今東西を貫く萬有知識の寶庫―眞に我國百科辭典が嘗て企て及ばなかつた新創意新機軸を盛る國民的大百科辭典である。

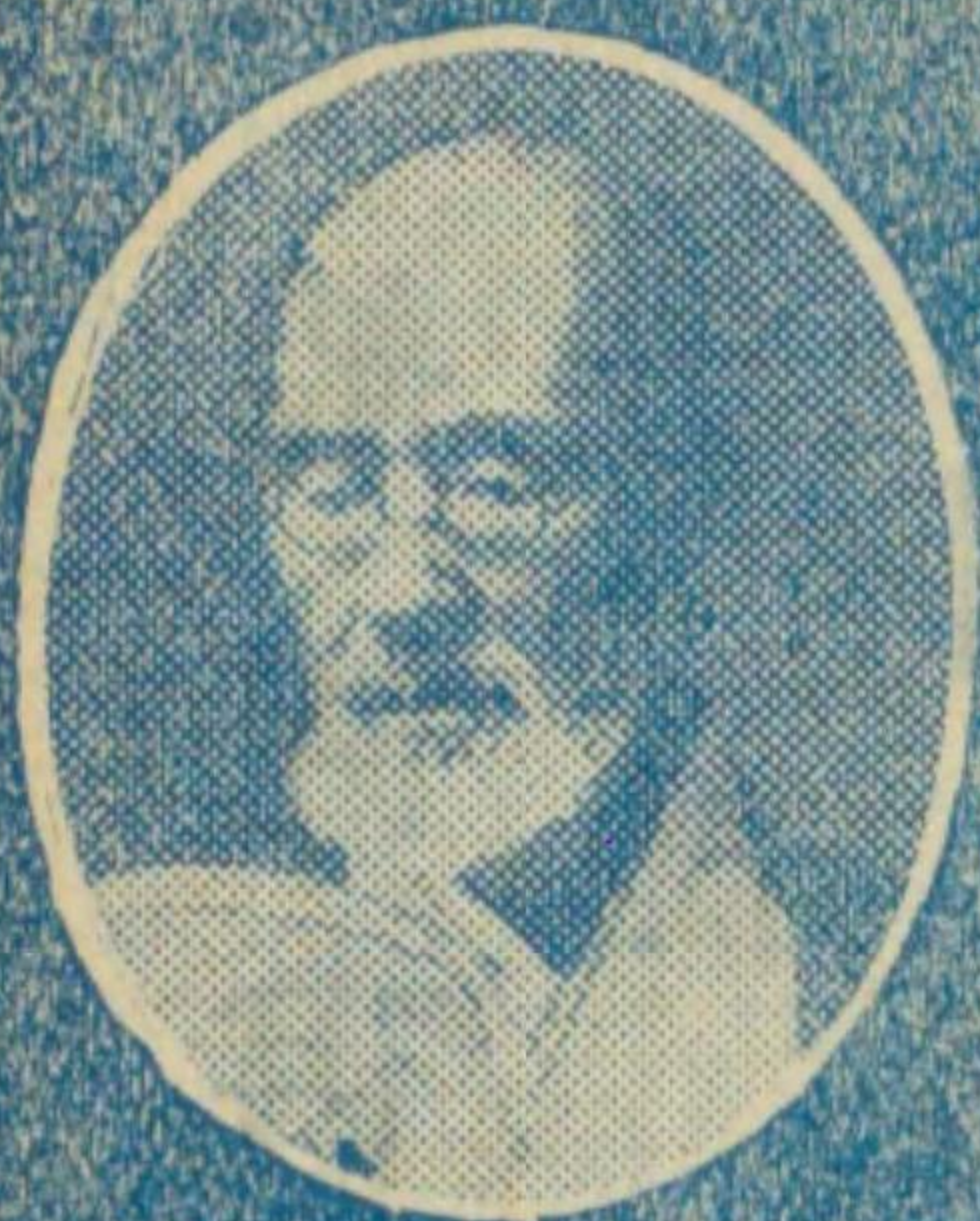
定價 各卷 七圓・送料 各卷 内地 四五領土 七五 内容見本進呈

國民百科大辭典 全十二卷

明治・大正・昭和の三代に互つて大槻博士が苦心經營大成された百世不磨の神品、永遠の書「大言海」は、さすがに國寶的出版だけに、これほど職業と階級を問はず「家といふ家」に賣り擴められ、國民の間に流布された書物はなく、眞に我國出版界稀有の驚異的一大事實である。

定價 各卷 六圓五十錢・送料 各卷 内地 四五領土 七五 内容見本進呈

東 振 電 京 東 田 神 一 〇 五 一 七 一 〇 八 番 八 富 山 房



大言海 全四卷 完成

四五一

一般圖書

雜誌 大取次

教科書

榊原文盛堂

私書函 日本橋局 五十一號
東京市日本橋區本町四丁目二ノ一

電茅場町 五二五二
振東京 六六〇九二

東京文理科大學助教授 問谷力先生序
陸軍教授 理學士 宮田正彦先生著

(忽三版) 內容見本進呈

受驗 補習 代數のちから

東京文理科大學助教授問谷先生は本書に序して『著者宮田君は受驗界の新人である…其の内容豊潤・充實、各例題の選擇、新傾向問題の挿入、解法の平明にして嚴密、印刷の鮮明、裝幀の新味等の點に於いて申分なく、確に本書は新時代の受驗書として滿天下の受驗生に薦め得る…』と述べてゐる一事に徴しても本書は受驗界の王座を占むべきものと信ずる。

日本橋局 私書函 五十一號
東京市日本橋區本町四丁目二ノ一

榊原文盛堂

電茅場町 五二五二
振替東京 六六〇五二

新刊

四六版上下各四三〇餘頁
上下全 貳冊
定價各壹圓五拾錢
送料各八錢

★ 園藝書中の白眉

此外斯界一流著者の園藝書
澤山あり、圖書目録進呈



- 原色花卉類圖譜 定價金三圓五十錢 送料 廿一錢
- 原色東洋蘭圖譜 定價金六圓 送料 廿一錢
- 原色萬年青圖譜 定價金五圓 送料 廿一錢
- 原色園藝植物圖譜 定價各二圓八十錢 送料 廿一錢
- 原色果物圖譜 定價金二圓 送料 廿一錢
- 東洋蘭と西洋蘭 定價金二圓 送料 廿一錢
- 接木挿木實生秘訣 定價金二圓五十錢 送料 廿一錢
- 盆栽と花木の培養 定價金二圓 送料 廿一錢
- 園藝植物の病蟲害 定價金二圓 送料 廿一錢

★ 株式會社 誠文堂新光社

振替口座番號東京六一九四番
東京市神田區錦町一ノ五



- 副業園藝實例集 定價金二圓 送料 廿一錢
- 最新温室園藝 定價金二圓五十錢 送料 廿一錢
- 花壇と學校園藝 定價金二圓 送料 廿一錢
- 朝顔作りの秘訣 定價金二圓 送料 廿一錢
- 球根の種類と栽培 定價金二圓 送料 廿一錢
- 家庭園藝の手引 定價金二圓 送料 廿一錢
- 薇薔の作り方 定價金二圓 送料 廿一錢
- 菊花栽培大觀 定價金二圓五十錢 送料 廿一錢
- 菊作りの秘訣 定價金二圓 送料 廿一錢

新刊書と重版書

西勝造氏著	手相新解	西武強健法の創始者として有名な著者が、科学的立場より手相と運命性格健康の關係を説く。	送料拾圓
伊藤道海師述	人生問答	北國の一寒寺の小坊主より禪師號を賜はる迄出世した著者が立身出世の秘訣を公開した良書。	送料拾圓
海軍少將 武富邦茂氏著	空の王者	多年海軍省軍事普及部第二課長として令名高かりし著者が、海軍少年航空兵の生活を小説化する。	送料拾圓
實業之日本社編	新就職讀本	大學、専門學校を卒業せる人々に就職の實際的知識を授ける爲に公にした斯界の良書。	送料拾圓
山中峯太郎氏著	第九の王者	某國の建國秘話を題材として綴られた少年少女の熱血を湧かす愛國長編小説である。	送料拾圓
朝鮮總督 宇垣一成氏著	朝鮮を語る	近き將來に於て宰相たるの瞭高き著者が、朝鮮を語り日本の將來を暗示する愛國の書。	送料拾圓
村上貞一氏著	偉人權兵衛	巨眼もて明治大正昭和の吾が政界を睥睨せる山本伯の逸話と評傳を語る。國民必讀書。	送料拾圓
鍵田研一氏著	山室軍平	吾が救靈界の一大城塞たる救世軍の王者、山室中將の血と涙の實傳秘話物語である。	送料拾圓
増田奎義一氏著	現代逸話隨筆	現代名士の珍談美談三百有餘を獨特の輕妙達意の筆致を以て語る。眞に名士奇聞錄集。	送料拾圓
科學知識記者 吉松虎暢氏著	科學界の偉人	東西の科學界の偉人約百人の發明發見の苦心談を物語つた書。少年少女讀物。	送料拾圓
林二九太氏著	ちやつかり夫婦	ユイモア小説界の第一人者たる著者の短篇小説集。サラリーマン必讀。	送料拾圓
原田文夫氏著	偉人の少年時代	七・八・九・十・十一・十二・十三歳の各年齢別全七巻にした兒童讀物。	送料拾圓
佐々廉平博士共著 森健吉博士共著	腎臟病と糖尿病の新治療法		送料拾圓

四五七

振替東京 振替東京 振替東京
 口座六六 口座六六 口座六六
 番六六 番六六 番六六
 行發社本日之業實 區橋京市京東 目丁一西座銀

文學士 井上義昌先生著作

英語類語辭典

A DICTIONARY OF ENGLISH SYNONYMS

四六判總クローズ裝訂優美 定價金貳圓八拾錢
 上等印刷紙 830 頁 送料二十二錢

本辭典の七大特色

英語々義の的確なる把握!!

- 1 収録の語句約五千普通に用ひらるゝ類語・類句を網羅せること
- 2 語句の選擇並びに解説はあくまで邦人本位にして、且つ實用を主眼とせること
- 3 内外文献の總動員により諸學者の説を集成綜合して引證該博なること
- 4 解説中の重要な語句には一々原語の註を加へて original works の解説を髣髴せしめること
- 5 解説の懇切丁寧なること内外の類書にその比を見ぬこと
- 6 例文は多く近代及び現代作家の living English より採用せること
- 7 綿密なる索引を附し所要の語を直ちに檢索し得ること
 要するに本辭典は普通辭典・參考書の足らざるを補ひ、英語の語義を的確に把握せしむる點で一般英語學習者の參考となるのみでなく、英語教壇に立つ人々の好伴侶として時間と努力とを節約し得るであらう

本邦唯一の英語類語辭典!!

四五六

株式 開拓社 振替東京 三九五八七番
 東京市神田區西神田 一丁目二番地 電話神田二〇〇一・二〇〇二

文學博士 篠原助市先生著

增訂 教育辭典

菊版背皮布裝
函入全一冊
紙數一、二〇〇頁
定價金八圓
特價六圓八十錢
送料三十錢

本書の増訂を完成したとき私は背負ひ切れぬ重荷を下した氣で暫くは席を立ち得なかつた。博士自身が述懐された程に心血を注がれた「増訂教育辭典」も今や面目一新して愈々世に出た。博士の教育辭典の如何なるものか？ 如何に教育界に寄與したか？ は、苟も本書の舊版を讀んだ人々の周知する所で今更絮説を要しない。今回の増訂は舊版發刊以來十有餘年間に於ける教育思想の目紛しい發展の結果である。之が爲に舊版の各項目は一々書き改められ、新に約六百の新項目が増補せられた。若夫れ辭典編纂の第一主義たる叙述の公明と態度の一貫と重復の排除とは博士の最も意を用ひた所「よし廣くとも凡てを一人で書き下すに如くはなかるうと考へ或は誤に陥りはせずやと憂へつゝも之を敢行した」の言は之を雄辯に語つてゐる。

早稻田大學教授
前田定之助著

和英商業通信辭典

三六版布裝上製全一冊
定價二圓五十錢
送料十圓

東京東替振
市京東替
日本橋二
區橋本八
室番〇八
町番〇八
寶館文寶
大坂替
市西大
區阿波
區波阿
堀波阿
通番三

實文館編輯所編

受學 習驗 學生參考叢書

定價各冊金九十錢
送料各冊金六錢

受學	受學	受學	受學	受學	受學	受學	受學	受學	受學	受學	受學
國語	漢文	算術	代數	幾何	三角	日本地理	外國地理	地理通論	國史	東洋史	西洋史
國語	漢文	算術	代數	幾何	三角	日本地理	外國地理	地理通論	國史	東洋史	西洋史
國語	漢文	算術	代數	幾何	三角	日本地理	外國地理	地理通論	國史	東洋史	西洋史
國語	漢文	算術	代數	幾何	三角	日本地理	外國地理	地理通論	國史	東洋史	西洋史
國語	漢文	算術	代數	幾何	三角	日本地理	外國地理	地理通論	國史	東洋史	西洋史

師範學校・中學校・實業學校並に高等女學校の教科書に準據して問題を掲げ之に全部模範解答を附し又受験者の爲に今後出さうな問題或は既出の問題に附き丁寧に解答を附した。學習用として又受験準備用として必ず備へ置べき良參考書。

東京東替振
市京東替
日本橋二
區橋本八
室番〇八
町番〇八
寶館文寶
大坂替
市西大
區阿波
區波阿
堀波阿
通番三

文明社發行著名圖書目錄

振替東京一七〇一六
電話大塚五三五九

大學文檢參考書	佐高教授 喬	微分學演習	3.50	14
	同上	積分學演習	上下各1.80	14
	同上	代數學演習	上下各1.80	14
	大松 上室 茂隆 喬光	解折幾何學演習	二三三各1.80	14
	同上	物理學演習	上下 3.90 4.00	14
	大松 上室 茂隆 喬光	力學演習	上下 3.00 2.30	14
	大松 理西 學士 輔	無機化學演習	3.00	14
	同上	有機化學演習	2.50	14
	ロバートベル 著 松室隆光 譯	立體解折幾何學	3.50	14
	大 上 茂 喬	數學閑話	2.00	14
中等參考書	越智 治 成	代數學狙ひ所	上下 1.30 1.5)	14
	高橋 啓 藏	幾何學精解	1.50	10
	越智 治 成	代數學徹底的研究	1.50	12
	同上	幾何學徹底的研究	1.50	12
	大 中 孝 男	階段式英文和譯徹底的研究	1.70	14
	若掛 桑谷 光近 雄一	中等程度物理學演習	1.80	10
教育參考書	西谷 茂 喬	歐米數學教授參觀記	2.50	14
	島本 靜 夫	數學教育概説	1.30	08
	稻次 靜 一	算術教育原論	4.00	22
	同上	算術の本質と指導の根柢	1.50	08
	北澤 種 一	作業教育の本質	2.00	10
	野田 兵 一	産業組合の話	1.00	08
	リチャードロンス 著 今村有 譯	共同海損法論	3.80	14
	西谷 茂 喬	見たまま聞たまま	2.00	14

京大教授・經濟學博士 小島昌太郎著	金融機構論	定價 2.00 送料 .14
拓植大學教授 宮川貞一郎著	近代貨幣理論の種々相	定價 1.50 送料 .12
京大教授・經濟學博士 小島昌太郎著	我國主要産業に於けるカルテル的統制	定價 4.50 送料 .22
關西大學教授 磯部喜一著	工業政策要論	定價 2.80 送料 .18
福岡高等商業學校教授 寺澤正雄著	商業簿記學	定價 3.00 送料 .18
京大教授・農學博士 佐藤寛次著	日本の農業	定價 1.80 送料 .18
拓植大學教授 宮川貞一郎著	新貿易方策と爲替	定價 1.50 送料 .12
東京帝大教授 今井時郎 解説 阿爾吉男・那須宗一譯	ハンス・フライヤア社會學	定價 1.80 送料 .10
ジート・リスト共著 拓植大學教授 宮川貞一郎譯	經濟學說大系	定價 3.50 送料 .22
エルンスト・ ワーグマン原著 經濟學博士 小島昌太郎譯	世界經濟機構と景氣變動	定價 3.50 送料 .22
エルンスト・ ワーグマン原著 經濟學博士 小島昌太郎譯	國民經濟組織の飲陥と世界恐慌	定價 3.00 送料 .22
エルンスト・ ワーグマン原著 經濟學博士 小島昌太郎譯	景氣變動論	定價 3.50 送料 .22
京都帝國大學講師 佐波宜平譯著	シュターベルフェルド海運運賃市場	定價 2.80 送料 .22
ワエルナー・ ゾムバート原著 經濟學博士 小島昌太郎譯	三つの經濟學	定價 3.50 送料 .22
東京市本郷區 株式會社 雄風館書房 電話小石川一九一一番 元町二ノ三九 振替東京五五六八四番		

★ 書圖良優行發園鶴老 ★

大學程度	物理學通論	本多光太郎氏著	五・〇〇
高校程度	物理學本論	本多光太郎氏著	上二・五〇 下三・五〇
	物理學詳解講義	本多光太郎氏著	五・〇〇
	物理學大要	山田光雄氏著	二・五〇
	應用物理學實驗	眞島正市 外四名共著	四・〇〇
	ベクトルとテンソル	山田光雄氏著	三・五〇
	新電子論	三枝彦雄氏著	四・〇〇
	電子論	三枝彦雄氏著	四・〇〇
	電氣磁氣學	三枝彦雄氏著	五・〇〇
	質點の力學	玉城嘉十郎氏著	四・五〇
	剛體の力學	玉城嘉十郎氏著	三・五〇
	彈性體及流體の力學	玉城嘉十郎氏著	四・五〇
	マツハル學の發達と その歴史的批判的考察	青木一郎氏著	五・〇〇
	球面天文學	日下部四郎太氏 菊田善三氏共著	二・八〇
	地震學汎論	日下部四郎太著	四・〇〇
	飛行機の理論と設計	甲斐茂吉氏著	七・八〇
	飛行機の強度と設計例	甲斐茂吉氏著	四・〇〇
金	近代の金屬材料	濱住松二郎氏著	一五・〇〇
	材料試驗法	山田良之助氏著	八・〇〇
	鐵鋼の腐蝕と防錆の研究	遠藤彦造氏著	一三・〇〇
	耐酸耐蝕金屬及合金	遠藤彦造氏著	六・〇〇
	冶金學	濱住松二郎氏著	三・〇〇
	金屬と人生	加瀬勉氏著	三・五〇
	工業と金屬	加瀬勉氏著	三・〇〇
	東洋鍊金術	近重眞澄氏著	二・五〇
	增訂化學語彙	日本化學會編	三・〇〇
	近世有機化學講義(全二冊)	加納清三氏著	上六・五〇 下六・五〇
	有機化學構造論(全二冊)	山岡望氏著	上七・五〇 下七・五〇
	わが有機化學(全二冊)	山岡望氏編	上三・〇〇 下三・〇〇
	化學理論及計算	越山季一氏著	五・〇〇
	無機化學要說	越山季一氏著	二・七〇
	有機化學要說	越山季一氏著	三・〇〇
	理論化學要說	越山季一氏著	三・〇〇

四六四

六四一二一京東替振 區橋本日・京東
一九五五町場茅話電 目丁一町馬傳大

★ 書圖良優行發園鶴老 ★

織維素塗料	西澤勇志智氏著	六・〇〇
石鹼製造化學	中江大部氏著	近刊
油脂工業化學	中江大部氏著	七・〇〇
無機化學標準工業分析法	庄司務氏著	二・五〇
珪酸鹽工業要說	永井彰一郎氏著	四・五〇
土木建築主要材料	永井彰一郎氏著	六・五〇
窯業品の化學・製造及試験法	永井彰一郎氏著	三・五〇
數學解折第一編	藤原松三郎氏著	七・五〇
ローレンツ微積分學	山田光雄氏譯	一〇・〇〇
フーリエ級數と積分論	池田芳郎氏著	四・五〇
並べベツセルの至數(應用數學)	池田芳郎氏著	三・五〇
熱傳導論	竹前源藏氏譯	七・五〇
フーリエ級數と積分論	竹前源藏氏譯	八・〇〇
高等微積分學	岡田良知氏著	三・八〇
微積分學序論	池田芳郎氏著	三・〇〇
高等數學講義	松村宗治氏著	三・〇〇
高等數學通論	池田芳郎氏著	三・〇〇
絕對微分學概要	松村宗治氏著	二・三〇
等角寫像とその方法	池田芳郎氏著	四・〇〇
代數學(全二冊)	藤原松三郎氏著	上七・五〇 下八・五〇
高等代數學通論	山崎榮作氏著	四・八〇
植物分類學第一卷	早田文藏氏著	一五・〇〇
植物分類學第二卷	早田文藏氏著	一〇・〇〇
植物分類學第二卷	早田文藏氏著	一〇・〇〇
裸子植物篇・總論	早田文藏氏著	一〇・〇〇
バラデイン植物生理學	矢部吉禎氏譯	七・〇〇
マキシモフ植物と水	大賀一郎氏譯	五・〇〇
メンデルとその前後	大賀一郎氏譯	三・〇〇
日本細胞學史	篠遠喜人氏著	二・八〇
細胞學總論	篠遠喜人氏著	六・五〇
植物學通論	田原正人氏著	三・五〇
植物學大觀	石川光春氏著	上二・五〇 下二・五〇
大學入學試 生物學問題集	石川光春氏著	一・八〇
生物學顯微鏡實習指針	石川光春氏著	二・〇〇
樹木和名考	白井光太郎氏著	一五・〇〇
藻類系統學	岡村金太郎氏著	二〇・〇〇
日本海藻誌	岡村金太郎氏著	三・〇〇
地球化學	高橋純一氏著	六・五〇

四六五

六四一二一京東替振 區橋本日・京東
一九五五町場茅話電 目丁一町馬傳大

★ 各 大 臣 諸 名 家 御 推 奨 の 良 書 ★



感 激 實 話 全 集

全 十 卷 各 冊 價 五 十 三 判 六 四

全 十 卷 各 冊 價 五 十 三 判 六 四

各國語に翻譯して
全人類に讀ませよ

下田次郎博士は本全集に對して右のやうに極言された。それ程本全集は有益であり且つ日本精神を横溢して居り、それ程にも全人類を感激せしめ發奮せしめる感化力を以て居る。何故か？言ふまでもなく本全集は小説や昔話ではなく全てが生きた實話であり生きた教訓だからだ。然も讀みやすく面白からだ。日に増し賣行の増大して行くのもまた當然であらう。

東京市神田區神保町三ノ二
振替東京三三二八番

金星堂書店

<p>同志社大學教授 大塚節治著</p> <p>基督教倫理學序說</p>	<p>日本神學校講師 熊野義孝著</p> <p>キリスト論の根本問題</p>	<p>青山學院教授 小田信士著</p> <p>神と經濟の問題</p>	<p>青山學院教授 比屋根安定著</p> <p>日本近世基督教人物史</p>	<p>フオスデツク博士著 栗原基譯</p> <p>無宗教への叛逆</p>	<p>モット博士著 齊藤惣一譯</p> <p>世界傳道協力論</p>
<p>版 六 四 頁 〇 三 製 上 裝 布 圓 五 價 定 錢 二 廿 料 送</p>	<p>版 六 四 頁 〇 四 製 上 裝 布 錢 廿 圓 價 錢 八 料 送</p>	<p>版 六 四 頁 〇 五 錢 拾 九 價 錢 八 料 送</p>	<p>版 六 四 頁 〇 〇 製 上 裝 布 圓 貳 價 錢 四 拾 料 送</p>	<p>版 六 四 頁 〇 六 圓 壹 價 錢 八 料 送</p>	<p>版 六 四 頁 〇 〇 錢 五 拾 價 錢 四 料 送</p>
<p>基督教本質の研究から出發し、其の倫理思想の基礎付 けと體系的組織とを試みたもので、著者の學究生活二 十餘年の結晶である。豊富なる學殖、論述の學的なる こと、批判の鋭さはともに行詰りに瀕せる在來の倫理 學に對し新しき立場を示すであらう。</p> <p>この書に於て著者は嚴密なる學問的志向に頼りつつ古 き教義であるキリスト論を現代の意義に於て新しく齎 した。歴史的に偉大な事件であつたキリストを語るこ とが現代の教會に課せられた緊急の任務である。よき 論述は同時に眞理のための辨證を形造る。特殊の學的 興味の外一般の精讀をまつ。</p> <p>本書は先づ「基督教と經濟の相關性」の問題を論じ、次 いで「基督教的立場よりの經濟批判」をなし最後に「基 督教的經濟社會構成」を論じた。本書の特に力を注い だのはマルキシズムの批判であり、次に社會的實踐と しての消費組合運動であらう。</p> <p>歴史は豫言である。本書は日本近世基督教の諸活動を 人物を中心として描き、時代との交渉、感化を瞭らか にした。教界主要人物關係者千四百餘名。本書はまた 近世日本精神文化史の一面を示すものであり、何人に も興味をもつて讀まれ、また反省せしめられる。</p> <p>フオスデツク博士は米國の豫言者と呼ばれ、毎日曠彼 の教會は數千の來會者に溢れてゐる。本書は博士の近 著二書よりの選集、何れも英語國民に好評を得たるも の、無宗教、反宗教に對して我國民も漸く堪へ難くな りつつある時、本書は多大の共鳴を以て迎へられる。</p> <p>偉大なる親日家として、また宗教界の指導者としての 著者が、現代に於ける基督教界の使命遂行について訓 べ、聴き、視察し、且つ祈りて與へられたことが、こ の「協力」の問題である。指導者諸氏に一讀をすゝめ る。</p>					

東京市神田區 西神田一 基督教思想叢書刊行會 電話 神田二〇〇一
振替東京三三二八番

羊毛と其の處理

定價 壹圓三十錢 送料 八錢

内容目次大略 羊毛の發生と其構造・羊毛の物理學的性狀・羊毛の化學的組織と性質・羊毛脂肪の性狀と其の利用・羊毛と毛髮との差異・羊毛に被害を及ぼす菌と虫類・綿羊の剪毛・産毛量・羊毛の分類と其名稱・羊毛及毛糸の番手・羊毛に関する用語・世界の羊毛需給關係・我國の羊毛需給關係・世界及我國の羊毛取引狀況・我國に於ける羊毛の價格・毛織物・梳毛織・紡毛織・梳毛紡毛混織絨・羊毛の自家加工・ホームスピンの生産費・羊毛自家加工の工程・羊毛の洗滌法・漂白法・染色法・梳毛法・紡毛法・織物の設計と織り方準備・織機と其附屬品・織物の意匠と組織・機上げと織り方・仕上・其他下略

岡本正行著	綿羊飼養管理の要諦	¥ 30
岡本正行著	最新畜産製造論	¥ 4.80
山井映三著	乳牛の經營	¥ 22
池田錫著	搾乳衛生	¥ 3.80
池田錫著	搾乳衛生	¥ 22
池田錫著	搾乳衛生	¥ 1.20
池田錫著	搾乳衛生	¥ 8
高山徹著	最新養豚全書	¥ 2.00
高山徹著	最新養豚全書	¥ 8
石田耕司著	實驗山羊	¥ 2.0
石田耕司著	實驗山羊	¥ 8
木暮瑛吉著	最新産牛講話	¥ 2.00
木暮瑛吉著	最新産牛講話	¥ 8
池松常記著	實用馬學	¥ 4.00
池松常記著	實用馬學	¥ 22
原島善之助著	最新獸醫寶典	¥ 7.00
原島善之助著	最新獸醫寶典	¥ 14
佐々木誠一著	相牛新論	¥ 1.5
佐々木誠一著	相牛新論	¥ 8

東京市京橋區 有誠堂 振替東京七〇一五九番 電話京橋一〇五五番
榎町二丁目

四六八

上澤謙二先生編著

四六判美裝 函入四三〇頁

【冬の巻】

新刊

☆全四巻

賣分

新幼児ばなし 三百六十五回

毎日取扱方説明つき

毎日聽かせて飽きさせぬ凡羅さされてゐます。自然ばなし、寓話、譬喩、教然も一つ一つ訓ばなし、祝祭日ばなし、人物ばなし、歴史ばなすの寶庫！なす、藝術的なおはなし、笑ひばなし、ナンセンスストオリイ、なぜさうばなし、動物愛の算數ばなし、感覚練習ばなし、生活ばなし等は著者創意の新しいスタイルで書かれてゐます。

☆細心の注意と此の新しい工夫を見よ！
幼児の觀察訓練、教の觀念、機械に對する親しみ等により、幼児に新しき社會生活の基礎を据ゑること、我國祝祭日獨特の社會行事の鮮明と生活化により國民教育の前提を作る事、人類愛動物愛、自然に對する愛等、汎く愛の精神を幼児に植ゑ附ること等本書に於ては實に細心の注意と工夫が拂はれてゐます。

幼稚園 低学年	びん・にんぎょう	長尾 豊先生 著 價一・五〇送一・四
幼稚園 低学年	おゆうぎ	長尾 豊先生 著 價一・〇〇送一・〇
幼稚園 低学年	おはなし	長尾 豊先生 著 價一・五〇送一・〇
	子供の遊ばせ方	坂内ミツ 著 價一・〇〇送一・四
幼稚園 低学年	生活圖畫指導	三森連象先生 著 價二・六〇送一・四
	幼稚園の舞踊	石井小浪先生 著 價〇・八〇送〇・八
	幼稚園教育の實際	永澤義憲先生 著 價一・八〇送一・四

東京・麴町・下六番町 厚生閣 振替東京五九六〇〇番

四六九

創刊二十二年・總發行所
 一舉七十錢・斷行十

學生版大

上田萬年博士・岡田正之博士・飯島忠夫

國漢字典界

の覇者

堂々三千餘頁の大冊
 親字數二萬五千有餘
 熟字成語數十三萬餘
 其の分量に於ても其の實質に於ても
 大なる名を恥かしめず、簇出せる
 同種字典の絶對に追隨を許さざる
 日本隨一の大字典
 前人未發の新工夫を凝らしたる
 索引に至つては繁忙なる現代人
 の漢字檢索を最も簡便ならしむる

東京丸ノ内ノ三ノ六 株式會社 啓

百萬部・突破祝賀紀念出版
 百萬部・限奉仕的大特價提供

字典

博士・榮田猛猪教授・飯田傳一教授 共編

實用第一の大字典

右年來賜はる格別の御眷顧に對し聊か拜謝の意を表したく、一般學生諸君の學費輕減の一端にものと、本年初頭より殆んど實費にも等しき左記大特價で發賣するここになりました。どうぞ倍舊御引立の程只管御願申上ます

特價金二圓八十錢

内容見本贈呈

定價金三圓五十錢
 送料金二圓四十錢

昭和學界の

大寶典

成社發行 電話替振 丸ノ内ノ一ノ二〇六 東京 六八六二

架は小!はホケト!へ

岡倉由三郎先生編 特價二円八十錢
新英和大辭典
 最大、最新、名實共に英和の大御所「岡倉英和」凡ゆる點に於て既製辭典を遙かに凌駕す。乞ふ速かに此の大著を書架にして縦横活用あれ!

市河三喜先生指導 特價二円二十錢
新英和小辭典
 薄く軽く一握のスマートな小英和! 而も日常語一切を縮約して且つ同意語・反意語に迄及んで我が國最初の双解小英和を具現したるもの。

岡倉由三郎先生編 特價二円七十錢
僕の英語辭典
 本辭典は一三三年の爲に、現行リダの全單語を收めた明快な英和辭書! 譯語も譯語も文例も熟語も適切なもののみで、巻末に和英辭典を添ふ。

岡倉由三郎先生編 特價金三円
新和英大辭典
 現代日本の代表和英は本辭典! 堂々五十萬の全日常語を集成し、特に譯語は外人日本語學者サソノム先生協力に成る最本格的英譯に終始す。

岡倉由三郎先生編 特價二円二十錢
新和英小辭典
 本英和は、英和と同じく語彙を學生中心に置き、教科書、最近入試をも參照した文例を示した。巻末二百頁は英作文本位の學習附録とした。

研究社編輯部編 特價二円二十錢
英和商業經濟辭典
 斬新適切な商業英語の押握は本辭典へ! 著者多年の経験と深き學殖は凝つて此の一冊にあり、實用を旨とせる無二の商業辭典これである。

中島・藤田兩先生編 特價三円八十錢
英和商業經濟辭典

東富 京士 麴見 町一 區一 研究社 振替東京 二八〇一 番三 電話九段四・二〇三

大は書

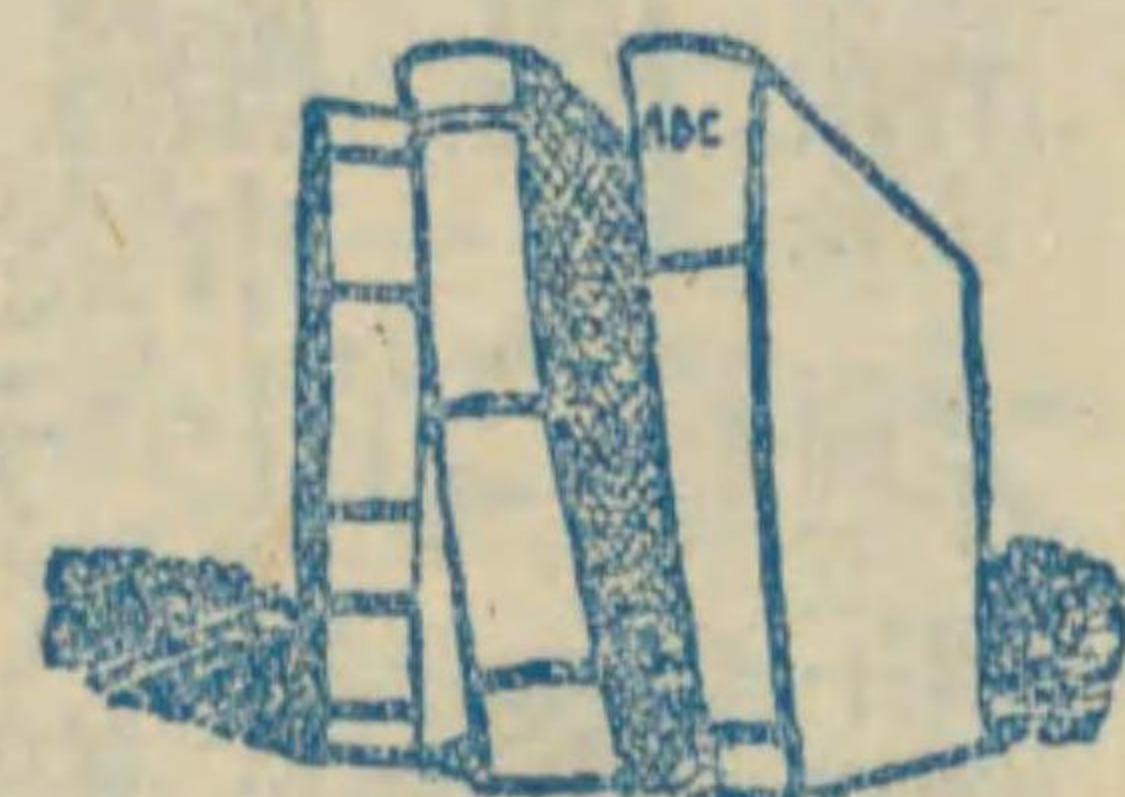
英語辭典は 研究社版!!

岡倉由三郎先生編 (並製) 特價金五円 正價六円五十錢
新英和大辭典

武信由太郎先生編 (並製) 特價五円五十錢 正價七円
新和英大辭典

最新内容、而も定價至廉!!
 研究社英語辭典は、英語出版三十年の経験と、現代一流大家の最新編纂法に據るものであります。而も尙必要に應じては改訂或ひは増補をも常に怠らず、日に内容の清新を期し、現代に即する辭典たる配意を悉してゐます。且つ一方には犠牲的廉價を以て提供しつゝあり、洵に天下第一を誇る堂々たる辭書陣であります。切に一本の必備活用を御薦め致します。

全國學校指定の最高位!!



【店書國全捌賣】



共立社

刊行講座及新刊と重版

東京・神田・駿河臺三
電話神田一五一八・二六二四
振替東京四六〇七四

四七六

全卷全篇悉く知識の源泉

【監修】内丸・濱部・富塚三博士
内燃機関工學講座
全十二卷 申込金二圓八十錢
每卷二圓八十錢

【編者】内田・八田・友田三博士・龍井教授
化學工學講座
全十卷 申込金二圓八十錢
每卷二圓八十錢

【編者】磯野・尾本二博士・加藤技師
實用電氣工學講座
全十卷 申込金二圓五十錢
每卷二圓五十錢

【編者】濱住・三島・西村三博士
實用金屬材料講座
全十一卷 申込金二圓五十錢
每卷二圓五十錢

【監修】大河内・松村・青木三博士
實驗工學講座
全十八卷 申込金二圓半
每卷二圓半

最新研究と學術の大衆化

【監修】大幸・麻生・厚木・箕作四博士
實驗化學講座
全十八卷 申込金三圓
每卷三圓

【監修】坂井・國枝兩博士
新修高等數學講座
全廿四卷 申込金二圓
每卷二圓

【監修】坂井・國枝兩博士
演習高等數學講座
全十五卷 申込金二圓
每卷二圓

【監修】坂井・國枝兩博士
軌近初等數學講座
全十二卷 申込金一圓五十錢
每卷一圓五十錢

【編者】丹羽・千葉・宗三博士
無線工學講座
全十二卷 申込金二圓
每卷二圓

【監修】木暮氏【編者】高橋・黒田・角田三氏
山岳講座
全八卷 申込金二圓
每卷二圓

▼申込金は總て最終會費充當・孰れも一卷から揃ひます

伊能泰治著
燃料
菊判三七〇頁
價三圓五十錢

松村光亨著
機械精密測定法と其要具
菊判四〇六頁
價四圓

市川直雄著
電氣製鋼法
與倍判二五九頁
價三圓五十錢

工學博士 鳥山四男著
電氣絶縁論
菊判二五〇頁
價二圓八十錢

工學博士 濱田 稔著
セメント及コンクリート試驗法
菊判一〇八頁
價一圓二十錢

工學博士 千葉茂太郎著
電氣濾波器
菊判三〇〇頁
價二圓八十錢

工學士 門岡速雄著
トキキ
菊判一三〇頁
價一圓五十錢

理學博士 坂井英太郎著
微分積分學演習
第一卷 菊判三五〇頁
價三圓五十錢

理學博士 中川銓吉著
平面解析幾何學演習
菊判三九一頁
價三圓五十錢

理學士 秋山武太郎著
平面幾何學演習
菊判三八六頁
價三圓五十錢

理學士 關口雷三著
平面三角法演習
菊判三一二頁
價二圓八十錢

理學博士 國枝元治著
高等代數學演習
菊判四二六頁
價三圓八十錢

文學博士 原 隨園著
新義西洋史
菊判四〇三頁
價二圓八十錢

江馬 務著
國文故實風俗語集釋
菊判五五〇頁
價四圓五十錢

田邊章一著
大日本帝國史
四六判三五四頁
價一圓三十錢

四七七

◆◆◆ 品版出の堂竜金京東 ◆◆◆

新撰大工雛形	住宅建築雛形	家屋建造雛形	日本建築雛形	家屋建築雛形	園碁道大觀	園碁常識圖解	園碁定石通解	新案園碁通解	必勝法 聯珠精解	將棋心勝寶典	三聖俳句全集	新俳句の作り方	舊俳句の作り方	果樹蔬菜 栽培圖鑑	諸病藥用植物圖鑑	趣味の養鶏法	田園に輝く光	秘訣 寫真入門	秘訣 寫真の第一歩	實際 寫真の第一歩
森永 達男著	森永 達男著	森永 達男著	森永 達男著	森永 達男著	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平	八段高部道平
菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製	菊判 日本紙製
四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁	四六判 六二〇頁
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

東京市浅草区小島町二丁目 金竜堂書店 電話 浅草三三五〇 五三三二

習字新法

習字習得の簡易なる便法本書を備ふれば忽ちにして能筆に

本書は著者が多年の工夫により案出されたものにして、本書によりて極めて簡易に何人も容易く總ての文字の書き方を會得することが出来、忽ちにして運筆の妙を悟り、習字はメキメキと上達すること疑ひなし、速かに一本を坐右に備へて能筆家となられよ



菊判特製函入 定價金貳圓 郵送料金十五錢

岡田起作先生著

丸山行雄著

誰にも出来る 面白い 廢物利用の手工藝

芥川克己	大澤昌壽	宮原立太郎	同	正木 昊	同	同	須藤克三	水野末治	友田宜剛	館田龜次	佐藤仁之助	藤岡龜三郎	松田義元	淺野秀一	奥野庄太郎
頭腦明快成功法	健康聖典	肺の發病豫防とその治療	志望選定秘訣五十箇條	受驗必勝秘訣五十箇條	少年忠烈軍神物語	少年生おはなし十二月月	一年生オハナシ十二月月	村に働く青年へ	精神作興 和漢吟詠集	評釋 更級日記	校註神皇正統記選	兒童の圖案附一般圖案法	新手工教材と指導の實際	毛筆による新日本圖畫	綴方の新指導
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

東京市神田區神保町 三成社 電話 東京四八七八番 振替東京四八七八番 電話 東京四八七八番

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
新制應用理科(乙)	龜井三郎	一・五〇	三六	日本出版社	新銀行簿記	渡邊明	一・二〇	三〇	尙文堂
土壤肥料學教科書	川村一	一・五〇	三三	明文堂	新修日本史(甲四五學年用)	魚澄惣五郎	一・四〇	三〇	星野書店
最新農業教科書(上)	小出滿二	一・五〇	三〇	日夕原刊行會	同(同一學年用)	同	一・三〇	三三	同
輓近商學大意	前島治一	一・五〇	三三	創生社	乙表中等新化學	大澤清治	一・二〇	三六	同
農作物害虫教科書	素木得一	一・五〇	一六	大日本圖書株式會社	準據中等新化學	山崎與右衛門	一・三〇	二六	南雲堂書店
蔬菜園藝教科書	兒玉一郎	一・三〇	二四	同	最新職業指導教本	小林則	一・三〇	二七	鈴社
最近商品學	高木友三郎	一・一〇	一六	帝國書院	中等珠算教科書	森富治郎	一・〇〇	二五	松邑三松堂
應用理科教科書	大森勝太郎	一・三〇	一六	盟館	女子生理衛生教科書	岡村周諦	一・三〇	二〇	寶文館
統合農業製造教科書	淵野旭子	一・五〇	三三	明文堂	實業西洋歷史	今井登志喜	一・〇〇	一六	目黑書店
測量教科書	同	一・四〇	二四	同	訂士壤肥料教科書	清水曉昇	一・五〇	二五	盟館
蠶業教科書	鍵谷外一	一・九〇	三三	中島書院	校用西洋歷史	久松潛一	一・五〇	二〇	武藏野書院
同(飼育栽桑篇)	同	一・九〇	三三	同	內國實踐提要	石原眞之助	一・九〇	二九	三省堂
同(解剖生理病理解剖業篇)	同	一・九〇	三三	同	國文學新選	外松潛一	一・五〇	二〇	同
中等公民教科書(上・下)	同	一・六〇	二四	同	日本文學史	田和寬一郎	一・五〇	二九	右文書院
新國語讀本(一・一〇)	市川原退藏	一・六〇	二四	同					

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
初等文語文新抄	清水治郎	一・三〇	二三	京極書店	近代商事要項上下	田中滿三	一・一〇	二〇	大光館書店
商事要項上・下	松崎壽	一・二〇	二〇	大同書院	New Concise Easy Composition 1, 2	深澤由次郎	一・四〇	二〇	修光館
新制中學鑛物學(甲)	杉山常次郎	一・五〇	二四	大日本圖書株式會社	中等測量教科書	千種虎正	一・五〇	二四	明文堂
花卉園藝教科書	穗坂八郎	一・五〇	二五	同	新商業教科書(下)	內池廉吉	一・五〇	二四	同
標準新商事要項	黒川善一	一・五〇	二五	同	實踐商業算術	原口亮平	一・〇〇	二五	同
新師範應用理科教科書	石川壯吉	一・九〇	二四	寶文館	經濟地理教科書	佐藤弘	一・二五	二四	三省堂
同(理科教科書)	徳田省三	一・九〇	二四	同	最新商業(日本世界通論)	尾崎義	一・二五	二四	同
支那語基本教科書	神谷衡平	一・七〇	一三	文求堂書店	女子新國文法	鈴木敏也	一・五〇	二二	同
有機化學實驗法	石川清一	一・二〇	二九	培風館	新選補習國文第二種	中外名	一・六〇	一六	西東社出版部
尋常小學修身書(二)	文部省	一・三〇	一〇	東京書籍株式會社	中等經營學教科書	向井鹿松	一・六〇	一六	同
標準內國商業實踐	香川清夫	一・三〇	二三	文友堂書店	新編化學教科書	湯田重太郎	一・五〇	一五	同
實踐桑新教科書	吉村武三吉	一・五〇	二三	中島書院	新編農業教科書	石原定孝	一・五〇	一五	同
高等家事教科書	文部省	一・三〇	二三	同	標準作業科教科書(女子用)	阿部七五三吉	一・五〇	一五	同
新制應用理科(乙)	牧鏡夫	一・三〇	二五	山海堂出版部	Applied English-grammar and Composition 1, 2, 3	村井知至	一・五〇	一〇	東京開成館
新公民教科書(都市用上・下)	大島正徳	一・四〇	二〇	至文堂					泰文堂

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
現代女子圖畫 (一四)	原貫之助	△	△	修文館	標準珠算教科書	千田良映	○	二八	松邑三松堂
土木材料	岡山善峯	一・四〇	〇	四庫堂書店	新標準書法 (一三)	阿部七五三吉	○	四〇	培風館
獨逸語教本	足立一平	二・七〇	〇	海戶教育會	現代農業教本 (上・下)	佐藤寛次	○	四六	東京開成館
新制商業教科書 (上)	内池廉吉	・三〇	〇	振興會	標準作業科教科書 (上・下)	同	○	三〇	東京開成館
新撰會計學	森山章雄	・三〇	〇	同	標準林業教科書	同	○	三〇	同
商工經營教科書	室谷賢治郎	・三〇	〇	同	新制商業教科書	鑄木德二	○	三〇	富山房
最新商業教本 (上・下)	岡部繁雄	・三〇	〇	同	輸出貿易實踐	武田英一	○	三〇	同
中學實用圖畫 (一三)	渡邊香涯	・三〇	△	東京修文館	新外國經濟地理	虎尾正助	○	三〇	大同書院
女子實用圖畫 (一四)	同	・三〇	△	同	中學唱歌教本 (四年)	小松耕輔	○	三〇	目黒書店
一般理科	理科教育研究会	・三〇	〇	大阪寶文館	體操教科書 (上・下)	寺澤巖男	○	三〇	同
外國商業史教科書	德增榮太郎	・三〇	〇	同	新制中等應用理科	理科研究會	○	三〇	同
日本商業史教科書	同	・三〇	〇	同	實習商品學教科書	小原龜太郎	○	三〇	高陽書院
中外商業史要	宮崎義雄	・三〇	〇	同	新訂銀行簿記	今泉訓夫	○	三〇	同
實用家事 (上・下)	甫守ふみ	・三〇	〇	同	女子新制幾何	數學研究會	○	三〇	同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
實業博物教科書	大日本圖書株式會社	・三〇	〇	大日本圖書株式會社	複式學級勞作經營の實際	水木梢	○	四八	高踏社
通信教科書	井上角太郎	・三〇	〇	同	地理教育學	岸川義雄	○	四八	同
探礦科 16	同	・三〇	〇	同	低學年の舞蹈と童話	花柳政夫	○	三三	同
電氣科 16	同	・三〇	〇	同	教具製作の理論と實際	藤井透	○	三三	同
機械科 16	同	・三〇	〇	同	全學年教室經營の各教科新研究	稻村玉雄	○	三三	同
土木科 16	同	・三〇	〇	同	景觀主義地理教授の實際	宇野誠一	○	三三	同
建築科 16	同	・三〇	〇	同	級方教育の發展と歸結	佐藤加壽輔	○	三三	同
工業化學科 16	同	・三〇	〇	同	思想問題と學校教育	吉田熊次	○	三三	同
新銀行簿記教科書	金田實	一・三五	〇	同	最近各科教育總覽	渡邊龍策	○	三三	同
標準實踐商用文	香川清夫	一・七〇	〇	同	唱歌指導の實際	中野義見	○	三三	同
塾風教育の復興と實際	水木梢	三・〇〇	〇	同	文學讀本 秋冬の卷	鳥崎春樹	○	三三	同
複式學級の參觀と報告	同	三・〇〇	〇	同	運動會の體操遊戲	川口英明	○	三三	同
學級擔任學	同	二・八〇	〇	同	現代教育思潮の歸趨	八木勇藏	○	三三	同
實踐學級訓練	稻村玉雄	三・二〇	〇	同	學校競技の指導精神	安田弘嗣	○	三三	同
複式教授の理論と實際	水木梢	二・八〇	〇	同	日本精神を基調とせる各科教育の諸問題	京都府師範學校附屬小學校	○	三三	同

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
續・首席訓導學	水木梢	二・八〇	〇	高踏社	婦人子供服精義(四)	牛込ちえ	二・〇〇	〇	渡邊女學校
讀方と算術教授の仕方と觀方	石川太一	二・八〇	〇	同	英語通信教授錄(二ノ一)	根本岩壽	〇	〇	東京英語部
研究教授の仕方	水木梢	二・四〇	〇	同	帝國讀本紀要(五・七)	富山房	非	〇	富山房
世界教育學說篇	入澤宗壽	二・〇〇	〇	世界教育文庫	女子音樂教授資料集成(四)	黑澤隆朝	三・〇〇	△	共益商社書店
文庫(七)	大松庄太郎	三・五〇	〇	東洋圖書株式會社	讀方科に於ける書取の研究	千葉春雄	一・八〇	〇	厚生閣書店
の宣揚 見眞教育	山本孫一	二・五〇	〇	合資會社	新制中學修身教本	湯原元一	非	〇	東京開成館
算術教授用具と其取扱	古川正登	二・五〇	〇	モナモ	教授參考書	吉澤義則	一・〇〇	〇	東京開成館
全國小學校教員精神	武部欣一	一・九〇	△	全國聯合會	高等國文法	角替保郎	一・八〇	〇	東洋堂書店
御親閱記念誌	初等教育研究聯盟	二・五〇	〇	三友社	兒童出席率早見表	習成尋常高等小學校	〇	〇	習成尋常高等小學校
最近日本教育研究大觀	社會教育局	二・〇〇	〇	青年教育會	社會教育の實際	吉識義一	一・一七	〇	三友社
沿革と現狀	中野恭一	三・三〇	〇	賢文館	尋常國史指導の精神	岡田香	二・八〇	〇	創文社
生活算術の實踐原理	編輯部	〇	〇	第一出版協會	小學眞精	長壽吉	非	〇	富山房
文部省訓令準據	編者	〇	〇	同	小學家事指導精案	岡田香	二・八〇	〇	富山房
學校災害の防備と非常訓練	美育振興會	非	×	同	新西洋史解説	横井曹一	二・五〇	〇	株式會社
中學實用圖畫教授備考	修文館	非	〇	同	最新手工教材と其指導	東京開成館	非	〇	東京開成館
最新女子國語讀本	星野書店	非	〇	同	現代商業簿記教授資料	東京開成館	非	〇	東京開成館
(新國語讀本)(卷一)									

Handbooks on The National Language Readers of Japan I

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
國語教育中心兒童讀物の系統的研究	尾島喜久惠	五・〇〇	〇	光社	直轄學校入學試驗問題答案講評(國語、漢文、作文)	文部省	一・三〇	〇	同
讀方科學習帳	千葉春雄	一・八〇	〇	厚生閣書店	英語獨學讀本(一)	宮崎晴美	〇	〇	同
小學國語讀本朗讀法(卷四)	神保格	一・〇〇	〇	同	面白くてよくわかる	英語獨學會	〇	〇	同
規範現代文選要(別冊)	傳田治朗	非	〇	同	近世文學選集	穎原退藏	〇	〇	同
健兒教育の實際的指導	武川筆三郎	〇	〇	同	代數學根柢五〇〇題	笹部貞市郎	一・二〇	〇	同
讀方科に於ける板書の研究	千葉春雄	一・八〇	〇	同	完全動物學	水野彌作	一・四〇	×	同
讀方科各學年の指導主眼點の研究	同	一・八〇	〇	同	補註小學	簡野道明	一・三〇	〇	同
新讀本を戲曲化する	三浦成作	一・五〇	〇	同	鐵道受驗短期必勝法	宇野龜	一・五〇	〇	同
子供繪卷の指導	中西良男	二・八〇	〇	同	活用英語單語の知識	米本新次	一・三〇	×	同
學校地理科の新經營	香川幹一	一・三〇	〇	同	英語單語と熟語	大宮健太郎	一・五〇	〇	同
すぐ應用出来る創作手工藝圖案集	八幡義正	一・八〇	〇	同	英語獨學讀本(二)	英語獨學會	〇	〇	同
直轄學校入學試驗問題答案講評(國語、漢文、作文)	文部省	一・三〇	〇	同	上代文學選	宮崎晴美	〇	〇	同
同英語 七・八・九年	同	一・三〇	〇	同	受驗代數六十日	仲谷正巳	一・〇〇	〇	同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
問題と考察を日本 主眼とせる 歴史	三省堂	・〇・〇	× 三五	三省堂 神田	短期國文法の 完成 總仕上げ	三省堂	・〇・〇	×	三省堂 神田
和歌選釋	松井博信	・一・三〇	〇	立川書店 大阪	漢文選釋 (全)	諏訪徳太郎	・〇・〇	〇	三省堂 神田
新撰諸子鈔	秋月胤繼	・一・〇〇	〇	大觀堂書店 澁橋	新制女子植物學	理科研究會	・〇・〇	〇	神戶國漢 研究會 兵庫
增訂 對譯源氏物語 橋姫椎木	宮田和一郎	・一・三〇	〇	日本文學社 神田	最新實業植物學	同	・〇・〇	〇	同
同 總角	宮田和一郎	・一・三〇	〇	日本文學社 同	新制果樹栽培教科書	東京開成館	・〇・〇	〇	同
分り易く覚え易い 書簡文の研究	三省堂	・〇・〇	× 二〇	三省堂 同	改訂中等新國文 (一・一〇)	三矢重松	・〇・〇	〇	文 學 社 神田
規範 現代文選要	傳田治朗	・〇・〇	〇	光風館書店 同	新制日本史 (實用學 校用)	魚澄惣五郎	・一・〇〇	〇	星 野 書 店 京都
問題 現代文選要	上田英夫	・一・〇〇	〇	大倉廣文堂 京都	最新工藝作物教科書	井上重陽	・〇・〇	〇	同
訂改 萬葉集精選	松井博信	・一・三〇	〇	立川書店 大阪	訂改新編女子化學 教科書	和田猪三郎	・〇・〇	〇	同
中等國文解釋叢書 枕草子、土佐日記、竹 取伊勢、源氏物語	古田信夫	・〇・〇	〇	山海堂出版部 神田	新編女子地理 (外國之部)	石橋五郎	・一・〇〇	〇	富 山 房 同
代數幾何 融合問題の研究	三省堂	・〇・〇	× 一六	三省堂 同	訂改動植物教科書(乙)	郡場 外	・一・七〇	〇	同
短期植物の總仕上げ	同	・〇・〇	×	同	訂改農産製造學教科書	住江金之	・〇・〇	〇	同
動物の總仕上げ	同	・〇・〇	×	同	實業新編 國文	辻 善之助	・一・三〇	〇	同
同 讀方・書取の 總仕上げ	同	・〇・〇	×	同	女子數學幾何學 改訂版	鈴木茂次	・一・三〇	〇	同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
昭和 新制 物理學教科書	本多光太郎	・一・二六	〇	三省堂 神田	商業法規新教科書 (商法編)	齊藤常三郎	・〇・九	〇	精 華 房 大阪
模範中等書翰文	修文館	・〇・〇	〇	修文館 神田	新制農業大意 (改訂版)	吉川祐輝	・〇・六	〇	同
最新支那語教 (一・二・三)	岡田 博	・〇・六	〇	駿々堂書店 大阪	實珠算教科書(卷四)	竹内乙彦	・〇・四	〇	同
Okakura's English Composition 1. 2.	岡倉由三郎	・〇・五〇	〇	大日本圖書 京都	新編女子地理 (外國之部)	石橋五郎	・一・〇〇	〇	同
女子理科教本 (理科篇)	三省堂	・〇・七	〇	三省堂 神田	訂改動植物教科書(乙)	郡場 外	・一・七〇	〇	同
三新編商業算術 (上下)	小幡孫二	・〇・九〇	〇	寶文館 京都	訂改農産製造學教科書	住江金之	・〇・〇	〇	同
通信教科書本科 工業化學科一五	國民工業學院	・〇・九	〇	國民工業學院 京都	實業新編 國文	辻 善之助	・一・三〇	〇	同
同 土木科一五	同	・〇・〇	〇	同	女子數學幾何學 改訂版	鈴木茂次	・一・三〇	〇	同
同 機械科一五	同	・〇・〇	〇	同	實珠算教科書 (上下)	北條榮二	・〇・四	〇	同
同 建築科一五	同	・〇・〇	〇	同	改訂女子物理學教科書	阿藤 質	・〇・九	〇	同
同 探鑛科一五	同	・〇・〇	〇	同	訂改女子物理學教科書	阿藤 質	・〇・九	〇	同
同 冶金科一五	同	・〇・〇	〇	同	新制統 算術代數篇 合數學 (上・中・下)	佐藤良一郎	・一・〇	〇	同
同 電氣科一五	同	・〇・〇	〇	同	幾何三角法篇 (上・下)	同	・一・〇	〇	同
實業新選漢文 (一・五)	北村澤吉	・〇・五	〇	寶文館 神田	新編中等東洋史 實業學校用	及川 儀右衛門	・〇・九	〇	同
近世日本商業史	渡邊輝一	・〇・五	〇	帝國書院 神田					

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
新編中等東洋史 (甲乙)	及川儀右衛門	各九〇	〇	星野書店 京都	改新體中等地理 (日本之部)	石橋五郎	一七〇	〇三五	富山房 神田
新修商業算術教科書 (上・下)	原口亮平	一〇五	〇	同文館 神田	訂新體女子地理 (日本之部)	同	九三	〇一五	同
中等商業法規教科書 (上・下)	田中誠二	七〇	〇	同	標準珠算教科書 (2)	千田良映	〇九	〇二八	松邑三松堂 京都
改最新園藝教科書 果樹篇	佐々木信哉	四〇	〇	同	中學國文教科書 (1)	吉田彌平	〇六	〇〇	光風館書店 神田
女子礦物新教科書	中村新太郎	六〇	〇	同	實業國文教科書 (1)	同	〇六	〇〇	同
新編中 四・五年用甲	及川儀右衛門	一〇〇	〇	同	實業算術代數 (上・下)	津山三郎	各九〇	〇〇	同
等國史 一年用甲	田中誠二	一〇〇	〇	同	改現代中學修身 (1-15)	深作安文	〇〇	〇〇	目黒書房 神田
中等商業法規教科書 商法篇	田中誠二	一〇〇	〇	同	訂最新農業政策	小平權一	〇五	〇一六	富山房 同
四商業簿記教科書 (上卷)	吉田良三	一〇〇	〇	同	A New easy courses 1, 2	青木常雄	各〇〇	〇〇	修文館 同
師範應用理科	大日本圖書株式會社	九〇	〇	同	新選珠算教本 (上・下)	竹内乙彦	各〇〇	〇〇	同
中學應用理科	同	一三〇	〇	同	新定裁縫教科書 (1-4)	外	各〇〇	〇〇	同
國語 (1-10)	岩波茂雄	各〇〇	〇	同	商業幾何學教科書 (改訂版)	杉浦徳次郎	〇五	〇二四	寶文館 同
女子 總合數學 (上・中・下)	佐藤良一郎	各〇〇	〇	同	昭和女子國文 (1-18)	新村出	各〇〇	〇〇	同
女子珠算教本 (上・下)	竹内乙彦	各〇〇	〇	同	新編工業大意	伊東久米藏	〇九	〇〇	同
女子商業教本	内池廉吉	〇八	〇	同					

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
中等理科教科書 植物篇 (甲)	吉井義次	〇五〇	〇	寶文館 神田	新式幾何教科書 (1-2-3年)	高木貞治	各七五	〇	東京開成館 小石
中等教育新制數學教科書 (修正版三年)	數學研究會	一〇〇	〇	修文館 神田	參考日本美術史	魚澄惣五郎	〇五	〇〇	東京開成館 小石
The Bright Readers (1-5)	濱林生之助	各〇〇	〇	同	中等新制礦物學	大日本圖書株式會社	七〇	〇二四	大日本圖書株式會社 京都
新豐圖書教本 (1-2-3)	刷新會	各〇〇	△	同	昭和中等商業書	商事調查會	〇八	〇三六	同
改商業算術教科書 (上・下)	塚本文治	一〇〇	〇	同	熊本縣農業教科書 (1-2)	熊本縣教育會	各〇六	〇〇	六盟館 同
新制一般理科 (乙)	小泉源一	七五	〇	同	新西 洋 史	新見吉治	一四〇	〇二六	同
高等家事經濟教科書 (上・下)	松平友子	二〇〇	〇	同	新平面幾何 (修正版)	數學研究會	一〇〇	〇三六	同
高等普通 西洋歷史	今井登志喜	一三五	〇	同	現代農業教本 (上・下)	佐藤寛次	〇六	〇〇	東京開成館 小石
女子高等 西洋歷史	同	一〇〇	〇	同	標準作業科教科書 (園藝篇 五)	同	〇五	〇九三	同
新制應用理科	數學研究會	〇六	〇	同	標準林業教科書	同	〇五	〇〇	同
女子用 新編礦物教科書	理科研究會	一〇〇	〇	同	新制商業教科書	武田英一	〇五	〇一三	同
新選動物教科書 (乙)	町田次郎	〇六	〇	同	民族精神の歸結と修身教育實踐原理	澁谷義夫	二八〇	〇四三	同
商店 實務教科書	同文館	〇六	〇	同	情操新らしい學校劇	日本兒童會	二〇〇	〇二五	同
標準 新定漢文入門	武藤長平	〇三	〇	同	景視的綜合地理教育論	寺中光義	二〇〇	〇二六	同

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
勤勞教育生産教育 小學校勞作園の經營 修身・國史・國語 辯證的教育の實踐	城五平	一・六〇	〇一九	明治圖書社 東京	勞作主義 各科學習の實際	石川太一	一・六〇	〇二〇	高踏社 淀橋
最新家事項提要 史的考察の歸結とし ての現代日本教育の 革新	井上秀子	四・五〇	〇七一	文光社 四谷	算術教授法の 研究の仕方	鈴木武次	一・二〇	〇一四	同
新制修身書を 實踐化した 尋二の修身と訓練 提要文檢教科の 組織的研究	野瀬寛直 赤坂清一	二・五〇 二・五〇	〇四九	南光社 神田	最新作各學年の 實踐 小學校各學年の 實踐 最新作法教育の 實踐 主眼算術教育の體系 研究の仕方	岩下吉衛	四・三〇	〇四四	明治圖書社 東京
英文商業通信	渡邊政盛	三・九〇	〇五〇	啓文社 本郷	新興日本の教育	日高信次	三・六〇	〇三七	高踏社 淀橋
心理學と教育	前田定之助	二・五〇	〇三〇	敬文堂書店 牛込	學藝會新資料	田中義廣	三・六〇	〇三三	同
日本精神確認體現 實踐國史教育の大道 各科教授の 郷土化の實際	華岡鏡藏 京都府女子 師範學校 附屬小學校 水木梢	三・〇〇 三・〇〇 二・八〇	〇五四 〇三三	厚生閣書店 麹町 高踏社 淀橋	低學年教育と教具	藤井透	三・〇〇	〇二六	同
勞作教育の新研究	同	一・一〇	〇一三	同	世界教育思潮の講習	水木梢	二・八〇	〇四八	同
研究教授の 準備の仕方	同	二・四〇	〇三三	同	六大教育思潮の講習	入澤宗壽	二・〇〇	〇四〇	同
學校參觀と 報告の仕方	同	二・五〇	〇四〇	同	西洋古代教育文獻篇	關原吉雄	二・五〇	〇三三	同
					最新自然科 教育實踐の常道	山崎菊次郎	二・五〇	〇三三	同
					新綜合教育の實踐	西龜正夫	二・八〇	〇一五	古今書院 同

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
陸上競技學級指導法	佐藤信一	一・八〇	〇二三	目黒書院 神田	教材連絡簿一 修身例話と指導法	野村芳兵衛	二・〇〇	〇三三	厚生閣書店 神田
國民理想と教育	思想問題 研究会	四・〇〇	〇二三	青年教育會 同	實驗觀察 理科の系統的指導	吉田弘	三・五〇	〇三七	新生閣書店 神田
西洋教育史新講	佐々木 清之丞	二・〇〇	〇二三	三友社 四谷	複式學級の 參觀と報告	水木梢	三・〇〇	〇三〇	高踏社 淀橋
教育學概論	岡田怡三雄	一・五〇	〇四九	莊人社 神田	蠶業指導員實地 指導の秘訣	鈴木伊平	二・〇〇	〇三〇	蠶業新報社 京橋
最近十年 算術研究授業實錄 實業國文教科書 教授備考 卷三	清水甚吾 光風館書店	三・七〇 非	〇五八 〇二四	東洋圖書株式 合資會社 光風館書店 同	校訓	河合千秋	二・〇〇	〇二九	同
中學同	同	非	〇二四	同	實業教育新制 平面教授書	坂田増太郎	非	〇三六	富山房 神田
教育科 受驗準備の指導 系統的實踐文話 (尋三)	安達久	二・八〇	〇五三	啓文社書店 本郷	改訂坂田公民教科書 教授用參考	三木英太郎	二・六〇	〇三九	明治圖書社 京橋
同	同	二・〇〇	〇五三	同	斯くあるべき 參觀と批評 尋常小學修身書卷二 編纂趣旨と取扱	中重信	三・〇〇	〇三〇	國民教育社 本郷
讀方教育に於ける 指導過程の新研究 系統的實踐文話 (尋五)	西原慶一	一・六〇	〇一五	啓文社 本郷	中學作業手簿	小藤三郎	四・五〇	〇四六	東京光原社 豊島
高等小學學校劇集成	長谷川峻彦	一・四〇	〇一四	大正書院 淀橋	女子園藝手簿	同	四・五〇	〇四六	同
尋常小學 新圖畫學習指導案	泉節二	二・七〇	〇三七	南光社 神田	俳文俳句選擇	松井博信	一・五〇	〇一七	立川書店 大阪
現代修身教育の 歸趨とその實踐	京都府女子 師範學校 附屬小學校	二・〇〇	〇二四	同	對譯 初等解析幾何學 精說 徒然草新講	根本千代次	一・〇〇	〇三〇	學明社 神田

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
國有最新就職受驗 銓道 教典學習指導	田口辦二	二・三元	〇	大望書院 下谷	地理受驗雜誌	古今書院	一・三元	〇	古今書院 神田
綜考孟子集註	加藤盛一	一・〇〇〇	〇	國語漢文學會 京都	文法 獨文和譯法	小柳篤二	一・八〇〇	〇	一・八〇〇 大學書林 本郷
警視巡查採用試驗 應外問題模範答案集	關澤金造	一・〇〇〇	〇	警察官司獄官 講習所 小石	文公民科一年 檢通過受驗法	岡野直	二・〇〇〇	〇	二・〇〇〇 ナス 小石
急所を 擷む 立體幾何正解	豊崎鐵彌	一・〇〇〇	〇	駿々堂書店 大阪	How to write English	須藤兼吉	一・五〇〇	〇	一・五〇〇 四條書房 神田
現代女子作法	國民作 法會	一・二五〇	〇	小 學 館 神田	高等模範作文	八波則吉	一・八〇〇	〇	一・八〇〇 英進社 橋本
受驗本位代數の權威	芝田信太郎	一・八〇〇	〇	玄鹿洞書院 目黒	新果樹園藝教科書	淵野旭子	一・六〇〇	〇	一・六〇〇 四條書房 神田
初等英語の自習	鈴木仁	一・三〇〇	〇	淡海堂出版部 神田	女子公民科教本 上下	土屋良選	一・五〇〇	〇	一・五〇〇 光風館書店 同
新制準據 表解日本歴史の要點	中等教育 研究所	一・五〇〇	〇	光世館書店 橋本	訂 實験併用 新制中等化學	菅沼市藏	一・三〇〇	〇	一・三〇〇 中文館書店 牛込
同 化學の要點	同	一・五〇〇	〇	同	現代農業工業教科書	三田智大	一・七〇〇	〇	一・七〇〇 大日本圖書株式會社 京橋
同 動物學の要點	同	一・五〇〇	〇	同	統合畜産教科書 改訂版	淵野旭子 外	一・五〇〇	〇	一・五〇〇 明文堂 神田
同 外國地理の要點	同	一・五〇〇	〇	同	新制女子商業教科書	井上八雄	一・三〇〇	〇	一・三〇〇 同文社 橋本
最新文檢鑛物科 指導受驗 法	吉川純幹	二・〇〇〇	〇	同	訂 新制東洋史 (一三年用)	內藤虎次郎	一・九〇〇	〇	一・九〇〇 永澤金港堂 京橋
昭和最新大東京 十年學校案内	丸ノ内 出版社	一・〇〇〇	〇	丸ノ内出版社 京橋	訂 Takenaka's Grammar and composition I, 2	竹中利一	一・五〇〇	〇	一・五〇〇 二册 京極書店 大阪
初等數學で分る 高等數學の講義	瀧村良一	三・五〇〇	〇	太陽堂書店 神田					

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
訂 改女子修身訓 (一五)	小西重直	一・四〇〇	〇	永澤金港堂 京都	訂 改中等外國地理 (甲)	田中啓爾	一・六〇〇	〇	一・六〇〇 一目黑書店 神田
蔬菜園藝教科書	農業學校長 協會	一・七〇〇	〇	農業圖書會 牛込	訂 改中等外國地理 (乙)	同	一・七〇〇	〇	同
近 商業簿記教科書	西垣直記	一・八〇〇	〇	創生社書店 牛込	訂 改通信教科 冶金科 17	同	一・七〇〇	〇	同
新制植物教科書 (乙)	山海堂 出版部	一・七〇〇	〇	山海堂出版部 神田	訂 改建築科	同	一・七〇〇	〇	同
標準家計簿記教科書	有本邦道	一・七〇〇	〇	大同書院 大阪	訂 改電氣科	同	一・七〇〇	〇	同
近 中學商業教科書	前馬治一 外	一・三〇〇	〇	創生社書店 牛込	訂 改工業化學科	國民工業 學院	一・七〇〇	〇	國民工業學院 京橋
女子 植物	三輪知雄	一・三〇〇	〇	天地書房 同	訂 改土木科	同	一・七〇〇	〇	同
新制商業作文 前編	服部大六	一・九〇〇	〇	大 鳳 社 同	訂 改機械科	同	一・七〇〇	〇	同
獨乙簡易第一讀本	粕谷眞洋	一・九〇〇	〇	南山堂 本郷	訂 改採鑛科	同	一・七〇〇	〇	同
中學商事要項	古館市太郎	一・四〇〇	〇	寶文館 橋本	訂 改新體中等地理 通論	石橋五郎	一・八〇〇	〇	一・八〇〇 二册 富山房 神田
新算術代數 (修正版上・下)	數學研究會	一・六〇〇	〇	修文館 神田	訂 改最新女子動物學	川村多寶二	一・七〇〇	〇	一・七〇〇 一元星野書店 京都
女子 新制代數	同	一・五〇〇	〇	同	訂 改新制自修作文 (第一、二、三册)	服部嘉香	一・五〇〇	〇	一・五〇〇 三册 瞭文堂 麹町
中等物理學教科書	桑木或雄	一・四〇〇	〇	三省堂 同	訂 改國實 實業學校用 卷八別纂	富山房	一・五〇〇	〇	一・五〇〇 富山房 神田
改 中學外國地理 (上下甲)	田中啓爾	一・三〇〇	〇	黑書店 同	訂 改Okakura's English Composition 1, 2, 3	岡倉由三郎	一・五〇〇	〇	一・五〇〇 大日本圖書株式會社 京橋
訂 改中等外國地理 (乙)	同	一・三〇〇	〇	同	訂 改最新女子 代數學	國技元治 外	一・五〇〇	〇	一・五〇〇 二册 寶文館 橋本

書名	著譯者	定價	頁形數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形數體	發行所
同 (續卷)	同	・七〇	〇 二八	同	〔三 月〕	同	・一三〇	〇 三六	同
師實用圖畫 一、二、三、四	美育振興會	・七〇	〇 四冊	目黒書店 神田	系統婦人會の 指導と經營	大日本聯合 婦人會	・一三〇	〇 三六	片岡重助 川小石
實業理化教科書	大日本圖書 株式會社	・六〇	〇 三冊	大日本圖書 株式會社 京都	幼學綱要	宮内省藏版	・一八〇	〇 四冊	吉川弘文館 京都
學級經營要錄	全國師範 聯盟	・三〇	〇 二冊	日本學藝社 神田	講話揭示大資料	水木 梢	・三〇〇	〇 四冊	高踏社 淀橋
現代中學音樂 (一、二年)	小笠原良造	・四〇	〇 二冊	大倉廣文堂 京都	國史教育學	大橋太郎	・三〇〇	〇 四冊	同
最新實業動物學	理科研究會	・六〇	〇 二冊	同	國定圖畫指導體系と 準據指導細目	加藤不可止	・三〇〇	〇 三冊	三省堂 神田
新制中學修身 修正版一、五	西 晋一郎	・六〇	〇 五冊	同	讀 書 論	兩角喜重	・一〇〇	〇 一冊	信濃教育會 長野
簿記大意	同文館	・五〇	〇 一冊	同	新小學國史の 訂導精神(尋六)	地垣恭次郎	・二〇〇	〇 一冊	下伊那部會 京都
中等 手藝新教科書	伊藤カズ	・六〇	〇 一冊	誠 堂 神田	教育 凡くら校長 喜劇 生活地理教授の 陶治 革新的新主張	澤谷義夫	・一五〇	〇 一冊	文化書房 本郷
國文實業學校用 卷六 別纂	富山 房	・六〇	〇 一冊	山 房 神田	知識階級論	齊藤英夫	・二八〇	〇 一冊	新生閣書店 神田
熊本縣農業教科書 (一、二)	熊本 會	・六〇	〇 二冊	山 房 神田	小學校教育本義	向坂逸郎	・二〇〇	〇 一冊	改 造 社 芝
獨乙簡易第二讀本	粕谷眞洋	・六〇	〇 一冊	南山堂書店 本郷	典型訓導學	山本 猛	・二八〇	〇 一冊	三友社書店 四谷
廣島縣商業簿記 教科書(上下)	廣島 會	・三〇	〇 二冊	川小石 川小石	丹野禎子譯	水木 梢	・二八〇	〇 一冊	高踏社 淀橋
女子初等文語文新鈔	清水治郎	・四〇	〇 一冊	京極書店 大阪	國民作法讀本	相島龜三郎	・二〇〇	〇 一冊	西 東 社 神田

書名	著譯者	定價	頁形數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形數體	發行所
最新理科教授法	堂東 傳	・三〇	〇 三冊	賢 文 館 神田	國民作法讀本	相島龜三郎	・二〇〇	〇 一冊	西 東 社 神田
各科學習の新機構	岩瀬六郎	・五〇	〇 七冊	明治圖書 株式會社 京都	實踐日本教育 指導原理篇	榊原喜久治	・二〇〇	〇 一冊	同文書院 四谷
美本影譜甲戌第十輯	長澤規矩也	非	△袋入	日本書肆學會 赤坂	良書百選	日本圖書會	・三〇	〇 一冊	協 同 會 神田
生活學校の 機構と經營	渡邊政盛	・一〇〇	〇 一冊	友生書院 牛込	英雄教育法	橋本高義	非	〇 一冊	小學校教育精 神作與會支部 東京
日本國體への反省	牧 建三	・三〇	〇 一冊	普 及 會 神田	教育的反省	川上清吉	・一〇〇	〇 一冊	神 田 社 川小石
尋常小學 國語修身教材と佛教 教育的解釋學	辻本鐵夫	・三〇	〇 一冊	顯 眞 學 苑 京都	模範地理教授 (第一集)	古 今 書 院 編 部	・三〇	〇 一冊	古 今 書 院 神田
早稻田大學圖書館洋 書目錄第二篇第三册	石山俯平	・三〇	〇 一冊	早稻田大學 神田	每週配當小學校 手工教授精案	阿部七三吉	・三〇	〇 一冊	同
〔四 月〕	早稻田大學 圖書部	非	△三九	早稻田大學 圖書部 牛込	最近算術教育の 思潮 實踐の進歩 組織的實踐の 讀み方教育	東木貞治	・三〇	〇 一冊	培 風 館 同
新制西洋史教授資料 社會教育	新見吉治	非	〇 七三六	盟 館 日本	歷史教育講座	四海民藏	・三〇	〇 一冊	同
社會教育	弘田龍太郎	・五〇	〇 一冊	社會教育協會 川小石	實踐讀み方教育	田中武烈	・三〇	〇 一冊	目黒書店 神田
流行歌の推移と教化	東京市	・三〇	〇 一冊	勝田書店 芝	松陰先生 士規七則衍義	井坂秀雄	・三〇	〇 一冊	士規七則衍義 刊行會 赤坂
讀方教育測定	東京市	・三〇	〇 一冊	勝田書店 芝	低學年兒童の教育	霜田靜志	・三〇	〇 一冊	刀江書院 神田
新補習國文	中等國漢文 研究會	・三〇	〇 一冊	同	日本教育史	尼子 止	・三〇	〇 一冊	同
漢文復文と白文	同	・三〇	〇 一冊	同	理科教育	宮邊富次郎	非	〇 一冊	同
問題	同	・三〇	〇 一冊	同	育師講座	同	・三〇	〇 一冊	同
柔道解説	柔道教育 研究會	・三〇	〇 一冊	同	育師講座	同	・三〇	〇 一冊	同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
教育診斷治療の實踐	大伴 茂	五・五〇	〇八七	培風館 神田	新地理教授の動向と經營	對馬敬吾郎	二・八〇	〇七	友生書院 牛込
辨證法的 綴方教育新論	菱田亮一	二・〇〇	〇二九	啓文社 本郷	綜合理科教育講座	上條 勇	〇四箱入	〇四	地人書館 神田
小學算術の根本解義と指導 第一前期	稻次靜一	二・三〇	〇二四	厚生閣 麹町	魂の故郷への修身教育と其の實際	竹本久一	二・三五	〇四六	師範堂 廣島
國體觀念 強固の國史教育	中野八十八	二・五〇	〇三九	新生閣書店 神田	女子音樂教授 資料集 成	黑澤隆朝	三・〇〇	△二六	共益商社書店 芝
世界大思 教育と文化 想全集	加太庄之助	一・〇〇	〇二七	松柏館書店 日本橋	滿洲讀本	東亞經濟調查局	一・〇〇	〇四四	東亞經濟調查局 麹町
國民作法讀本	相島龜三郎	一・〇〇	〇八五	西東社 神田	新地理教育原論	三木英太郎	四・三〇	〇五五	株式會社圖書 京橋
官廳刊行圖書目錄	內閣印刷局	一・〇〇	△三五七	內閣印刷局 麹町	最理科教育の動向と革新	桑原理助	四・〇〇	〇四七	同 同
計劃事務行 學校經營細案	山崎力之介	一・〇〇	〇二六	第一出版協會 神田	實踐教育經營	森岡半次	三・九〇	〇五九	文泉堂書店 神田
社會教育委員と其の任務	松尾長造	二・五〇	〇四三	社會教育協會 川石	新小學 國語讀本指導精說	淺黃俊次郎	二・五〇	〇三三	南光社 同
三十年の體験に立脚せる小學訓育細案	山崎力之介	三・八〇	〇三九	第一出版協會 神田	國語讀本指導精說	增澤 淑	二・八〇	〇四〇	株式會社圖書 京橋
敬と愛の教育 學校學級經營の實際	井上正記	二・〇〇	〇二九	啓文社 本郷	龍谷大學 分類目錄	龍谷大學 圖書部	△三〇	〇三〇	出版部 京橋
少年救護法 制定願末錄	足立重太郎	非	〇三五	感化法改正同盟會 京都	國語讀本指導精說	龍谷大學 圖書部	△三〇	〇三〇	出版部 京橋
大單元に立脚せる 尋六の國史教育	沼田利三郎	二・五〇	〇三七	華章社 目黒	全譯 幼學綱要	蘆谷重常	二・〇〇	〇五三	厚生閣 麹町
文檢參考 統合西洋教育史綱要	會田慶司	三・五〇	〇四七	友生書院 牛込	教育板書機構と習帖	岡島 繁	一・八〇	〇三三	不老閣書房 澁谷

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
新理科教育概論	太島鎮治	二・三〇	〇三七	モナス 川小	子供とは どんなものか	波多野完治	一・〇〇	〇三三	刀江書院 神田
青年學校經營案	川崎利市	二・八〇	〇四三	株式會社圖書 京橋	子供の心の導き方 日本改造と教育の持つ重要性	三田谷 啓	一・三〇	〇三三	同 同
日本學建設への道	松永 材	三・〇〇	〇四三	早稲田大學 日本主義學會 澁谷	教育科 學	岸本一誠	二・〇〇	〇五五	雲莊 麻布
國民教育學精義	竹井彌七郎	三・五〇	〇五七	大明堂書店 神田	神祇に關する 國民教育の由來と帝國の國是	皇 至道	一・三〇	〇二二	岩波書店 神田
化學理論及び計算	越山季一	一・五〇	〇五五	內田老鶴閣 日本橋	國語教育易行道	藤岡繼平	〇四	〇二	滋賀縣神職會 澁谷
世界教育文庫 八	中野光治	二・〇〇	〇二六	世界教育文庫 發行會 茨城	尋常小學國史の活用	中村孝也	一・八〇	〇一三	華社 日黒
桃源遺事	徳川公爵家 藏版	一・一〇	〇一六	國民精神文化 研究所 茨城	高等 修身の研究 小學校 公民的研究	岡 篤郎	二・八〇	〇三七	東洋圖書株式會社 神田
新興複式教育	中村彌四郎	一・五〇	〇二四	育英書院 澁谷	日本教育學 教育現理としての皇道	近藤壽治	二・八〇	〇四六	寶文館 日本橋
日本精神の訓育と各科教授	中野八十八	二・三〇	〇三五	新生閣書店 神田	日本精神多望多幸なる 青年修養社	ヨハネス クラウス	三・〇〇	〇六七	カトリック思想科學研究會 岡山
小學校に於ける 宗教的教育の建設	寺田彌吉	二・九〇	〇五五	株式會社圖書 京橋	同先づ自己を見よ	渡邊啓一	二・〇〇	〇四〇	宏元社書店 大阪
校長事務統制の 訓練新研究	山崎 博	三・五〇	〇七〇	同 同	同成功は最後の一步	同	三・五〇	〇四三	同 同
最近理科教育 思潮 實踐の進歩	厚生閣 編輯部	二・五〇	〇三五	同 同	同次の時代に立つ人	同	三・五〇	〇四九	同 同
歴史教育講座 (二)	〇五分	〇	〇	同 同					
教育思潮研究	教育思潮 研究会	一・五〇	〇三二	目黒書店 神田					
愛の教育を語る	船倉正實	一・八〇	〇四四	廣文館 同					

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所
日本精神作興 我等の進むべき道	青年修養社	・五〇	〇四〇	〇	宏元社書店 大阪	生活綴方教育の 形象 實踐 構築	滑川道夫	三・〇〇	〇四二	啓	文社 本郷
同 修養偉人は語る	同	・五〇	〇四三	〇	同	九州帝國大學 圖書日録	九州帝國 大學附屬 圖書館	△九三	三	教書院 福岡	
同 新時代青年に告ぐ	同	・五〇	〇四三	〇	同	綜合理科教育講座	上條 勇	〇	箱入	地人書館 神田	
同 一日一訓を守れ	同	・五〇	〇四五	〇	同	勞務者の讀物調査	大島辰次郎	・二五	〇	協調會 芝	
善本影譜 甲 戊五	長澤規矩也 川瀨一馬	非	△十袋入 十枚	〇	赤坂	青年學校の 理想と經營	渡邊政盛	二・三〇	〇	北海出版社 麹町	
同 甲 戊七	同	同	十九袋入 九枚	〇	同	大學教授評判記	報知新聞社	・三〇	〇	河出書房 日本	
日本精神と修養	青年修養會	・五〇	〇四七	〇	大阪	ナチス祖國愛の教育	親見吉治	二・三〇	〇	河出書房 日本	
同 日本精神としての 神作興修養	同	・五〇	〇四七	〇	同	官廳刊行圖書目錄	内閣印刷局	一・〇〇	△三七	内閣印刷局 麹町	
躍進日本の教育	松井謙吉	・三〇	〇八〇	〇	赤坂	現代教育革新の實際	水木 梢	三・〇〇	〇	高踏社 淀橋	
日本精神の國民訓練	中野八十八	三・〇〇	〇四三	〇	神田	新興日本の教育	日高信次	三・〇〇	〇	同	
小學理化	吉田 弘	三・八〇	〇二八	〇	同	文檢習字科の 組織的研究	奥山錦洞	四・五〇	〇	啓文社 本郷	
實驗圖說集成	石川縣女子 師範學校	非	〇二五	〇	石川	生活教育の實踐	岡崎師範 附屬小學	二・八〇	〇	合資會社 神田	
生徒思想の 動向と其對策	師範學校	非	〇二五	〇	石川	最近修身教育 思潮 實踐の進歩	編厚生閣 纂生閣	二・五〇	〇	厚生閣 麹町	
指導讀方教育の實踐	河村豊吉	二・五〇	〇七三	〇	麹町	皇國日本 式日行 月次講話 事・隨時 示實演資料	編纂會	一・八〇	〇	三八	第一出版協會 神田
融和問題叢書 小學 校に於ける融和教育	土屋政一	・三〇	〇三七	〇	同	世界教育文庫	入澤宗壽	二・〇〇	〇	六一	世界教育文庫 日本

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所
農村教育の革新	山本正英	一・五〇	〇四三	〇	農書會 神田	皇國日本 式日行 月次講話 事・隨時 示實演資料	編纂會	一・八〇	〇	三八	第一出版協會 神田
文部省推薦派遣教育 家の見たる 鮮滿事情 昭和十年版	久司民次	非	〇三六	〇	福徳生命保險 株式會社 大阪	高等小學讀本 第一義疏	岩瀬法雲	一・五〇	〇	三七	同 神田
勞作教育の實際	小原國芳	一・八〇	〇三五	〇	玉川學園 出版部 淀橋	幼學綱要 日本の過去、 現在及び將來	穗積重遠	一・〇〇	〇	三〇	協和書院 神田
師範教育 讀方教育の本道	宮邊富次郎 玉置邦平	非 三・〇〇	〇四三 〇三七	〇	建文館 牛込 文泉堂書房 神田	精神貧困兒の教育	渡部政盛	二・五〇	〇	三七	啓文社 本郷
師範大學國語教育	宮邊富次郎	非	〇二册	〇	建文館 牛込	本當の教育	谷口雅春	二・〇〇	〇	四六	生命の藝術社 澁谷
現代讀方教育の 動向と實踐	橋 正薰	三・五〇	〇四八	〇	東宛書房 麹町	讀書指南	内藤虎次郎	一・〇〇	〇	二六	弘文堂書店 神田
世界に 於ける 新教育の趨勢	入澤宗壽	一・五〇	〇三八	〇	同 神田	全體觀各科教授の に立つ 要諦	小島祐馬	一・〇〇	〇	二六	文敎書院 同
幼兒への理解	霜田靜志	一・三〇	〇三三	〇	刀江書院 同	兒童保護問題	野澤隆一	一・二〇	〇	二九	帝國大學 新聞社出版部 本郷
學生生活	河合榮治郎	二・〇〇	〇四四	〇	日本評論社 京橋	兒童保護問題	倉橋惣三	一・二〇	〇	二九	帝國大學 新聞社出版部 本郷
新アンシクロ ペヂスト	岡 邦雄	一・五〇	〇三九	〇	福田書房 神田	兒童保護問題	倉橋惣三	一・二〇	〇	二九	帝國大學 新聞社出版部 本郷
日本精神學校經營と 陶冶の實踐訓育	關 勝男	二・〇〇	〇三七	〇	新生閣書店 同	兒童保護問題	倉橋惣三	一・二〇	〇	二九	帝國大學 新聞社出版部 本郷
歌文圖書目錄 自大正四年四月一 至昭和三年十二月	京都市帝國 大學法學部 經濟學部	△八一	一	〇	京都帝國大學 京都	兒童保護問題	倉橋惣三	一・二〇	〇	二九	帝國大學 新聞社出版部 本郷

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所
出版年鑑	東京堂	一・〇〇	〇二六	東	堂
〔七月〕					
童話學十二講	蘆谷蘆村	一・五〇	〇二九	言海書房	川小石
現代の常識	社會教育研究會	三・八〇	〇二二	研文書院	本郷
社會教育學生の思想	伊東延吉	・五〇	〇〇三	社會教育協會	川小石
生活教育の理論	山中忠幸	二・〇〇	〇二五	建文館	牛込
教育革新の理論及實際	橋本文壽	二・〇〇	〇二八	實文館	日本橋
作業科講座(一)	大塚忠男		〇三三	國民教育會	川小石
日本教育史潮概説	田制佐重	四・五〇	〇四〇	文教書院	神田
日本村塾教育	大谷英一	・五〇	〇二四	關谷書店	府下
低能兒教育の實際	荒木善次	三・五〇	〇六四	文川堂書房	神田
化學機器圖集(三)	淺田彌平	四・五〇	△三二	化學工業社	京橋
〔八月〕					
學童を持つ母親に贈る	岡田道一	一・六〇	〇三〇	協和書院	神田
フロオ感情教育(第一部)	ベエル	一・六〇	〇三三	作	社
青年學校施設	經營の實際	二・八〇	〇三一	北海道出版	社
加除現行奈良縣	自在學令類集	・五〇	〇〇三	行政學會	京橋
日本十進分類法	森清	五・〇〇	〇三三	問宮商店	大阪
小學校唱歌教授資料	井上武士	四・〇〇	△三〇	共益商社書店	芝
校長學本論	水木梢	二・八〇	〇三三	高踏社	淀橋
勞作教育學精義	同	三・三〇	〇六〇	同	同
現代語譯幼學綱要讀本	古口正雄	・九〇	〇四〇	皇道顯揚會	川野
師範教育講座(九)	師範教育	非	〇四冊	建文館	牛込
皇國の行くべき道	萩原擴	一・五〇	〇一九	目黒書店	神田
徳川光圀と水戸學	大久保龍一	一・八〇	〇三四	大同館書店	同
有朋堂文庫直里靈	塚本哲三	非	×七四	有朋堂	同
馭戎慨言・靈能眞柱	上條勇	非	〇四冊	建文館	牛込
綜合理科教育講座(八)	師範教育	非	〇四冊	建文館	牛込

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所
應用最新學校園藝	井谷正己	五・五〇	〇八二	厚生	閣
日本精神畫	森口潔	・六〇	〇二五	聚文社	下谷
人生讀本	弓削達勝	一・〇〇	〇三三	大同印刷會	山口
自覺の力	前田一魂	一・五〇	〇一七	前田政一	廣島
尋五の地誌	香川幹一	二・五〇	〇二九	古今書院	神田
天理圖書館叢書八	深谷徳郎		△三三	天理圖書館	奈良
天理圖書館叢書四	深谷徳郎		△三三	天理圖書館	奈良
師範大教學教育講座(一三)	非	非	〇六冊	建文館	牛込
〔九月〕					
現代とシユプラン	阿部仁三	一・八〇	〇二五	目黒書店	神田
ガの文化教育學	飯田恒作	二・五〇	〇三〇	培風館	同
綴る力の展開とその指導	上條勇		〇五冊	地人書館	同
綜合理科教育講座(九)	官廳刊行圖書目錄		△四七	内閣印刷局	麹町
官廳刊行圖書目錄(三四)	内閣印刷局	一・〇〇	△四七	内閣印刷局	麹町
經籍訪古志	木村一郎	六・五〇	△二冊	日本書誌學會	赤坂
大切な今の心得に就て我が小同胞の爲に	荒木貞夫	・三〇	〇七	無窮社	澁谷
青年學校の新經營	長野長廣	三・〇〇	〇四六	同文書院	四谷
陸王研究	秋月胤繼	三・三〇	〇三八	章華社	目黒
金澤文庫本圖録(上)	關靖	非	△	幽學社	神田
兒童環境學	細谷俊夫	一・三〇	〇二四	刀江書院	神田
教材國史教育の觀照・解釋と實踐	吉識義一	三・〇〇	〇四〇	厚生閣書店	麹町
善本影譜(甲戌九輯)	長澤規矩也	非	△九枚	木村一郎	赤坂
作業科講座(三)	大塚忠男	三・三〇	〇三冊	國民教育會	川小石
學園と指導精神(第二輯)	入交直重	非	〇二冊	東洋女子齒科醫學專門學校	本郷
稻田教授講演並臨床講義集	岡島ハルエ	同	△	校友會	本郷
日本教育史の研究	難波驥造	五・三〇	〇五〇	稻田教授在職十周年紀念會	同
大日本國民常識大觀	乙竹岩造	五・三〇	〇五〇	目黒書店	神田
我が子の育我が子の育	佐野武男	〇二〇	〇二〇	教育聯合會	京橋
て方全書九性教育師範教育講座(一〇)	大伴茂	非	〇二冊	平凡社	日本橋
此處に道あり	秋野孝道	二・四〇	〇四八	修養圖書會	牛込
歴史教育講座(六)	非	非	〇五冊	建文館	牛込

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
教育作用の本質 職業指導の理論と實際	稻富榮次郎	二・六〇	〇三三	目黒書店	國語教育科學(一)	垣内松三	〇三九	〇三九	文藝學社
日本文化と儒教	三澤房太郎	一・〇〇	〇一九	香川書院	國語教育の諸問題下	大塚忠男	〇三三	〇三三	國民教育會
作業地理教育法	中山久四郎	一・〇〇	〇一五	刀江書院	作業科講座(四)	佐藤徳市	〇四六	〇四六	文館
文檢體操科の組織的研究	齋藤英夫	三・五〇	〇四三	賢文館	讀方教育の領野と方法	伊藤久秋	二・五〇	〇六三	長崎高等商業學校研究會
東京帝國大學法學部 東天虹 明治新聞雜誌 文庫所藏目錄	大川榮次	四・五〇	〇六三	啓文社	勞作教育論及教授法	小川正行	三・五〇	〇四六	目黒書店
趣味愛兒の教育	瀨木博尙	非	△	瀨木博尙	一般理科の教育	堀七藏	四・五〇	〇四四	東洋圖書株式會社
綜合理科教育講座	八波則吉	一・五〇	〇二七	同人書館	上に立つ人の道	村上瑚磨雄	一・二〇	〇三五	富山房
教育科學叢書(四)	上條勇	〇四箱入	〇四箱入	地人書館	國民精神文化研究二	小野正康	五・〇〇	△二三	日本文化協會
最新教育的心理學	大日本學術協會	三・〇〇	〇五三	モナス	國民精神文化研究二	河東田教美	一・二〇	〇二三	出玉育兒院
學校放送的理論と實際	西本三十二	二・三〇	〇二九	目黒書店	國民精神文化研究二	升味多喜	一・五〇	〇三八	教育研究會
山口高等商業學校 改稱三十周年 記念論文集	大田一穂	非	〇六一	東亞經濟會	國民精神文化研究二	海後宗臣	〇六	△一五	日本文化協會
實際的家庭教育	成田瀧美	一・五〇	〇三六	尋常小學校	青年に對する日本精神	柴田隆	一・〇〇	〇二七	櫻園書院

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
子供の問題全集(六)	尾高豊作	一・五〇	〇三四	刀江書院	兒童教育講座一三論	河野清丸	〇三九	〇三九	文藝學社
子供の問題全集(七)	尾高豊作	一・五〇	〇三四	刀江書院	兒童の爲の教育方法論	廣瀬興	〇三四	〇三四	同
訓話 口教育寶典	日本文化研究所	四・六〇	〇七二	三杏書院	兒童心理學と教育	ウイイルソン	一・〇〇	〇三二	新生堂
少年救護法の解説と救護教育	三浦慈圓	二・八〇	〇四三	東陽書院	兒童體新講座 第一期第十號	土居譽雄譯	一・〇〇	〇三二	獅子王文庫
我が子の育て方全書	大伴茂	〇三九	〇三九	平凡社	讀書と修養	加藤咄堂	一・五〇	〇二八	春潮社
我が子の人物教育	大伴茂	〇三九	〇三九	平凡社	日本思想(要約)	小林與八郎	〇	〇	小林與八郎
歴史教育講座(七)	渡部政盛	二・八〇	〇四二	北海出版社	指導詳案理科學習 教材精説 各論	神戶伊三郎	四・八〇	〇四三	東洋圖書株式會社
青年學校 經營資料大系	仙波直心	二・二〇	〇三六	秋文堂書店	國民精神文化講演集 一 教育と國民精神 他二篇	吉田熊次	二・三〇	〇三六	國民精神文化研究所
今後の國史教育	佐藤保太郎	二・五〇	〇三九	南光社	世間雜誌 話	野間清治	三・三〇	〇二七	大日本雄辯會
現代音樂教育の諸問題	青柳善吾	三・〇〇	〇三九	厚生閣	教育國策の諸問題	關口泰	一・八〇	〇三六	岩波書店
教育研究 公民教育	倉澤剛	二・〇〇	〇三九	藤井書店	日本之生命	渥美勝	一・五〇	〇三三	教育之日本社
動く圖書館の研究	楠田五郎太	一・五〇	〇三三	研文館	英雄偉人を出した學校と父母の教訓	岩崎高敏	一・六〇	〇三三	二松堂書店
兒童の語彙と教育	大森保平	二・三〇	〇三三	藤井書店	文化教育學研究	小塚新一郎	一・五〇	〇三三	刀江書院
歴史教育講座(八)	大森保平	二・三〇	〇三三	藤井書店	我が國の教育	西晋一郎	三・三〇	〇三三	青年教育會
愛國讀本	德富蘇峰	三・三〇	〇三三	野ばら社					

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
教育學概説	山本 猛	一・五〇	◎ 三三三	三友社 四谷
師範教育講座 理科教育(一二)		非	◎ 四箱入	建文館 牛込
國學と近世文化	河野省三	・三〇	◎ 全	日本文化協會 麹町
歴史教育講座(九)	四海民藏		◎ 五箱入	四海書房 豊島
児童精神發達の原理	クルト 縣卷太郎譯	一・八〇	◎ 三六	モナス 小石
生活教學研究	縣卷太郎譯 東京高等師範中 等數學研究會	一・五〇	◎ 二五〇	修文館 神田
日本精神を基調とせ る小學校の公民教育	片岡重助	一・六〇	◎ 三七	片岡重助 小石
汎太平洋新教育 會議報告書	新教育協會	三・〇〇	◎	刀江書院 神田
天理圖書分類目錄 圖書館 第六編文學	深谷徳郎		◎ 三七	天理圖書館 奈良
作業科講座(六)	大塚忠男		◎ 三箱入	國民教育會 小石
日本精神講習生 講習會感想集	協日本文化會	非	◎ 三	日本文化協會 麹町
各教科の自己法則性 と教授の要諦總論	佐藤熊治郎	二・〇〇	◎ 二五	東宛書房 麹町
英語教育叢書(二)	澤村寅二郎 外四名		◎ 五箱入	研究社 同
子供の宗教心と その教育	安藤專哲	一・〇〇	◎ 二九	行化社 品川
國史教育の 實踐的研究	織田定助	二・八〇	◎ 三三	國史教育會 下谷
偉人の教訓	加藤咄堂	・二〇	◎ 三	社會教育協會 小石

(五) 少年少女讀物

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
兒童笑話(尋一―四)	長尾七郎	各 ・五〇	◎	創元社 大阪
親鳩子鳩	佐藤紅綠	一・〇〇	◎ 二二	大日本雄辯會 小石
名作山の大王	岡邊白夜	・六〇	△ 一六	浩文社 日本橋
同 日の東月の西	同	・六〇	△ 一六	同
名作七つの珠	岡邊白夜	・六〇	△ 一六	同
科學實驗 玩具の作り方	原田三夫	一・八〇	◎ 三三	誠光堂 神田
上り目下り目	一谷清昭	一・三〇	◎ 三三	栗田書店 同
不思議な英雄	新關青苑	・五〇	◎ 一六	中村書店 淺草
世界でゑらい人の お話(一―五)	中山清花	各 ・五〇	◎	日本圖書社 荒野
學藝會國史劇	内海繁太郎	一・〇〇	◎ 六三	三友社 四谷
少年科學戰隊	村田義光	・五〇	◎ 二二	高山堂書店 小石
戰爭日露戰爭 物語(天の卷)	長谷川安一	一・二〇	◎ 二七	文進社 麹町
少年大日本史(二)	昇塚清研	・五〇	◎ 二二	建設社 牛込
同 三六 松本定信	常田宗七	・五〇	◎ 一七	同
同 三 日本武尊	下村三四吉	・五〇	◎ 一五	同
同 二四 建武の中興	清原貞雄	・五〇	◎ 一三	同
同 三〇 加藤清正	中野八十八	・五〇	◎ 一六	同
同 三九 黒船の渡來	館山 一	・五〇	◎ 一六	同
少年海戰隊	村田義光	・五〇	◎ 二四	高山堂書店 小石
少年密偵隊	同	・五〇	◎ 二四	同
仙術修業	澁澤青花	・七五	◎ 三二	第一出版協會 神田
日のさす方へ	相馬御風	一・三〇	◎ 三三	實業之日本社 東京
若草物語	水谷まさる	一・〇〇	◎ 二五	金蘭社 豊島

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
少年國史物語 (江戸時代)	前田 晃	二・五〇	〇・三〇	早稲田大學出版部	ジャツク軍曹	二瓶 一次	・五〇	〇・二〇	厚生閣
兄弟愛の名花 (志方少年美談)	松田 濱一	非〇	〇・三三	愛兒社	日本武勇物語	櫻井 勝三	一・〇〇	〇・三三	南光社
うさうさ 兎	清原 齊	・五〇	△・三三	金井信生堂	紅い舟	平澤 克巳	一・〇〇	〇・二五	新生堂
お山の 大將	同	・七五	△・三三	同	そのまゝ使へる劇	森本 吉治	一・三〇	〇・三〇	小島文開堂
あわて 床屋	同	・七五	△・三三	同	東海道よた者征伐	平賀 晟豪	・五〇	〇・三〇	金の星社
すゝめのことども	同	・七五	△・三三	同	太陽 征伐	澁澤 青花	・五〇	〇・三三	第一出版協會
少年 忠烈軍神物語	須藤 克三	・五〇	〇・三三	三成社書店	漫畫の理科	柚木 卯馬	・七五	〇・三三	三笠書房
少年 忠烈軍神物語	須藤 克三	・五〇	〇・三三	三成社書店	家庭童話 (一年より六年まで)	尾關 岩二	・五〇	〇・三三	岡田文祥堂
のらくら 軍曹	田河 水泡	一・〇〇	〇・二六	大日本雄辯會	少年 航空隊	村田 義光	・五〇	〇・二五	高山堂書店
話 日本よい 國	安倍 季雄	一・八〇	〇・三三	講談社	黒船 來る	川名 芳郎	・六〇	〇・二〇	金蘭社
或る小さな天才	鬼頭 昭	・六〇	〇・三三	平野書店	兒童解百科辭典	編輯部	一・〇〇	〇・二六	兒童百科辭典發行會
國史の 話	野瀬 寛顯	一・三〇	〇・三三	厚生閣書店	とら子供	佐々木 高明	・六〇	〇・二八	新生堂
海底王 マーちゃん	謝花 凡太郎	・七五	〇・二六	中村書店	ますらを	山本 和夫	一・〇〇	〇・二五	高山堂書店
一年の劇・對話・お話	長尾 豊	一・〇〇	〇・二〇	新生閣書店					
二年の劇・對話・お話	同	一・〇〇	〇・二〇	同					

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所
童話集 りんご	小出 正吾	・九〇	〇・三三	警醒社	ひらがな、ものがたり	大井 金	・五〇	〇・四三	少年日本社
お芝居にもなる 面白い理科の話	柚木 卯馬	・七〇	〇・三三	岡村書店	少年 陸戦隊	平田 晋策	・五〇	〇・三三	高山堂書店
新しい童話 (四年生)	前田 晃	・五〇	〇・二九	金の星社	昭和遊撃隊	村田 義光	一・〇〇	〇・二八	大日本雄辯會
小國民 7 移民の魁	日本文化研究所	・六〇	〇・二八	日本文化研究所	オモシロイオトギバ	大村 主計	・五〇	〇・二八	講談社
文庫 8 勤王五世物語	同	・六〇	〇・二二	同	ナシ一年生、二年生	岡本 瓊二	・六〇	〇・二八	文仁會
同 9 黒潮の彼方	同	・六〇	〇・二八	同	エチアブソソソ	井乃 香樹	一・三〇	〇・二八	建設社
同 10 山陽先生	同	・六〇	〇・二二	同	少年大日本史 六	外二篇	・三〇	〇・二八	建設社
同 11 日本刀物語	同	・六〇	〇・二六	同	神功皇功 外二篇	福島 宗緒	・八〇	〇・三九	文泉堂書店
同 12 元寇史談	同	・六〇	〇・二七	同	兒童日本精神讀本 勤王の旗風	淺野 歳郎	三・〇〇	〇・四四	文松堂出版部
少年眞田幸村傳	内山 留吉	二・〇〇	〇・四二	大同館書店	新しい理論と指導法 教育藝術兒童劇集	淺野 歳郎	三・〇〇	〇・四四	文松堂出版部
カタカナ、オトギ	大井 金	・五〇	〇・四二	少年日本社	少年大日本史 文化の革新、平安時代の文學、徳川家光	山本 義夫	一・三〇	〇・三三	建設社
カタカナ、カタリ	同	・五〇	〇・四二	同	大語園	松田 武雄	一・三〇	〇・三三	建設社
カタナ、アラビヤナイト	同	・五〇	〇・四二	同	兒童百科大辭典 地理篇	中村 直勝	二・八〇	〇・七七	平凡社
カナ、イソツブ	同	・五〇	〇・四二	同		巖谷 小波	二・八〇	〇・七七	平凡社
ひらがな、おとぎ	同	・五〇	〇・四二	同		小原 國芳	五・〇〇	△・五九	玉川學園出版部

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
少年大日本史	阿蘇房雄	一・三〇〇	三三〇	政經書院 京都	少年大日本史	煙山專太郎	・五〇〇	〇二三	建設社 牛込
實演佛教兒童劇集	堀口義一	〇・四一〇	四一〇	實演佛教兒童話全集刊行會 牛込	幼童話の話と實例	内山憲堂	・三・八〇〇	〇三六	東洋圖書株式會社 神田
大語園	巖谷小波	二・八〇〇	〇七二	凡社 橋本	少年讀本	星野武男	・五〇〇	〇一四	明治會本部 府下
少年日本外史	三島霜川	・八〇〇	〇四七	金の星社 下谷	國體教育	星野武男	・五〇〇	〇一四	明治會本部 府下
同 源平の卷	同	・八〇〇	〇四九	同	大語園(四)	巖谷小波	二・八〇〇	〇七二	凡社 橋本
大語園改訂版	巖谷小波	二・八〇〇	〇七九	凡社 橋本	實演佛教青年の卷	堀口義一	〇・三・五〇〇	〇三六	實演佛教兒童話全集刊行會 牛込
三百六十五日 その日に因んだ 子供に聞かせる 偉い人の話	原田三夫	二・〇〇〇	〇四八	誠光堂 神田	大語園(五)	巖谷小波	二・八〇〇	〇七二	凡社 橋本
フランクリン物語	野邊地天馬	一・五〇〇	〇三二	丁未出版社 澁谷	少年建國讀本	鈴木健一郎	一・〇〇〇	〇一九	立命館出版部 京都
日本兒童文集	松本正勝	四・五〇〇	〇五二	東宛書房 麹町	大語園(六)	巖谷小波	二・八〇〇	〇七二	凡社 橋本
大語園	巖谷小波	二・八〇〇	〇七六	凡社 橋本	少年建國讀本	鈴木健一郎	一・〇〇〇	〇一九	立命館出版部 京都
少年大日本史	爲朝	・五〇〇	〇一九	建設社 牛込	大語園(七)	巖谷小波	二・八〇〇	〇七六	凡社 橋本
同 上古時代の文學	丸山林平	・五〇〇	〇二三	同	子供の經濟學	早坂二郎	二・〇〇〇	〇四六	誠文堂新光社 神田

大語園(七)	巖谷小波	二・八〇〇	〇七六	凡社 橋本
子供の經濟學	早坂二郎	二・〇〇〇	〇四六	誠文堂新光社 神田
大語園(九)	巖谷小波	二・八〇〇	〇七二	凡社 橋本
兒童百科大辭典(三)	小原國芳	五・〇〇〇	〇五三	玉川學園出版部 澁谷

ブック俱樂部

經濟界不況の副産物として現はれた歐米のいはゆる『ブック・クラブ』は、近來素晴しく發達して、アメリカだけでも六種の代表的俱樂部がある。例へは『ブック・オブ・ザ・モンス』、『リテラリ・ギルド』、『ジュニア・リテラリ・ギルド』、『レリジヤス・ブック』、『科學ブック』、『ビジネス・ブック』等がそれぞれの分野で活動してゐる。この外に探偵小説専門の『クライム・クラブ』があり、最近紐育のアブルトン・センチュリー會社では、『疲れた實業家のライブラリ』と銘打つて、探偵冒險、獵奇小説を主として蒐めた叢書出版を計畫し、既に第一期計畫の十五冊が最近一齊に華々しく街頭に紹介されて非常な人氣を讀んでゐる。

印刷用紙算出表 (其三)

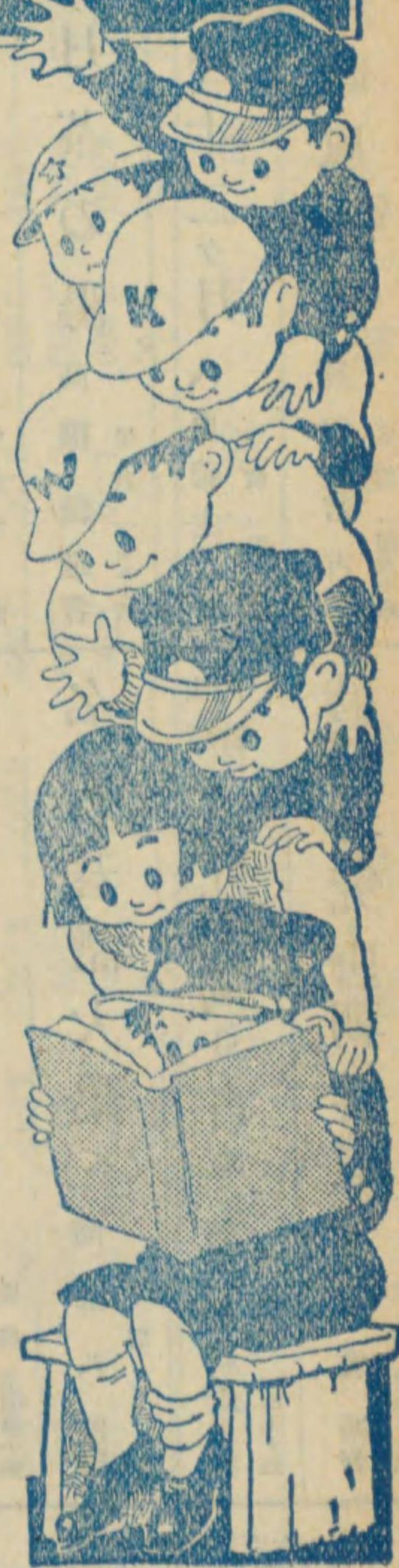
部数	頁数	352	368	384	400	416	432	448	464	480	496	512
50	550	755	1,200	62	650	675	700	725	750	775	800	
100	1,100	1,150	1,200	1,250	1,300	1,330	1,400	1,450	1,500	1,550	1,600	
200	2,200	2,300	2,400	2,500	2,600	2,700	2,800	2,900	3,000	3,100	3,200	
300	3,300	3,450	3,600	3,750	3,900	4,050	4,200	4,350	4,500	4,650	4,800	
400	4,400	4,600	4,800	5,000	5,200	5,400	5,600	5,800	6,000	6,200	6,400	
500	5,500	5,750	6,000	6,250	6,500	6,750	7,000	7,250	7,500	7,750	8,000	
600	6,600	6,900	7,200	7,500	7,800	8,100	8,400	8,700	9,000	9,300	9,600	
800	8,800	9,200	9,600	10,000	10,400	10,800	11,200	11,600	12,000	12,400	12,800	
900	9,900	10,350	10,800	11,250	11,700	12,150	12,600	13,050	13,500	13,950	14,400	
1,000	11,000	11,500	12,000	12,500	13,000	13,500	14,000	14,500	15,000	15,500	16,000	
2,000	22,000	3,000	24,000	25,000	26,000	27,000	28,000	29,000	30,000	31,000	32,000	
3,000	33,000	34,500	36,000	37,500	39,000	40,500	42,000	43,500	45,000	46,500	48,000	
4,000	44,000	43,500	40,000	62,500	52,000	54,000	56,000	58,000	60,000	62,000	64,000	
5,000	55,000	57,504	66,000	50,000	65,000	67,500	70,000	72,500	75,000	77,500	80,000	
6,000	66,000	69,000	72,000	75,000	78,000	81,000	84,000	87,000	90,000	93,000	96,000	
7,000	77,000	80,500	84,000	87,500	91,000	94,500	98,000	101,500	105,000	108,500	112,000	
8,000	88,000	92,000	93,000	100,000	104,000	108,000	112,000	116,000	120,000	124,000	128,000	
9,000	99,000	103,500	108,000	112,500	117,000	121,500	126,000	130,500	135,000	139,500	144,000	
0,000	110,000	115,000	120,000	125,000	130,000	135,005	140,000	145,000	150,000	155,000	160,000	

秋豊園發行目錄

歌右衛門自傳 伊中村歌右衛門述 原青々園編 定價二圓五十錢	長說篇 振袖役者 邦枝完二著 定價一圓八十錢	小支那 西廂記 深澤暹譯 定價二圓五十錢	隨筆庵 趣味ぶくろ 高橋義雄著 定價二圓五十錢	隨筆庵 筵のあこ 高橋義雄著 定價二圓五十錢	隨筆庵 筵のあこ 高橋義雄著 定價三圓	十二月茶の湯 高橋義雄著 定價一圓五十錢	懷石料理十二月 八百善主人著 定價一圓三十錢	名物たべあるき 滋味風土記 魚谷常吉著 定價一圓五十錢	茶道四祖傳書(全) 松山米太郎編 特價三十六圓	註解 茶道四祖傳書 松山米太郎校註 定價八圓五十錢	複製 三册名物集(全) 松山米太郎編 特價二十五圓	遠州休臺子飾傳書 松山米太郎校註 定價二圓	複製 日本花押大觀 木下桂風編 定價三圓八十錢	寫真帖 御料林大觀 宮内省林野局編 定價三圓四十錢	名人碁譜大集(全) 高部八段編 定價三圓	出願 意匠權獨り占め 特許局審査員著 定價一圓五十錢	問答 詩體の研究と唐朝の詩壇 細貝香塘著 定價四圓五十錢	振替東京二五九六番 電話神田三五四番	秋豊園	東京市神田區 小川町一ノ六
--	------------------------------	----------------------------	-------------------------------	------------------------------	---------------------------	----------------------------	------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	---------------------------------	----------------------------	----------------------------------	------------------------------------	-----------------------	-----	------------------

童 漫 画

断 然 快 痛 明 朗 兒 童



大評判！ 人氣沸騰！！ 全部二色四色刷
 全國の少年少女諸君の大熱狂！！

愉快な探険隊	ヒヨッコリ珍助	マンガ遊撃隊
チン太二等兵	チビ聯隊長	魔術の剛ちゃん
しろちび水兵	漫画ノバクダン	天晴れカツちゃん
忍術建ちゃん	しろちび漫画艦	弾丸キンちゃん
びつくり突進隊	勇敢ボンちゃん	探偵タンちゃん

冒険ターちゃん	タンタラ漫画隊	漫画の星座
猛獣国そこぬけ騒動	コロコロ軍隊	仙術王、五九
サーカス豆ちゃん	無敵トンちゃん	チヨン太郎武勇傳
魔法の昭ちゃん	海底王マーちゃん	ハヤブサ探偵長
兵隊ドンちゃん	不思議な英雄	ごんまひん助
チン太上等兵	蛸の六ちゃん	忍術テク助漫遊記
トツカン水兵	魔のうでベツちゃん	まんが忠臣藏
ミツキーの活躍	大カバ凸凹聯隊	

四六列布表紙面入美装全部色刷 各册 定價七拾五錢 送料八錢

發行所

東京市淺草區淺草橋二ノ八
 振替東京一六二六番

中 村 書 店

第一高等 學校教授 次田 潤著 成美堂書店版

改萬葉集新講社

菊判布裝函入
本文八五〇頁
定價五・〇〇
送料三・三三

上代國文學專攻學者として知られてゐる著者が、三十年間の蘊蓄と教壇上の經驗とに基き、集中の代表作（全集の四分の一以上）を作品毎に語釋、口語釋、評論の三項に分つて極め詳細に説述した大著である。 下巻近刊

番匠 谷 英一著

装幀 松岡映丘

源氏物語

新菊判優雅裝
本文二九一頁
定價二・〇〇
送料二・一一

先人未到の大書「源氏物語」の戯曲化成る！
著者は原作五十四帖のうち、宇治十帖を除く、すべてを九幕三十五景に戯曲化した。機構の雄大、舞臺の華麗、臺詞の氣品は、獨立した戯曲として、文壇、劇場に新生面を開きつゝある。 特製藝術版金四圓

東大助教 文學博士 金田一京助著

アイヌ文學

四六判・美裝
本文二四八頁
定價二・〇〇
送料一・一五

本書はアイヌ民族に傳はる神韻漂渺たる原始文學の本質を探り、其の成果を發表せられたもので、行文平明、詞藻優麗讀者をして、北邊荒涼の地に咲き残る藝術の名花に心からなる憧憬を寄せしめずには置かぬであらう。

早大講師 文學博士 金田一京助著

言語研究

菊判布裝函入
本文三一二頁
定價三・〇〇
送料二・一一

本書は前後二篇より成り、前編言語篇には廣く言語に關する興味ある問題の考察を收め、後編アイヌ語篇にはアイヌ民族の言語の特殊研究を收めてある。言語學をはじめ民俗、社會學研究に志す人の是非一讀すべき名著である。

商大教授 猪谷善一著

日滿支經濟論

菊判 三五〇頁 上製

日本の將來は日滿支經濟ブロック完成の如何に係る。此ブロック經濟問題の各様相を分析し全的根本對策を提呈したのが本書である。著者は日本經濟學界の鬼才ブロツク經濟の權威内容日滿支經濟關係の再整―ブロツクと對滿投資―農村經濟論―統制經濟論―貿易政策論―日滿ブロツクより日滿支ブロックへ―混亂のデジヤより秩序のアジヤへ

關西學院大學教授 北野大吉著

貿易思想史

菊判 三〇〇頁 美本

本書は其研究方法論と遺憾なき考證とに於て他の既刊書より斷然挺んでゐる。即ち自由貿易に於ける自然法の批判から出發して保護政策を論じ兩者の失敗と成功、繁榮と不振及びその背後にある社會問題と貿易の關係を解剖してそこに一つの體系を附與せんとするもので英國ギルドマンの權威ペンティ氏の手になつたものである。

獨逸經濟學博士 田畑爲彦著

國際經濟精說

菊判 三八〇頁 美本

國際間の一寸したゴタゴタにも鋭敏な經濟界は直ちに感應し、金の一方的集中が失業者を増加させ圓安が世界各國の關稅障壁を高くする、何が故にかあるのか、世界は一聯のしかし複雑な因果關係の上におかれてゐるからである。著者は此の多邊極まる世界經濟界の動きを原論から説き刻々に變化する財界の諸相の因を個別的に又綜合的に説明論究を進めてゐる。

北村佳逸著

孔子教とその反對者

菊判三〇〇頁上製 新刊定價貳圓 送料十錢

孔子は在世當時已に三千の弟子に圍繞されてゐたが、没後其説の爲に苦悶した儒教徒の眞摯さは恐らく佛教徒や基督教徒の以上のものがあつたらう、然し孔子の存在が偉大であるだけにその影も亦大きい物があつた。影とは？それは孔子教の反對者の謂である。

「大毎」社會部長 井上吉次郎著

海の蒼生記

伊豆大島と布哇に素材を取り海洋民族の生活を描いた物、そこには風俗習慣言語人情等凡てが織込まれ内地人との交渉經緯が脈動してゐて我等海國民の心の祖國たる懐かしい海洋文學書である。

四六判三五〇頁 寫眞五〇枚入り豪華版 定價壹圓五拾錢 送料拾貳錢

振替東京八二四九八番
電話大塚三六八番

言海書房

東京市小石川區
大塚四丁目一

東京市日本橋區
三丁目一番

河出書房

振替東京一〇八〇二番
電話本橋二七七八番

大澤弘香著	山	躑	送價一、八二〇	守谷英次譯	ヒルテイの教育の仕方	送價一、〇〇八
室賀文武作	第二	春城句集	送價一、〇〇六	塚本虎二著	現代日本と基督教	送價一、〇三五
伊藤祐之著	悲	哀の約	送價一、〇四〇	坂野龍雄著	禪と基督教	送價一、〇四〇
塚本虎二著	聖	書の要	送價一、〇四〇	同	基督教女性觀	送價一、〇〇八
同	信	仰の入門	送價一、〇六〇	塚本虎二著	主の祈の研究	同
矢内原忠雄著	ヨ	水と原生林とのさまじ	送價一、〇六〇	長谷部俊一郎著	朝のいのち	同
野村正賢著	マル	クスよりイエスへの歩み	送價一、〇六〇	畔上賢造譯	恩惠の溢る	送價一、〇九〇
伊藤祐之著	リ	ビングストンの生涯	送價一、〇六〇	鈴木哲譯	支那西教史考	送價一、〇五〇
畔上賢造著	バ	スカルの宗教思想	送價一、〇六〇	畔上賢造著	初代の人々	同
金澤常雄著	國	體と基督教との融合	送價一、〇六〇	三谷隆正譯	病院での説教	送價一、〇四五
岸田軒造著	か	ちく山の春	送價一、〇六〇	黒崎幸吉著	偶像の數々	送價一、〇三〇
富助一著	キ	リストの基督教	送價一、〇六〇	田村直臣著	我が見たる植村正久と内村鑑三	送價一、〇五〇
八木一男著	教	育と實際	送價一、〇六〇	金澤常雄著	靜なる細き聲	送價一、〇四〇
前田若尾著	ガ	ラテヤ書註解	送價一、〇六〇	内村鑑三著	加拉太書の精神	送價一、〇七〇
畔上賢造著	生	物學概論	送價一、〇六〇	内村鑑三著	空の空なる哉	送價一、〇六〇
櫻田總著	美	學思想史	送價一、〇六〇	金澤常雄著	永遠のキリスト	送價一、〇三〇
同	論	理學提要一卷	送價一、〇六〇	畔上賢造著	十字架の陰に立つ	送價一、〇六〇
同	同	幾何問題集	送價一、〇六〇	内村鑑三著	約百記講演	送價一、〇九〇
志賀勝之助著	新	定幾何問題集	送價一、〇六〇	塚本虎二著	イエスの國語	送價一、〇四〇
				畔上賢造著	基督教要義	送價一、〇八〇

五一八

東京九段坂向山堂書房 振替電話 東京九段 三三二七番

著 尉内 竹

弓道

新改訂版發賣！三十版
 從來の射法篇全部を書き改め、射法は弓道要則を基本として、寫真なども全部入れ替へ面目を一新した。各種學校の弓道教科書として、絶好のものにして、好評を博してゐる。
 四六判四二〇頁上製 送料十二錢
 武徳會試験問題答案集付

竹内尉著 大平範士推薦 五版

弓道・新射法

四六判寫真入り
 二六〇頁上製
 送料一圓五十錢

武徳會の弓道要則實施によりて、本書は俄然旋風の賣れ行を示し、品切れであつたが、今や第五版が新裝されて發賣された。大平範士の五法ゴム基本動作及び阿波範士の寫真等が新しく挿入された。
 撫石庵 茶 道 四六判四百頁布上製 定價三圓送料十四錢

尉内 著 書 道 近刊

日本趣味

菊判二百頁内外 上質紙使用
 新春號・風流號・清風號・味覺號 一部 定價一圓 送料共四輯函入 特價三圓五十錢
 函入殘部僅少至急乞御申込
 趣味嗜好の綜合報告書

好評新刊と重版書

輕便畫の描き方 鶴月左青著併裝 定價一圓三十錢送料六錢 挿繪八枚和紙綴	俳句の用語と季寄せ 鶴月左青著併裝 定價八十五錢 送料四錢 ホケツト型二二〇頁	新版俳文讀本 島東吉著 定價一圓八十錢送料十錢 四六判三〇〇頁 併裝入	日本畫道 鷹田其石著 定價二圓 送料十二錢 四六判四百頁寫真入り	西村文則著 定價二圓五十錢送料十錢 四六判特製寫真入り	市島春城著 定價二圓五十錢送料十錢 四六判特製寫真入り	岡田光一郎著 定價一圓五十錢送料四錢 ホケツト型寫真入り
--	--	--	---	-----------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------

東京・神田・美土代町 振替東京四四八六四 健文社 五一九

著生先二健子金

英語發達史

古くは、インゲランド先住民族の一、ケルト族の使用の言語から、近くはラチオ放送使用の英語に至る迄、其の發達推移の姿を多数の關係書類を渉獵して、可成り事細かに敘述し論斷したのがこのたび出版せられた金子健二氏の著「英語發達史」八百餘頁であつて、説述の萬邊なく行き渡つて可成り懇切に書かれた點に於ては、外國の既刊類書にもほとんど例が無いといつてよからう。

決定豪華版
菊判八五〇頁
クロース特裝函入
定價 七圓
送料 廿二錢

英吉利中世詩 七賢物語 價三・五〇送三
製・英吉利 中世紀 物語詩集 價二・五〇送二
四六判特製

現代アメリカ

文學

高垣松雄著
菊判豪華版
定價 金三圓
送料 二十錢

現代アメリカの小説・詩・劇評論の主流を通じてアメリカの心性を把握する上に無比の良參考書である。外國文學の愛好者並びに廣く現代文化の研究者の机上に一本をすすむ！ 忽再版！

近 英文學雜考 富田 彬著 價二・三〇送八
英國小説研究 寺井 邦男著 價二・八〇送三
英國文學巡禮 濱林生之助著 價二・五〇送三
フランス語階梯 若目田武次著 價一・五〇送八
ラテン語階梯 若目田武次著 價二・五〇送二〇

★健文社の絶對信用版文藝書！

ス・レ・ロ・H・D

忽十版

廿世紀知識階級待望の書遂に出づ
本書こそ、現代に於て全く比類を絶した戀愛の聖書である！二十世紀の最新文學が達し得た、最高の倫理の書である。如何に生きんかになやむもの、如何に愛すべきかになやむもの、火の如き古今獨歩の藝術に觸れんと希ふものは來つて、本書の精神にふれよ！

D・H・ロレンス 伊藤 整譯 四六判六百餘頁 函入美裝 定價一圓八十錢 送料七錢

チャタレイ夫人の戀人

戀 愛 論

島を愛した男

處女とシブレー

愛と藝術の手紙

ロレンスのもとに

ロレンスの生涯

フリーダ・ロレンス 定價壹圓・送六錢

春城閑話 市島 春城著 價二・五〇送一四
郊外通信 加藤 武雄著 價一・七〇送一〇
轉向作家の手記 細田 源吉著 價一・五〇送一〇
釣ざんまい 中村 星湖著 價二・〇〇送一四
誤 診 武野 藤介著 價一・〇〇送六
壁に咲く花 武野 藤介著 價一・〇〇送八
文壇餘白 武野 藤介著 價一・五〇送一〇
重役病患者 井 東 憲著 價一・八〇送一二
狐 狩 坪田 讓治著 價一・三〇送一〇
魔 法 坪田 讓治著 價一・三〇送一〇

東美 京土 神代 田町 健文社 振替東京四八六番 電話神田(25)一六六五番

くは しい 算術學び方

考へ方と解き方

藤森良藏
藤森良夫

共著

田中寛一博士
小倉金之助博士
長田新博士

序

菊判四百頁
定價九十錢
送料十錢

口繪色刷
挿繪豊富
美裝堅牢

行れ賣

考へ方主義小學教育に進出す！

考へ方叢書が、高校専校受験界に確固不拔の特殊地位を占有してゐることは改めて云ふまでもない。昨秋更に

中等受験界に進出すべく小學生のためにまづ本書を
公刊、目下暴風の歡迎を受けつゝある新著。

昭和十一年初頭の壓到的

この本はいくらでも
賣れる本であると、
いくらでも賣れる本

「新聞の新聞」が批評した。なるほど一
千萬人の兒童を相手にした本だし、然も
受験生にとつては最高至上の参考書だか
ら、賣れるわけだ。それに小學校側で熱
狂的に支援し、教育界學界の權威者がこ
ぞつて推舉してゐるので、親たちが安心し
て買つて與へるらしい。だからいくらで
も賣れるわけだ。

何しろ受験の神様と敬慕さるゝ藤森
父子が、子供の爲に心血を注いで書
いたものだ。嘗つて考へ方で助つた
經驗をもつ父や兄やが、何は措いて
もその子女のため買つてやるのも當
然なことだ。

發行所 東京神田一橋二ノ三〇 考へ方研究社
振替東京三六六一

陸軍士官學校教員
理學士
松室隆光先生著

登龍代數學

登龍幾何學

受驗界の大革命兒松室の代數!!!幾何!!!

本書は著者松室先生の獨創獨案に成る劃期的快著にして、今や全國受驗生より熱狂的賞讃を以て迎へられ、其の快讀透徹たる事斯界の白眉である。

登龍化學

登龍英文解釋法

四六判上下二冊
定價各一・六〇

成城高等學校教授 文學士

片岡甚太郎先生著

成城高等學校教授
日本大學講師

理學士

近藤一二先生著

¥1.30 10

¥1.50 10

冊一全判六四

〇六・一價定

東京市神田區 廣文館 電話 神田九一七番
東京市神田區 廣文館 電話 神田一〇六一番

自修者の福音 英・獨・佛・露 支那・其他 目錄送呈

高橋盛雄先生著	初年生の英語	五版	定價一・五〇	送料八
高橋盛雄先生著	初年生の英作文	新刊	定價一・三〇	送料六
高橋盛雄先生著	初年生の英文法	新刊	定價一・五〇	送料八
高橋盛雄先生著	英文解釋の研究と其公式	新刊	定價一・五〇	送料八
藤原誠次郎先生著	初年生の獨逸語	十一版	定價一・六〇	送料八
藤原誠次郎先生著	自修者の獨逸語	五版	定價一・六〇	送料八
藤原誠次郎先生著	自修者の獨逸文法	新刊	定價一・六〇	送料八
藤原誠次郎先生著	自修者の獨文和譯	新刊	定價一・六〇	送料八
藤原誠次郎先生著	自修者の和文獨譯	新刊	定價一・六〇	送料八
鈴木信次郎先生著	初年生の佛蘭西語	七版	定價一・七〇	送料八
鈴木信次郎先生著	自修者の佛蘭西語	三版	定價一・六〇	送料八
江口良吉先生著	支那語一・二・三の讀み方から	四版	定價一・八〇	送料八
宮越・內宮先生共著	珍支那語速習	新刊	定價一・五〇	送料六
坂本盛太郎先生著	初年生のロシヤ語	三版	定價一・八〇	送料八
八杉貞利先生著	自修新ロシヤ語	四版	定價三・五〇	送料二〇

東京市神田區 廣文館 電話 神田九一七番
東京市神田區 廣文館 電話 神田一〇六一番

水原秋櫻子 先生著

俳句と生活

風にふるる風景

◇俳句を作らむとする人々が或る風景を觀望し、または或る生活を見聞して、その生活や風景の何處に着目し、どこを把握して俳句にすべきかは、誰人もが最も苦心するところである。

◇一句を作るにも、その觀點の好適所を巧に捉へなければ句は作り得たりとするもその作品には何等の精彩なく然も折角の美風も絶景も亦何等の價値を見出し能はぬであらう。

◇本書は斯る場合、かゝる人々の爲めに水原博士が、自己の體験に基いて正しく良く趣味深く指導解説されたる俳句作方上の名著として忽ち高評されつゝあるもの。是非御一讀を乞ふ。

◇内容：俳句になる風景(第一部第二部二十四篇(第二部は全部書卸しもの))「俳句になる生活」七篇計三十一篇の新鮮味讀の好文字である。

本書を讀んで優れたる句を

交蘭社發行
 東京市小石川區江戸川町十七
 振替口座東京四〇二七九番

- | | | |
|---------------|--------|-------|
| 定價二金
送料六十錢 | 鳴雪俳句研究 | 武先田生 |
| 定價二金
送料六十錢 | 新纂俳畫法 | 川小畫千伯 |
| 定價二金
送料六十錢 | 川柳史講話 | 岡夢田佛一 |

新渡戸稻造記念
聖書研究講座

講座特色

- ▼日本人の獨創的研究
- ▼一目聖書各卷概要を掴める
- ▼文學的宗教的歴史的研究
- ▼講師は我國聖書研究の權威

内容見本呈進
 人のこよ見を
 齡三十歳に
 して一切の
 公私生活
 離れ、
 奮然として
 十字架を負
 ひ、愛の奉
 仕者として
 現代教界の
 有する最大
 使徒

佐藤 充著

定價五拾錢
 送料四錢

本書は東京日々新聞に連載して大センセーシ
 ヨンを起した、大新島襄を語れる
 もの。附録として新島先生の傳記
 を掲ぐ、見
 よ、爲人に、
 敬服措く能
 はざるもの
 がある。

アルベルト シュライツェル

その生ひ立ち
 思想及び事業

日本精神と新島精神

附 新島襄小傳

徳富猪一郎著

東京市小石川區
 振替口座東京
 〇二七九番
関谷書店

昭和十年度 裳華房新刊書

振替東京一〇七番
電話九段一〇一〇番
九段一〇一五番

東京市麴町區中六番町五十四番地

化學と統計力學	博士 塚本義之氏著	送料	貳拾壹圓也
改訂 重水素と重水	博士 千谷利三氏著	送料	貳拾壹圓也
改訂 初等微分積分學	博士 渡邊孫一郎氏著	送料	貳拾壹圓也
改訂 植物形態學汎論	博士 田原正人氏著	送料	貳拾壹圓也
人生動物學	博士 中澤毅一氏著	送料	貳拾壹圓也
應用數學の土臺 <small>幾何の基礎から△へ</small>	博士 椎尾 詞氏著	送料	貳拾壹圓也
一般物理學	博士 小林辰男氏著	送料	貳拾壹圓也
ニールム 生體酸化還元	博士 田宮博士外三氏譯	送料	貳拾壹圓也
補無機及理論化學	博士 津田 榮氏著	送料	貳拾壹圓也
物理學全二冊	博士 寺澤博士監修 八教育編輯高等學校	送料	貳拾壹圓也
高等動物學	博士 飯塚 啓氏著	送料	貳拾壹圓也
分光化學 前編	博士 柴田雄次氏著	送料	貳拾壹圓也

五二八

小發館學小 八大學習雜誌

日本全國
小學生
一人一冊

才子様ヲ模範
生ニスル 雜誌!!
父兄方ガ安心シテ
才子様ニ與ヘラレル
唯一ノ雜誌ハコレ!!

- 學科記事ト趣味記事トガ巧ミニ配合サレ知ラズ識ラズ勉強ガデキル
- 全國各高師諸先生責任執筆
- ▽五六歳兒ニ「幼年知識」(定價金卅五錢)
- ▽幼稚園兒ニ「幼稚園」(定價金卅五錢)
- ▽一年生ニ「第一年生」(定價金卅五錢)
- ▽二年生ニ「第二年生」(定價金卅五錢)
- ▽三年生ニ「第三年生」(定價金卅五錢)
- ▽四年生ニ「小學四年生」(定價金卅五錢)
- ▽五年生ニ「小學五年生」(定價金卅五錢)
- ▽六年生ニ「小學六年生」(定價金卅五錢)
- 有名大家ノ趣味讀物トサシエ
- 毎月教育オマケガ一パイック
- 評判ノ大懸賞ト明治大帝奉讀事業

優良教育圖書

- 山田耕筰著 (菊判美本) 定價金一圓八十錢
- 學年別 (四六判美本) 各册定價金二圓
- 學藝會演 技資料大成 (全六册)
- 香取良範著(尋一上) 二・八〇(尋一下尋二上) 二・三〇
- 新算術書の研究と指導細案 尋一 上 下
- 宮川菊芳著(卷一) 一・五〇(卷二) 一・七〇(卷三) 一・七〇
- 新小學國語讀本 並に教授細目 卷一 二 三 四 五 六 七
- 學年別 (菊判美本) 各册定價金一圓三十錢
- 兒童生活 校外教育實踐 (全六册)
- 石井小浪著 (菊判美本) 定價金一圓八十錢
- 樂譜つき 學校舞踊 (全一册)

五二九

小學館八大教育雜誌

初等教育界の最高權威にして
實際教育家唯一の羅針盤
權威ある理論と清新濺刺の實際案
○各科指導日案三段制の採用實用第一

東京 神田 一ツ橋 振替 東京 四一〇七
小 學 館 教 育 圖 書 呈

立教大學教授 菅 圓吉 著

最新刊

基督者は現代に斯く生きる

四六版・上製
定價 金八十錢

現代クリスチャンの新しい生活指導！
基督教倫理學の根本思想！！！！
社會狀況に處する重要秘訣！！！！
危機局面を打開する一大鐵槌！！！！
重大轉向期に直面した心の安全地帯！！

誤られた信仰への爆彈！
神の御心に對する再認識！

附錄 神を知る二つの道
（JOAKより全國へ中
繼放送されし講話全部）

童話の泉

ジャンセン女史編 四六版・二八〇頁
加藤とよ譯 五號總力ナ附
定價 一圓八十錢 美裝豪華

大評好
童話 六十篇
闖兒を楽しくほゝめ、また愛兒の心をあかるくする爲生徒を朗かに育てる爲子供が夢の世界へ旅立つ爲

太平洋をはるく、と来た童話集！
アメリカの子供たちが、喜んで読んでゐる色々な本の中から選抜いた、新しく面白くてステキな童話六十篇！全國の幼稚園で大好評！

黒龍會編纂
菊判各卷九百餘頁、洋布堅牢二重函入
卷頭寫眞上卷十八頁、中卷二十四頁
定價各册金拾圓、送料荷造費共内地金五十錢、新領土金八十錢

東亞先覺志士記傳 中卷

最新刊
明治初年以來東亞經濟の爲めに馳驅盡瘁せる我民間先覺の志士は實に我が國運動興の先驅となり、海外發展の礎石となれるものにして、其の雄圖と宏業とは恰も蒼空に燦然と輝ける北斗の光を仰ぐが如き感なくんばあらず。本會は曩に本書上中兩卷を發行して江湖の絶讚を博したるが、下巻も亦た近く之れを世に送らんとす。兩卷收むる所は明治初年より日清日露兩役を経て滿洲建國の機運を招來するに至る間の朝鮮支那露西亞を中心とし南洋印度中央亞細亞諸問題を繞る先覺志士活躍の事蹟にして全篇百餘章、縱に東亞問題の變遷推移を詳にし、横に事件と人物とを細説し、明治以來の秘史を發きて遠大なる先覺志士の經綸と其の驚歎すべき血湧き肉躍るの行動を活寫す。皇國の大使命を體得して東亞の將來に處せんとする者は必ず此の一書を座右に置かざるべからず。（説明書申込次第送呈）

下卷 愈々近日完成出版

◆蔣介石の北伐より滿洲建國に至るまでの志士の活躍事蹟◆先覺志士列傳

内田良平著 武道極意 附 剛勇百話 四六版洋布製 定價 拾貳圓	内田良平著 聖訓謹解 四六版洋布製 定價 壹圓	葛生能久著 高士山岡鐵舟 附 鐵舟遺稿 四六版洋布製 定價 貳圓五拾錢 送 拾貳錢	黒龍會編纂 日韓合邦秘史 上下兩卷附 菊版豪華製 定價 拾五圓 送 七拾五錢	内田良平著 國體本義 四六版洋布製 定價 壹圓 送 六錢	黒龍會編纂 亞細亞大觀 附 亞細亞全圖 菊版特、並製 定價 拾圓、送 貳圓 並 壹圓半	内田良平著 皇國史談 日本之亞細亞 菊版特、並製 定價 拾圓、送 貳圓 並 壹圓半
---	----------------------------------	--	---	--	--	--

東京市麴町二ノ八六 黒龍會出版部 振替東京九七一〇 電話銀座九七一〇

東京市木町二ノ四 聖公會出版社 振替東京一四七〇 電話青島二〇八七

建築と家具

書名	價	書名	價
○和風牆壁集	一・三〇・〇	○和洋家具構造圖解	三・七〇・〇
○小都に建つカフェー建築	一・〇〇・〇	○家具製作圖解	三・五〇・〇
○住宅を兼備せる醫院建築	一・〇〇・〇	○現代日本の家具	四・八〇・〇
○小學校に建つ御眞影奉安殿	一・〇〇・〇	○家具と室内構成	一・三〇・〇
○小都市に建つ商店住宅	一・〇〇・〇	○商店陳列家具設計圖集	三・五〇・三
○近代數寄屋住宅設計資料	二・八〇・三	○机	一・〇〇・〇
○近代趣味の床の間圖集	一・八〇・四	○椅子	一・〇〇・〇
○床の間の構成・裝飾篇	三・五〇・四	○椅子	一・〇〇・〇
○新しい窓の機構	一・五〇・四	○椅子	一・〇〇・〇
○市街地建築圖集	一・八〇・〇	○椅子	一・〇〇・〇
○現代都市の計畫	五・五〇・三	○書棚・茶卓子・小物臺・花卉棚	一・〇〇・〇
○透視圖及陰影圖法	一・三〇・〇	○戸棚(什器戸棚・飾棚・衣服戸棚・簞笥)	一・〇〇・〇
○事務所の平面計畫	一・六〇・〇	○食堂と臺所の家具	一・〇〇・〇
○建築と照明	一・八〇・〇	○寢臺と化粧臺	一・〇〇・〇
○庭園と住宅	一・〇〇・〇	○子供室・ベランダ・庭園の家具	一・〇〇・〇
○數寄屋建築	一・三〇・〇	○商店の家具	一・〇〇・〇
○映畫館の建築計畫	二・〇〇・〇	○カフェーの家具	一・〇〇・〇
○建築計算寸法便覽(増補改訂版)	二・〇〇・〇	○カフェーの家具	一・〇〇・〇
○建築法規條文便覽	一・〇〇・〇	○和家具と折衷の家具	一・〇〇・〇
○生産工業的家具	一・〇〇・〇	○和家具と折衷の家具	一・〇〇・〇
○基本家具設計圖集	二・〇〇・〇	○和家具と折衷の家具	一・〇〇・〇

東京市日本橋區 振替東京二八九九六番
 東京市牛込區 電話四四二八
洪洋社

◎名所繪葉書!!

印刷の御用命は是非當店へ

コロタイプ寫真版
 寫真銅版、一・二色版
 原色版、淡色版
 石版、オフセット
 HB法・グラビヤ

製品に對しては常に總てを親切丁寧に如何にすれば、より良き精品をより廉價にて引受け得らるかと不斷研究に努力精進せる弊店印刷部は工場設備の充實と優越せる技術とに相俟つて其の製品は常に一日の長を爲し普く「期待に反かない店」として既に定評を頂いて居ります

是非一應御照會の上御利用希ひます

(見本及見積書御照會次第送呈仕候)

◎外國映畫プロマイド發行元(毎月新版發賣力)進呈

東京市日本橋通り三丁目五番地

寫眞工業 印刷一式 **瀬古大成堂**

電話日本橋(24)二九一七番
 振替東京二八九九六番

式一眞寫業商

萬葉集全釋全六冊完成



第四高等學校教授 鴻巣盛廣先生著

各冊 菊判布製函入金六圓三十錢
 第六百頁以上送料金二圓二十錢

第一冊 四卷一、二、三、四の七九三首の評釋、口繪三、系圖二、地圖二、挿畫九五。

第二冊 三卷五、六、七、八の八七一首の評釋、口繪四、挿畫七五。

第三冊 三卷九、一〇、一一の一一七七首の評釋、口繪四、挿畫五五。

第四冊 再卷十二、一三、一四、一五の九四五首の評釋、口繪四、地圖二、挿畫五三。

第五冊 再卷十六、一七、一八、一九の五〇七首の評釋、口繪五、地圖一、挿畫六七。

第六冊 新卷廿の二二、二四の二四首の評釋と五句索引、作者索引、口繪三、挿畫二。

萬葉學界の權威者たる著者が二十年間心血を凝して萬葉集の短歌、長歌、旋頭歌四千五百十六首全部を通俗化した文藝化し藝術化されたものであつて、語註精細、口譯明快、考證正確、鑑賞清新、批評妥當、何れも點より見るも斷然古今を凌いで獨創味満溢、眞に千古不滅の大々的な名著だ。

學校圖書館は勿論、學者、教育家、歌人、俳人、御待望の全六冊一揃 内地送料金九十二錢
 金三十七圓八十錢 領土送料金四十八錢
 東京・京橋一ノ八
 振替東京四六八四

五三五

廣文堂

山 中 最近實施 實用機械製圖法 價 2.50
 秀 男 著 日本標準 送 0.16

山 中 製圖の指針 價 1.80
 秀 男 著 送 0.14

河 合 匡 著
 金屬材料 價 9.50 送 0.22

岡田楠次郎 著
 應用化學の常識 價 2.00 送 0.14

淺野、中村 共著
 冷凍全般の大要 價 1.00 送 0.06

相 澤 時 著
 土木の常識 價 2.00 送 0.14

武 藤 清 著
 建築構造力學 價 3.50 送 0.22

大 岡 實 著
 建築様式 價 3.00 送 0.14

吉 田 全 三 著
 改訂 日本家屋構造 價 2.50 送 0.14

大 竹、中村 共著
 新式規矩術 價 2.30 送 0.12

明 工業 豫科・機械 講義 懇切
 建築・化學 (內容見本無代進呈)

發行所 大日本工業學會 東京市小石川區丸山町
 振替口座東京 6 8 0
 電話 大塚 590

五三四

大阪商科大学教授 京都帝國大學文學部講師 細江逸記先生著 好評!! 絶讚!! 定價 金拾圓

看オオオオの 英國中部地方言の研究

STUDIES
IN THE MIDLAND DIALECT
USED IN THE WORKS OF
GEORGE ELIOT
WITH SPECIAL REFERENCE TO
SILAS MARNER AND ADAM BEDE

方言こそ眞に生きた言語であり、言語の生命の宿るところである。苟くも言語を研究する者にとつては方言の研究こそ必要不可欠からざるものである。然し其研究には非常な困難の伴ふことは相像に難くないし、自國語に於てすら未だ完成した研究のある事は聞かない。英語の場合に於ても同様であり、其爲め英文學の理解、批評、鑑賞も亦歪められてある點少しとしない。著者茲に著眼して久しく、非常な努力を拂つて此研究に没頭すること十數年、漸く功成つて本書を世に問ふこととなつたのである。本書に説く處は、ジョージ・エリオットが其著作の中に驅使した英國中部地方の方言が如何なる内容を有するものであるかを縦横に検討し、以て前人未踏の新境地を拓き我國英語學徒としての最高の研究を完成したものである。因に此研究は英本國は勿論世界何れの學者も未だ試みなかつたもので、其點正に世界に誇るべき一大文獻と云ふべからざるものである。内容を六篇を選んで、音韻篇、文法篇、用言篇、三篇に分ち、エリオットの作品の中なるものは片言隻語の微と雖も洩らさず説き、該地方言の綜合的研究の概に恥ぢざるもの堂々八百餘頁、行文流暢、例亦豊富、讀者は宛ら一大學園に遊ぶならぬ貴重なる一大研究書である。切に御愛讀を乞ふ所以である。

方言研究の秘庫開かる!!

著者拾數年の努力技に結晶して學界待望裡に世界に誇る名著遂に成る!!

最新刊:
「金八圓五拾錢」
菊判天金總クローズ装
紙數八三〇頁箱入豪華版

東京市神田區 泰文堂 振替口座 一〇三三番

好評嘖々たる弘道閣選書!

- | | | |
|--------|-----------------------|---------------------|
| 伊藤武夫編主 | 博物辭典 (呈見本) | 千五百頁 上製 價五・五〇 送料三〇 |
| 伊藤武夫著 | 臺灣植物圖說 (正編) | 菊判上製全頁圖版 編各一六圓 送料三〇 |
| 村林仁八著 | 淡水動物 | 二九〇頁 上製 二・〇〇 送料一四 |
| 村林仁八著 | 遺傳の研究 | 三〇〇頁 上製 二・五〇 送料一四 |
| 岡山秀吉著 | 竹工・指物・玩具・挽物・彫刻・塗裝 木工術 | 五三〇頁 上製 三・五〇 送料二二 |
| 見坊著 | 實際農家副業大典 | 六百頁 四六上製 二・〇〇 送料一四 |
| 秋山著 | 教科書に準據せる生産地理精義 | 四百頁 四六上製 二・二〇 送料一四 |
| 松井佳一著 | 科學と趣味 金魚の研究 | 四五〇頁 上製 三・五〇 送料二二 |
| 松井佳一著 | 實驗 金魚の愛玩と飼育法 | 二五〇頁 四六上製 一・五〇 送料一〇 |
| 山崎延吉著 | 山崎延吉全集 全六卷 | 四千頁 菊上製 一八圓 八四料 |
| 山崎延吉著 | 我農生回顧錄 | 四四〇頁 四六上製 一・五〇 送料二二 |

中西良子 子供繪卷の指導

三三〇頁 上製 二・八〇 送料一五

美帝會 日本古現代書畫名鑑

三六版本三册 附入 一・二〇 送料一〇

辻克己著 ウキンド裝飾圖案集

四六倍版カド 一・八〇 送料一四

植松貞吉著 火災保險の話

一三〇頁 四六洋綴 〇・七〇 送料四

三浦義厚著 改訂商業簿記詳解

五二〇頁 四六上製 一・八〇 送料二二

安藤徳器著 趣味の明 金子健四郎と其時代

四五〇頁 四六上製 二・〇〇 送料一四

中村徳五郎著 越味の明 大西郷と僧月照

四〇〇頁 四六上製 一・八〇 送料一四

尾崎久彌著 江戸小説研究

六百頁 菊版上製 四・五〇 送料三〇

石塚龍學譯 英法然上人行狀繪圖

千頁 菊版上製 六・〇〇 送料三〇

神道研究会編 昭和十一年版 神道年鑑

六八〇頁 四六版 一・八〇 送料一四

中村徳五郎著 皇大神宮史

六百頁 四六上製 二・八〇 送料三二

發行所 東京・神田・錦町二ノ三 弘道閣 振替東京七〇一四三番